



Specifications (規定)

イングランド、ウェールズ、北アイルランド規定の資格

Examination (試験)、Class Award (クラスアワード)、Solo Performance Award (ソロパフォーマンスアワード)、Presentation Class (プレゼンテーションクラス)、Demonstration Class (デモンストレーションクラス)に関する**情報、規則および規制**の組み込み

本書の有効開始日: 2018年7月1日

Royal Academy of Dance (RAD) は国際的なダンスの教師教育機関であり資格授与機関です。Association of Operatic Dancing of Great Britain として 1920 年に設立された本機関は、1936 年には英国王室憲章の認定を受け、名称を Royal Academy of Dancing と改めました。そして、1999 年に Royal Academy of Dance となりました。

ビジョン

教育とトレーニングにおいてダンスの世界を主導する Royal Academy of Dance は国際的に最高水準の指導と学習を誇っています。ダンス教師のプロフェッショナルな会員を擁する組織として、ダンスの教師や生徒、メンバー、スタッフにインスピレーションと活力を与え、また世界中でダンスとダンス教育に対し独創的で芸術的な持続的貢献を行っています。

使命

教師と生徒の教育とトレーニングを行うことにより、ダンスの知識と理解およびその実践を世界的に促進・充実させること。試験を実施することにより、その実績に対してアワードを与え、豊かで芸術的なダンスの教育的価値を後世に伝えること。

約束

- オープンなコミュニケーション
- 組織内外との連携
- 品位とプロフェッショナリズムに則った行動
- クオリティと卓越性の提供
- 多様性を賛美し、差別のない運営
- ダンスの提唱者としての活動

Examinations Department
Royal Academy of Dance
36 Battersea Square
London SW11 3RA
電話 +44 (0)20 7326 8000
exams@rad.org.uk
www.rad.org.uk/examinations

© Royal Academy of Dance 2017

ROYAL ACADEMY OF DANCE、RAD、および SILVER SWANS は多数の管轄区における Royal Academy of Dance の登録商標®です。RAD PRE-PRIMARY IN DANCE、RAD PRIMARY IN DANCE、RAD INTERMEDIATE FOUNDATION、RAD INTERMEDIATE、RAD ADVANCED FOUNDATION、RAD ADVANCED 1、RAD ADVANCED 2、RAD CLASS AWARD、RAD SOLO PERFORMANCE AWARD、CBTS、KARSAVINA SYLLAUS、DANCE TO YOUR OWN TUNE、および DISCOVERING REPERTOIRE は Royal Academy of Dance の未登録商標™です。Royal Academy of Dance の書面による事前の許諾無しに商標または本書のいかなる内容も使用または乱用することを固く禁じます。

Royal Academy of Dance はイングランドで英国王室憲章認定の団体として法人化されています。イングランドおよびウェールズの慈善団体第 312826 号として登録されています。

目次

本書をオンラインで閲覧している場合、タイトルをクリックすると該当セクションに移動します。

<u>セクション 1: 一般的な情報、規則および規制</u>	5
<u>はじめに</u>	5
<u>利用可能な試験サービス</u>	8
<u>登録</u>	9
<u>エントリー条件</u>	10
<u>試験に臨む受験者の登録</u>	11
<u>時間配分</u>	17
<u>料金</u>	20
<u>試験のキャンセル</u>	23
<u>締め切り日以降</u>	24
<u>試験会場スタジオ</u>	25
<u>音楽</u>	28
<u>ユニフォームとプレゼンテーション</u>	31
<u>小道具</u>	36
<u>試験当日</u>	39
<u>結果と認定証明書</u>	49
<u>リソース</u>	52
<u>その他の情報</u>	54
<u>セクション 2: 内容と採点評価</u>	57
<u><i>Dance to Your Own Tune</i></u>	57
<u>Pre-Primary in Dance および Primary in Dance</u>	58
<u>Grade 1-5</u>	61
<u>Grade 6-8</u>	73
<u>Intermediate Foundation および Intermediate</u>	77
<u>Advanced Foundation、Advanced 1 および Advanced 2</u>	93
<u>Solo Seal</u>	111
<u><i>Discovering Repertoire</i></u>	115
<u>学習成果と評価の基準</u>	124
<u>評価</u>	142
<u>採点評価で使用されている用語の定義</u>	145
<u>採点評価</u>	147
<u>資格とレポート</u>	162
<u>結果フォーム、評価レポート、認定証明書、およびメダル</u>	164

<u>セクション 3: 規制に関する情報</u>	165
<u>ねらいと目標</u>	165
<u>目的の適切性</u>	167
<u>必要な知識、スキル、理解および事前学習認定</u>	168
<u>規制</u>	169
<u>レベル表記</u>	173
<u>合計資格時間と指導付き学習時間</u>	177
<u>Universities and Colleges Admissions Service (UCAS)</u>	179
<u>個人学習記録 (PLR)</u>	180

セクション 1: 一般的な情報、規則および規制

はじめに

本書について

本書には、Royal Academy of Dance (RAD) が提供し、イギリス、ウェールズ、北アイルランドの試験監督機関が管理している資格に関する**規定**が記載されています。

RAD によって提供されている Examination (試験)、Class Award (クラスアワード)、Solo Performance Award (ソロパフォーマンスアワード)、Presentation Class (プレゼンテーションクラス)、Demonstration Class (デモンストレーションクラス) に関する情報、規則および規制も記載されています。

状況に応じて別途記載がない限り、通常「**試験**」と呼ぶ場合は、Examination、Class Award、Solo Performance Award、Presentation Class、Demonstration Class を総称しています。

www.rad.org.uk/exams

exams@rad.org.uk

RAD の活動

RAD は**ダンスの学習**および**達成度**を体系化することで、あらゆる年齢および能力の生徒を**励まし、モチベーションを与え、報いる**ようにデザインされた、国際的に認知されている試験と査定のポートフォリオを提供します。

進路

Dance to Your Own Tune (自分の曲に合わせて踊る) カリキュラム (Demonstration Class) は、2 歳半～5 歳のお子様を対象としています。

Graded Syllabus (Pre-Primary in Dance、Primary in Dance、Grade 1-8) は、バレエに力を入れた幅広い実技ダンス教育を提供し、生徒の技術、音楽的技量、および表現力を高めます (5 歳以上が対象)。

Vocational Graded Syllabus (Intermediate Foundation、Intermediate、Advanced Foundation、Advanced 1、Advanced 2、Solo Seal) は、生徒がバレエについて詳しく学習し、ダンスのキャリアを追求するための準備ができるプログラムです (11 歳以上が対象)。

Discovering Repertoire は、クラシックバレエのパフォーマンスプログラムで、よく知られたクラシック・レパートリーの振り付けを基盤に、バレエの技術、音楽的技量、および表現力を伸ばすための柔軟性の高い構造を提供します (12 歳以上が対象)。各レベル (2、3、4) は 3 つの学習ユニットで構成されており、個別に受講しても一緒に組み合わせて受講しても構いません。詳細については、別途 *Discovering Repertoire* の規定に関する文書を参照してください。

試験官

RAD により任命、訓練、監督されている試験官が試験の評価を行います。

RAD Examiner (試験官)

- 試験官はその専門知識に基づいて選抜され、試験委員会に加わる前に、厳格なトレーニングを受けます。トレーニングは試験官のキャリアを通して継続します。
- 試験官は試験スタジオに歓迎的で安心できる雰囲気を作り出し、受験者に好ましい試験経験を与えるようにします。
- 試験官は犯罪履歴調査 (Disclosure and Barring Service - DBS) (または同等の団体) による調査を済ませ、平等性と多様性、安全保護、データ保護を含む RAD の方針と手続きに従います。
- 通常、試験官が 2 年間、同一の地域で試験を担当することはありません。
- 試験官は、透明性、公平性を期し、適切なビジネスセンスを働かせることを念頭に置いた厳しい方針に従って配属されます。

応募者が自身の学校に特定の試験官をリクエストしたり、特定の試験官を却下したりすることはできません。

出版物

『Focus on Exams』は、RAD の試験関連誌で、年 3 回メンバーに送付されます。RAD のウェブサイトからダウンロードすることもできます。

シラバス (教授要綱) 本、楽譜、CD、DVD は www.radenterprises.co.uk から入手できます。

RAD Video アプリは、iTunes および Google Play ストアからご利用いただけます。

言語

すべての試験と評価は、英語で行われます。

規定の概要

レベル	受験者数	年齢	内容	評価	結果
Demonstration Class (Dance to Your Own Tune)					
レベル 1、2	1~16 人	2歳半~5歳	教師の主導に従い、自由な演目をAECの「観客」を前に実演する	評価対象外(試験官はクラスを見学するが、評価はしない)	すべての受験者は参加証明書を受け取る
Class Award					
Pre-Primary in Dance	1~8 人	5歳以上	教師が主導する Class Award のシラバス(複数のエクササイズと1つのダンス)	試験官による評価(詳しい内訳ではなく、広範な基準を使用)	修了した受験者は、評価レポート、認定証明書、メダルを受け取る
Primary in Dance		6歳以上			
Grade 1-5		7歳以上			
Discovering Repertoire レベル 2、3、4		12歳以上	教師または試験官が主導する任意のユニット全部(教師が選択)		修了した受験者は、各ユニットの評価レポートと認定証明書を受け取る
Solo Performance Award					
Grade 1-5	1~4 人	7歳以上	3つのソロ・ダンス、うち2つ以上が試験のシラバスに記載されているもの	試験官による評価。 146~162 ページに記載の基準に基づく	修了した受験者は、評価レポート、認定証明書、記章を受け取る
Presentation Class					
Grade 6-7	1~8 人	11歳以上	Grade 6-7: シラバスに記載の複数のエクササイズ	評価対象外(試験官はクラスを見学するが、評価はしない)	すべての受験者は参加証明書を受け取る
Grade 8			Grade 8: 受験者はシラバスを実演。教師が主導。AECの「観客」を前に実演してもよい		
Examination					
Primary in Dance	1~4 人	6歳以上	受験者は試験のシラバスを実演	試験官による評価。 146~162 ページに記載の基準に基づく	修了した受験者は、結果フォーム、認定証明書、メダルを受け取る
Grade 1-5		7歳以上			
Grade 6-8		11歳以上			
Intermediate Foundation		11歳以上			修了した受験者は、結果フォームと認定証明書を受け取る
Intermediate		12歳以上			
Advanced Foundation		13歳以上			
Advanced 1		14歳以上			
Advanced 2	1~4 人(女子と男子を別々に試験)	15歳以上			
Discovering Repertoire レベル 2、3、4	1~4 人	12歳以上	任意のユニット全部		修了した受験者は、各ユニットの結果フォームと認定証明書を受け取る。3つのユニット全部に合格した受験者は、資格認定証明書を受け取る
Solo Seal	2~4 人(最低2人)	15歳以上	受験者は審査員団と観客のために3つのソロヴァリエーションとフィナーレを演じる	審査員団(RAD Examiner および芸術監督が承認したダンス専門職者)による評価	修了した受験者は、結果フォームと認定証明書を受け取り、名前が『Focus on Exams』に掲載される

利用可能な試験サービス

Session (セッション)

試験の「セッション」は、特定の地域で試験が行われる全日程を網羅しています。セッションの長さはさまざま、日程は地域のオフィスによって発表されます。

すべてのセッションには「**締切日**」があります。この日までにすべての試験エントリーフォームをRADが**受け取っている**必要があります。

セッションには次の3種類があります。

種類	正式名	内容
AEC	Approved Examination Centre (公認試験センター)	試験官が応募者の学校を訪れ、受験者の試験を行う
RAV	RAD Approved Venue (RAD 公認会場)	RAD が用意したスタジオで試験を行う。さまざまな学校の受験者が受験のために会場を訪れる
双方	n/a	試験官による AEC および RAV 訪問の組み合わせ

ほとんどの場合、あらゆるレベルの試験 (Solo Seal を除く) をすべての種類のセッションで受験いただけます。受験いただけない試験がある場合は、オフィスからお知らせします。Solo Seal には、特別な手配が必要です。詳細については、地域のオフィスまでお問い合わせください。

RAD 事務所のない国では、RAD 本部からの試験をリクエストすることができます。すべてのご要望にお応えすべく全力を尽くしますが、対応可能な人材に左右されるため、保証はいたしかねます。

RAD は特定の地域に十分な参加者がいない場合、セッション、ツアー、または試験訪問を行わない権利を保留します。これは特に以下の状況に当てはまります。

- 応募者が遠隔地またはこれまで実施されたことのない国での試験サービスを申請した場合の AEC (公認試験センター) での試験
- AEC (公認試験センター) における試験サービスが確立されている国の RAV (RAD 公認会場) での試験

セッションが経済的に見て実行不可能な場合、RAD はセッションを変更、延期、キャンセルする権利を留保します (「[試験のキャンセル](#)」を参照)。

教師の希望する試験日でスケジュールを組むよう全力を尽くしますが、こちらを保証することはできません。

Special (特別試験訪問)

一部の国では、追加料金をお支払いいただくことにより、最低限の試験時間を満たす場合に、公表されているセッション期間以外の日程で「Special (特別試験訪問)」をリクエストすることができます。

詳細については、地域のオフィスまでお問い合わせください。

登録

学校

試験のエントリーをする前に、すべての学校は登録を済ませておく**必要があります**。登録するには、すべての必要事項を記入した登録フォームを idregistration@rad.org.uk までメールにてお送りください。ただし、**オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、南アフリカ**は例外で、これらの国については、それぞれのオフィスにお問い合わせください。

登録を済ませた学校には、学校の ID 番号が付与されます。

受験者は全員、登録済みの学校で登録する必要があります。

不正行為で有罪判決を受けた人物と関係がある学校については、登録を受け付けておりません。

受験者

受験者は全員、試験にエントリーする前に登録を済ませている**必要があります**。**締切日の少なくとも 2 週間前**までには登録を済ませてください。これに従わないと、エントリーと結果の処理に遅れが生じます。

受験者を登録するには、すべての必要事項を記入した登録フォームを idregistration@rad.org.uk までメールにてお送りください。ただし、**オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、南アフリカ**は例外で、これらの国については、それぞれのオフィスにお問い合わせください。

登録を済ませた受験者には、永続 ID 番号が付与されます。教師が変わるとこの番号が必要になるため、受験者はこの番号を控えておいてください。

学校が変わった受験者がいる場合は、RAD に知らせてください。

名前は登録フォームに正しい順序で間違いのないようはっきり正確に記入してください。

登録情報に間違いがないことをご確認ください。Certificate (認定証明書) は、エントリーフォームではなく、登録フォームに記載された情報に基づき発行されます。受験者が氏名を正しく登録していない場合は、その後エントリーフォームで修正された場合でも、Certificate (認定証明書) に記された氏名の綴りや姓名の記載順の間違いに RAD は責任を負わないものとします。

エントリーフォームで氏名を訂正した場合も、該当する登録担当チームに更新してもらう必要があります。idregistration@rad.org.uk までメールにてお問い合わせください。ただし、**オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、南アフリカ**は例外で、これらの国については、それぞれのオフィスにお問い合わせください。

エントリー条件

応募者は本書に記載のすべてのエントリー手順に従う必要があります。

エントリーは締切日までに到着している必要があります(ただし、締切日以降のエントリー手順もあります。「[料金](#)」を参照)。

応募者はエントリー前にその学校とすべての受験者の登録を済ませていなくてはなりません。

応募者は RAD の登録教師、または RAD に登録され、エントリーフォームに記載されており、記載されることに同意した RAD 登録教師を雇用している、もしくはこの教師と契約している、RAD に登録された学校の校長または事務担当者でなければなりません。

エントリーフォームに記載されたすべての RAD Registered Teacher (登録教師) は、エントリーフォームの提出時点で Royal Academy of Dance の現行会員である必要があります。

すべての料金はエントリー時点でお支払いいただく必要があります(詳細は、「[料金](#)」を参照)。

上記の条件のいずれかが満たされない場合、この条件を満たすための措置が取られるまで試験のスケジュールは決定されません。措置が講じられない場合、試験は行われず、エントリーフォームは返却され、事務手続きの追加手数料が適用されます。

RAD は上記の条件がエントリー時点で満たされていない場合もしくは上記が満たされていないことが試験終了後に明らかになった場合に、エントリーを拒否する権利を保持し、また試験のスケジュールの保留あるいは試験結果、証明書、またすべての受験者のメダルや記章の授与を保留する権利を有します。

試験に臨む受験者の登録

受験者、保護者、後見人からの許可

教師はセッション締切日前に、受験者、保護者、後見人に連絡して、受験者が試験を受験できることを確認し、試験料金や学校が請求する可能性があるその他の追加料金の支払いについて確認する必要があります。

受験者(および該当する場合は保護者/後見人)は、受験者の詳細(氏名、生年月日、性別)がRADに渡されており、試験の主催・実施目的でこの情報がデータベースに保管されることについて通知を受ける必要があります。

事前予約

事前予約システムを利用する場合、応募者は受験可能な日を最低3日挙げなければなりません。

リクエストした事前予約日が確認できるのは、エントリーの締め切り後になります。

事前予約をいただいても、日程の希望が聞き入れられる保証はありませんが、RADはご希望に添えるように全力を尽くします。

最低限の時間

ほとんどの場合、**AEC 試験訪問の最短時間は3時間**となります(休憩時間を除く)。

最短時間を満たしていない応募者は、最低料金を支払うか、他の学校/教師と合同で試験を行うか、RAVに受験者をエントリーさせることができます。

合同参加と「ホスト」教師

教師または学校は、最低試験時間の要件を満たすために、合同で1つのエントリーを作成することができます。

RAD 事務所では合同試験日の立案や「ホスト」教師の募集などについては責任を負いかねます。そのような手配は教師の責任であり、援助をするかどうかは教師の裁量に委ねられます。

教師または学校が合同で1つの試験エントリーを作成する場合も、試験日程のスケジュールを組む際にはエントリーフォームを別々に記入し、受験者を分けてください(教師1の全受験者を記入した後で、教師2の全受験者を記入するなど)。こうすることで、結果を効率的かつ正確に処理できます。

その他のガイドラインについては、地域オフィスから入手できます。

複数の試験を受験する受験者

受験者は結果いかにかわらず何度でも試験を受けることができます。

同一セッションで2つの試験を受験することも可能ですが、RAD ではこれを奨励していません。結果として、受験者が同一の試験官に評価されることもあることに留意してください。

Discovering Repertoire プログラムについては、受験者は1回の受験で複数ユニットを受験できますが、各ユニットを別々に試験する必要があります。

ピアニスト

RAD では通常、AEC の試験のピアニストを用意または推薦していません。RAD 事務局がこれらの事柄の援助をする場合、これは自由裁量に任されており、料金が発生する場合があります。

最少年齢

RAD では、確実に安全にダンスの練習をして最大限の成果を挙げていただくために、試験の最少年齢を設けています。

受験者は、そのセッションの地域の締切日までに、最少年齢に達していることが**必要です**。詳細については、地域のオフィスまでお問い合わせください。

Demonstration Class (デモンストレーションクラス):

Dance to Your Own Tune	対象年齢
レベル 1	2歳半～3歳半
レベル 2	3歳半～5歳

Examination (試験)、Class Award (クラスアワード)、Presentation Class (プレゼンテーションクラス)、Solo Performance Award (ソロパフォーマンスアワード):

試験 / レベル	最低年齢
Pre-Primary in Dance	5歳
Primary in Dance	6歳
Grade 1-5	7歳
Grade 6-8, Intermediate Foundation	11歳
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2、3、4	12歳
Intermediate	12歳
Advanced Foundation	13歳
Advanced 1	14歳
Advanced 2	15歳
Solo Seal	15歳

いずれの試験も、最高年齢の制限はありません。

前提条件

試験	履修の前提条件
Advanced Foundation	Intermediate
Advanced 1	Intermediate
Advanced 2	Advanced 1
Solo Seal	Advanced 2 (Distinction)

Graded Exam (グレード別試験)、Class Award (クラスアワード)、Solo Performance Award (ソロ・パフォーマンス アワード)、Presentation Class (プレゼンテーションクラス)、Demonstration Class (デモンストレーションクラス)、*Discovering Repertoire* の試験またはクラスアワードの履修に必要な前提条件はありません。

前提条件が適用される場合、受験者は以降の試験にエントリーする前に、これらに合格している必要があります。ただし、同一セッション中に試験と前提条件にエントリーすることも可能です。この場合、(合格した場合に) 試験を受けられるかどうかは、必修となっている前提条件に合格しているかどうかによって変わります。

このオプションは Solo Seal には適用されません。この場合は、**例外なく**、エントリーに**先立ち** Advanced 2 の Distinction を取得しておく**必要があります**。

受験者の前提条件となる試験が RAD の試験でない場合、エントリーフォームに Certificate (認定証明書) のコピーを同封する必要があります。以下の機関から授与された同等の資格が認められています。

- bbodance (British Ballet Organization)
- British Theatre Dance Association (英国演劇ダンス協会) (BTDA)
- National Association of Teachers of Dance (全国ダンス教師協会) (NATD)
- Imperial Society of Teachers of Dancing (インペリアル・ソサエティ・オブ・ティーチャーズ・オブ・ダンシング) (ISTD)
- International Dance Teachers' Association (国際ダンス教師協会) (IDTA)

これまでのシラバス (教授要綱) の要件に従って受講した前提条件は認められます。

妥当な調整

障害や健康上の問題など、エントリー時点で判明している障壁により、試験にエントリーできない、またはエントリーすることに懸念を感じる受験者は、特別な手配を講じるよう要請することができます。

そのような調整が妥当かつ必要、そして実行可能と判断された場合、RAD は事務と試験の手順の両方またはいずれか的一方を調整します。

資格授与の統一性を守るため、**すべての受験者は同一の基準に照らして評価されます。その点に関する譲歩はありません。**

調整が必要ない場合もありますが、RAD は受験者の状況を試験官に通知します。

教師はエントリーの時点で、そのようなリクエストを主催側のオフィスに通知する必要があります。

方針の全文は[オンライン](#)で入手できます。

試験日のスケジュール設定

Demonstration Class は試験日のどの時点でも開催できますが、観客がある場合は (AEC のみ) その日の最初か最後が最適です。

AEC (公認試験センター) で Vocational Graded の試験を受ける受験者は、可能であればその日の最後にスケジュールを入れてください。

試験のスケジュール方法に関する詳細は、オンラインで [Information for teachers on Examination Scheduling in AECs](#) (AEC での試験の日程に関する教師向け情報) から確認いただけます。

試験の組み合わせ

受験者は、以下の「[時間配分](#)」のセクションに従ってグループ分けする必要があります。

受験者は男女共に、Advanced 1 に至るまでのすべてのレベル (Advanced 1 を含む) で一緒に試験を行います。

受験者はこの組の中で、試験内容の表の記載に従い、ソロおよびグループ構成で踊れるように準備する必要があります (「[セクション 2: 内容と採点評価](#)」を参照)。

AEC (公認試験センター):

AEC での受験者のスケジュールは、エントリーフォームに記載された情報に従って決まります。

各組の人数はできるだけ一杯にします。

試験にかかる最低時間の条件を満たすために、受験者を必要以上に少人数に分けて試験時間を延ばすことは避けてください。

受験者の数が足りない場合は、論理的かつ効率的な方法で組分けします。たとえば、5 人の受験者が Grade 5 を受験する場合は、4 人と 1 人の組ではなく、3 人と 2 人の組を作ります。10 人の受験者が Primary in Dance を受験する場合は、通常 4 人、4 人、-2 人の組み合わせが望ましいですが、3 人、3 人、4 人も可能です。

欠席者がいても、受験者の順番は常にエントリーフォームに示された順番または番号に従うべきです。

RAV (RAD 公認会場):

RAV での受験者のスケジュールは、所轄の RAD 事務所によって以下のように組まれます。

- Grade 5 までの受験者は、エントリーフォームに教師が記入した情報に従って、組別にスケジュールが組まれます。
- 他のすべてのレベルの受験者は、できる限り学校ごとに組別スケジュールが組まれますが、これは保証されません。応募者は、受験者を他の学校の受験者と一緒に受験させたいという希望を述べることができます。

RAV で Grade 6 以上にエントリーする受験者は、最終的に他の受験者と一緒に踊れるように準備する必要があります。

エントリーフォームの記入

エントリーフォームは、RAD ウェブサイトから入手するか、RAD 事務所に要請して取り寄せることができます。電話や手紙によるエントリーは受け付けておりません。また、関連した試験セッションの公開締切日までに地域の RAD 事務所に届いている必要があります。

記入が完了したエントリーフォームには、以下の名前が含まれている必要があります。

- RAD に登録している教師 (最低でも 1 人以上)
- 応募者

教師が応募者の役割を担うこともできますが、教師を雇用している、または教師と契約している登録済みの学校の校長または事務担当者が応募者を務めることもできます。応募者は受験者の代理でエントリーします。

応募者はエントリーフォームと関連情報に目を通し、内容を熟知しておく責任があります。

エントリーフォームに署名することにより (署名欄に活字体で氏名を入力しても署名とみなされず)、応募者は試験サービスの条項に関して RAD と契約を結んだこととなります。

応募者は RAD が試験に関して定めるすべての方針、手続き、契約条件、中でも特に本書に記載されている内容を遵守し、受験者とその保護者、後見人、教師に対して必要かつ適切な場合にこれらを伝える義務を負います。これには、試験に使用される会場が最低限の必要条件を満たすことと、受験者の身元と年齢を確認することが含まれます (一部の管轄区では、追加の防犯対策が整っている場合があります。詳細については地域のオフィスまでお問い合わせください)。

学校、教師、受験者の ID 番号など、**エントリーフォームのすべての項目が正確に記入されている必要があります。** 不完全または不正確なエントリーフォームは返却され、追加事務手数料が発生します。

氏名ははっきりと正確に、正しい順序で記入してください。Certificate (認定証明書) はエントリーフォームに記載された氏名に基づいて作成されるの**ではない**ことにご注意ください。

応募者は、エントリーフォームに記載の教師が、以下の条件を満たしていることを確認する必要があります。

- エントリーの責任を負う登録済みの学校から雇用されている、または登録済みの学校と契約している
- そのように呼ばれることに同意している

教師がこの基準を満たしていない場合、調査が行われます。会員組織である RAD は、会員に対して最終的な責任を負います。

応募者は、受験する人物がエントリーフォームに詳細が記載された人物と同一であり、他の人物が受験者に代わって受験することがないことを保証する義務があります。この必要条件が遵守できない場合は、不正行為として扱われます。

エントリーフォームに記載された応募者の連絡先住所は、そのセッションの試験に関連するすべての連絡に用いられます。これには認定証明書の発送も含まれます。試験以外の用途のために記載住

所とは異なる住所が RAD により利用されていたり、すでに RAD のシステムに異なる住所で登録されている場合も、上記に変わりはありません。

正しい住所が記入されていることを確認するのは応募者の責任となります。

応募者により間違った住所が記入されていた場合、試験結果、証明書、メダルが間違った住所に送られて起こった遅延に関する責任は RAD は負いかねます。

応募者は試験の開催が不可能な日を示す必要があります。しかし、RAD はそのような都合に合わせられるとは保証できないので、このような日には最小限に留めるべきです。

RAD 試験官による指導に関する欄は、RAV にエントリーしている Vocational Graded 受験者全員について記入する必要があります。

Demonstration Class (デモンストレーションクラス) のエントリーの場合、教師はエントリーフォームの **Level Code** (レベルコード) 欄に適宜 **DC 1** または **DC 2** と記入し、**Exam Type** (試験の種類) 欄に **DC** と書き込む必要がありますが、参加者の氏名を列記する必要はありません。

郵便切手の不足金やサーバーのダウンタイム、その他の不可抗力により **エントリーフォームまたはエントリーが締め切り以降に届いた場合の、期限内のエントリーフォームの不着に関する責任は RAD は負いかねます。** エントリーフォームの受領は通知されます。

AEC 試験にエントリーする応募者は、試験官がスタジオを見つけるのに役立つ、関連した旅行情報の詳細をエントリーフォームに添える必要があります。

時間配分

Graded Syllabus:

試験	受験者数	時間 (分)	その他のすべての クラスと評価	受験者・ 参加者数	時間 (分)
			<i>Dance to Your Own Tune: レベル 1 & 2 Demonstration Class</i>	1~8 人	30
				9~16 人	45
Primary in Dance Examination	1 人	20	Primary in Dance と Pre-Primary in Dance Class Award	1~2 人	15
	2 人	25		3~4 人	20
	3 人	30		5~8 人	30
	4 人	35			
Grade 1 Examination	1 人	20	Grade 1 Class Award	1~2 人	15
	2 人	25		3~4 人	20
	3 人	35		5~8 人	30
	4 人	40			
Grade 2 Examination	1 人	20	Grade 2 Class Award	1~2 人	20
	2 人	25		3~4 人	25
	3 人	35		5~8 人	35
	4 人	40			
Grade 3 Examination	1 人	25	Grade 3 Class Award	1~2 人	20
	2 人	30		3~4 人	25
	3 人	40		5~8 人	35
	4 人	45			
Grade 4-5 Examination	1 人	30	Grade 4-5 Class Award	1~2 人	25
	2 人	35		3~4 人	30
	3 人	45		5~8 人	40
	4 人	50			
			Grade 1-5 Solo Performance Award	1 人	10
				2 人	15
				3 人	20
				4 人	25
Grade 6-7 Examination	1 人	35	Grade 6-7 Presentation Class	1~2 人	35
	2 人	40		3~4 人	40
	3 人	50		5~8 人	50
	4 人	55			
Grade 8 Examination	1 人	35	Grade 8 Presentation Class	1~2 人	35~40
	2 人	40		3~4 人	50~60
	3 人	50			
	4 人	60			

Vocational Graded Syllabus:

試験	受験者数	時間(分)
Intermediate Foundation	1人	40
	2人	45
	3~4人	65
Intermediate	1人	45
	2人	50
	3~4人	75
Advanced Foundation	1人	55
	2人	65
	3~4人	85
Advanced 1	1人	55
	2人	65
	3~4人	85
Advanced 2	1人	55
	2人	65
	3~4人	85
Solo Seal	2人	40
	3人	40
	4人	50

Discovering Repertoire:

試験	受験者数	時間 (分)	Class Award	受験者数	時間 (分)
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2 ユニット: クラス	1 人	20	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2 ユニット: クラス	1~2 人	25
	2 人	25		3~4 人	35
	3 人	30		5~6 人	40
	4 人	35		7~8 人	45
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2 ユニット: Variation 1	1 人	15	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2 ユニット: Variation 1	1~2 人	20
	2 人	20		3~4 人	35
	3 人	25		5~6 人	50
	4 人	35		7~8 人	60
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2 ユニット: Variation 2	1 人	15	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2 ユニット: Variation 2	1~2 人	20
	2 人	20		3~4 人	35
	3 人	25		5~6 人	50
	4 人	35		7~8 人	60
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 3 ユニット: クラス	1 人	20	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 3 ユニット: クラス	1~2 人	25
	2 人	25		3~4 人	35
	3 人	30		5~6 人	40
	4 人	35		7~8 人	45
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 3 ユニット: Variation 1	1 人	15	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 3 ユニット: Variation 1	1~2 人	20
	2 人	20		3~4 人	35
	3 人	25		5~6 人	50
	4 人	35		7~8 人	60
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 3 ユニット: Variation 2	1 人	15	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 3 ユニット: Variation 2	1~2 人	20
	2 人	20		3~4 人	35
	3 人	25		5~6 人	50
	4 人	35		7~8 人	60
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 4 ユニット: クラス	1 人	20	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 4 ユニット: クラス	1~2 人	25
	2 人	25		3~4 人	35
	3 人	30		5~6 人	40
	4 人	35		7~8 人	45
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 4 ユニット: Variation 1	1 人	15	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 4 ユニット: Variation 1	1~2 人	20
	2 人	20		3~4 人	35
	3 人	25		5~6 人	50
	4 人	35		7~8 人	60
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 4 ユニット: Variation 2	1 人	15	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 4 ユニット: Variation 2	1~2 人	20
	2 人	20		3~4 人	35
	3 人	25		5~6 人	50
	4 人	35		7~8 人	60

料金

料金の設定

試験料は暦年ごとに改められ、1月1日～12月31日まで有効となります(カナダを除く)。料金は追加料金やサービスの説明も含めて RAD ウェブサイトに掲載されています。

RAD は確立した試験サービス設備が整っている国々でのみ試験料を公表します。Academy が存在しない国、または試験ツアーが費用面から成立しない遠隔地であると見なされる地域において試験サービスを要求する受験者は、サービスの全費用を支払う必要がある場合があります。詳細については、試験部門までお問い合わせください。

料金の支払い

すべての料金はエントリー時点で支払う必要があります。

試験が行われる国では受験料が適用されますが、受験料は教師または受験者の居住国に関わらず、その国の通貨で支払う必要があります。

試験費用は応募者の責任において保護者／受験者から徴収されます。RAD は受験料の未払いに関して、応募者と受験者／保護者の間の争いに立ち入ることはありません。

費用は、1枚の小切手、クレジットカードまたはデビットカード、銀行為替手形または銀行振り込み、現金のいずれかで、エントリー時に応募者によって支払われる必要があります。

銀行振り込みまたはオンライン決済を行う場合は、エントリー時に支払いの証拠(スクリーンショットなど)を提出する必要があります。また銀行振り込みを行う際は、RAD スタッフから支給された参照番号を使用する必要があります。

支払いが現金の場合は、郵送ではなく対面で支払う必要があります。

教師が試験料に料金を追加した場合、これらが RAD 試験料に追加されたことを保護者と受験者に強調する必要があります。これはすべての書類で分離し、そのように記載する必要があります。

また応募者は、受験者と保護者に対して、こうした料金または手数料を RAD が受け取らないことを含め、すべての料金または追加手数料の支払いについて RAD が責任を負わないことを伝える必要があります。受験者またはその保護者／後見人から直接受験料を受け取ることはありません。

応募者は受験者または保護者から受験料の支払いを受けてその代理人または受託者の役割を果たすため、RAD ではこの料金の支払先を「エスクロー」口座とし、該当の受験者または保護者から受領した受験費用として全口座記録で特定できるようにする必要があります。このガイドラインは、RAD に支払われるまで、学校ではなく受験者または保護者の資産のままである受験料を保護することにあります。

いったんエントリーが提出されると、エントリー費用は繰り越しや返金の規則に従うもの以外、返金されません(下記を参照)。

特定の状況では、試験官の宿泊料や手当など RAD に発生した費用を支払うため、応募者が費用の一部を負担することを RAD 事務局が合意する場合があります。このような取り決めはすべて所轄の

RAD 事務所の裁量で応募者の合意を得て行われ、監査向けにすべて書類に記録しすべての口座と書類を保存しておく必要があります。

締切日以降のエントリー

RAD の裁量で許可されるものであり、診断書またはその他の状況を証明するものが必要となる場合があります。締切日以降のエントリーが認められた場合、締切日以降 7 日以内のエントリーについては総計の 10%、また締切日以降 8 日から 14 日までのエントリーについては総計の 20% が遅延追加料金として加算されます(この規則はエントリーを完了する場合、または追加受験者に適用されます)。

例外的な状況(センター間での受験者の編入を認める場合など)が起きない限り、**締め切り日 2 週間を過ぎたエントリーまたはエントリーの訂正は受け付けていません。**

追加料金

以下の状況で、その他の追加料金が発生することがあります。

- エントリー条件を 1 つ以上満たしていない場合
- 支払いが銀行によって不渡りになった場合
- 提出されたエントリーフォームの記入が不完全な場合
- 支払いに間違いがあった場合
- 締切日以降に、1 人以上の受験者がエントリーに追加された場合
- 試験日を変更することに合意した場合
- 登録内容に間違いがあり、証明書、結果フォーム、評価レポートを交換する必要がある場合
- 受領者側が証明書、結果フォーム、評価レポート、メダル、記章を損傷あるいは紛失した場合
- 試験当日に、主催事務所の合意なしに試験のスケジュールに変更が加えられた場合

このリストは例を示すものであり、すべての状況を網羅したものではありません。

払い戻し

受験者が辞退したり、試験を欠席して払い戻しを求めた場合、試験日から 4 週間以内に該当する RAD 事務所に証拠を提出する必要があります。

病気や怪我の場合、受験者が試験当日に体調が不良であった旨を示した、署名入りの医療診断書または医師からの手紙が必要です。

その他の場合、状況説明とともに証拠を記した、適切な人物からの書面による声明が必要です。

RAD は証拠を審査し、合意した場合、試験のツアーが終了した時点から 8 週間以内に 50% の返金を処理します。払い戻しは通常、応募者に返金されますが、要求がある場合は別の人物(保護者や受験者など)に支払うように手配することも可能です。

払い戻しの要求があった後、4 週間経っても RAD からの連絡に応答がなかった場合、RAD は払い戻し処理を打ち切る権利を留保します。試験が一部終了している場合でも、負担額通知書または払い戻しを請求しこれが支払われた場合、認定は行われません。

RAD または応募者側の都合で試験セッションがキャンセルされた場合の払い戻しについては、[「試験のキャンセル」](#)を参照してください。

料金の繰り越し

特定の状況によっては、RADは料金を次回のセッションに繰り越す(負担額通知書を発行する)ことができる場合があります。その間に料金が値上がりした場合は、再エントリー時に差額を支払うことができます。受験者は同等か、それ以上のレベルの試験にエントリーできます。

それができない、または実用的でない場合は、上記の時間枠／指針に従ってエントリー料金が払い戻されます。

受験者が試験料を繰り越して別の国で試験を受けたいと希望しており、該当する事務所間で合意が取れている場合、全額を返金し、受験者に再エントリーしてもらい、新しい地域の事務所に適切な料金を払い込んでいただく必要があります。事務手数料が発生する場合があります。

返金や負担額通知書が提供できない場合

以下の状況では、負担額通知補や返金は行われません。

- 受験者の学校／大学の行事の日程が試験日と重複しているが、エントリー時にそのことが予測できた場合(試験、祝祭日、修学旅行などを含む)
- 応募者と受験者(または受験者の親／保護者)間との争議により受験者のレッスンを試験前に短縮された場合
- 前提条件に合格していないために、受験者が試験を取りやめた場合
- 最少年齢に達していないために、受験者が試験を取りやめた場合
- デモンストラーションクラスの場合

試験のキャンセル

RAD による試験のキャンセル

RAD がエントリーおよび受験料の受領後に不可抗力 (戦争、テロリズム、暴動、伝染病の蔓延、悪天候、参加者不足、予定試験官または RAD 公認会場 (RAV) の場合に限りピアノ奏者が突然仕事に応じられなくなるなど) により試験セッションの一部または全体をキャンセルせざるを得ない場合、RAD は可能な限り、応募者に 48 時間前までに通知します。

このような状況では、RAD はキャンセルされた試験が実現可能になり次第、4 か月以内に再度実施できるよう、あらゆる手段を尽くします。それが不可能な場合は、試験費用の 90% を応募者に返金します。

試験が再度スケジュールされ、受験者が新しい試験日時に出席できない場合、費用の 50% が返金されます。

応募者は、元の試験日と再度スケジュールされた試験日の間に試験費用が値上がりしても、差額を支払う義務はありません。

試験官が受験者を個人的に知っているために試験がキャンセルされた場合は、料金が全額返金されません。

直前になって、予定していた試験に試験官を派遣できなくなった場合、ごくまれに、試験を録画してリモートで採点するように手配することがあります。

応募者による試験のキャンセル

締切日以降に、応募者の手におえない状況 (病気、家族との死別、厳しい悪天候など) が応募者または受験者の大部分に発生した場合、応募者は裏付けとなる証拠をすべて書面にて RAD に速やかに通知する必要があります。このような条件を満たしている場合、RAD は独自の裁量により、上記の手順を適用する場合があります。

締め切り日以降

試験のスケジュール設定

RAD では、エントリーフォームに記載の情報に応じて、少なくとも試験日の2週間前までにスケジュール／日程を送付するよう努めています。教師は上記以前に RAD に直接連絡して試験日を問い合わせないようにしてください (教師すべてへの通知プロセスを停滞させることになるため)。

試験は通常学期内に行われます。保護者は、教師から受験目的の学生の休学要請が来る可能性があることに留意してください。RAD は児童の休学許可のための、教師が使用できる手紙を発行することもできます。

RAD では、条件が満たされないエントリーに関して、試験日の確認を保留にする権利を有します (「[エントリー条件](#)」を参照)。

試験が確定した後での試験順序の変更は、たとえば受験者の辞退や病気など、非常に例外的な状況でのみ考慮されます。時間割に対する変更は、すべて事前に RAD 事務所の合意を得る必要があります。通常、事務手数料が発生します。試験日に試験官に変更を提出することはできません。

受験者が入れ替わる場合、RAD に前もって通知して合意されない限り、このようなケースは不正行為としてみなされます。

受験者と (該当する場合は) その親を含む試験に関連するすべての者に、試験日時、スタジオの場所等の必要な情報が伝わっていることを応募者は確認する必要があります。

受験者が試験を行う試験官と知り合いであることが判明した場合、監視と結果の品質保証プロセスにおいて、結果に影響が及んでいないことを確認するため格別の注意が払われます。時には、試験の再スケジュール、延期、あるいはキャンセルすることが、受験者にとって最善の利益になると感じられる場合もあります。キャンセルとなる場合は費用の全額が返金されます。

試験官の交通手段

RAD 事務所では、応募者に試験官の移動補助 (送り迎えなど) を求める場合があります。時間的にもリソース的にも難しい場合は、別の手配ができるように事務所にその旨お伝えください。

応募者またはその代表者が試験官に予定されたツアーの一部として交通手段を提供する場合、またそれが RAD の正式な手配として行われる場合、有効な最新の車両保険の加入手続きをすることは応募者の責任となります (試験官が非公式の交通手段の使用を了承した場合には、この必要条件は適用されません)。

試験会場スタジオ

AEC (公認試験センター)

Approved Examination Centre (AEC: 公認試験センター) は、応募者により試験用に提供された会場です。

スタジオは安全衛生規制に従っている必要があります。受験者、ピアノ奏者、試験官にとって適切で安全な場所である必要があります。試験日当日には、試験立会人が火災による避難や救急処置などの緊急事態に対応します。AEC 内で発生したいかなる受験者の怪我についても、RAD は責任を負いかねません。

RAD の安全保護対策方針に則った環境で試験を行うために、以下の「[その他の情報](#)」に記載の安全保護対策要件に従う必要があります。

1 つの AEC に複数の応募者が集まって試験を行う場合、一義的な責任を負うのは、その施設を通常使用している応募者（「ホスト教師」）となります。いずれの応募者もその施設を通常利用していない場合は、一義的な責任を双方の合意の下に決定し、関連する RADj 事務所に連絡する必要があります。さらに詳しいガイドラインについては、地域の事務所にお問い合わせください。

AEC の最低必要条件

面積: Vocational Graded Examination と *Discovering Repertoire* を除くすべての試験とアワードの推奨最小スタジオサイズは 81m² です。演技用の会場スペースが長方形である場合、短い方の長さは 8 メートル以上必要です。

Vocational Graded Examination と *Discovering Repertoire* の推奨最小サイズは 100m² ですが、169m² が理想的とされています。演技用の会場スペースが長方形である場合、短い方の長さは 9 メートル以上必要です。

所定のサイズは演技用のスペースのみを考慮したものであり、ピアノ奏者や試験官に必要な領域は含まれていません。試験官の視野に障害物(柱など)があってはなりません。

推奨最小サイズが満たされていない場合、応募者は、このことが原因で受験者がシラバス(教授要綱)の要件(特にスペースの使用)を効果的に実演できない可能性があり、特に上級レベルでは結果に影響が出る可能性があることを認識する必要があります。

床面: 床は弾力性か、「しなう」性質が必要です。コンクリート、もしくはコンクリート上に直接延べられた木材は衝撃吸収性がないため、このような床ではあってはなりません。

Vocational Graded Examination の床は、弾力性があり、ジャンプ後に着地するダンサーの 55~70% の衝撃力を吸収するように設計されているものをお勧めします(弾力性の高すぎる床は *pointe* (ポワント) ワークに適しません)。

また、床には Harlequin®、Tarkett®、または同等の、バレエ(ポアント・ワークを含む)に適した業界トップ水準のカバーを使用することをお勧めします。カバー表面は壁から壁へ敷き詰め、移動可能なカバーを用いている場合はしっかりテープで固定してください。

木の床は滑ることが多いので、滑りやすさを最低限にするため、研磨を最低限に抑えるなどの配慮が必要です。必要に応じて、受験者に松脂を用意して転倒を防いでください。

バー: バーは固定されていることが望ましいですが、安定性がある携行可能なバーも使用可能です。すべてのバーは受験者4人が同時に利用できる程度の十分な長さが必要です。固定されたバーはスタジオの右側もしくは左側に位置し(部屋の奥側にあってはなりません)、壁から約30センチメートルの距離に位置する必要があります。固定もしくは移動可能なバーの高さは、2つの高さ、約102センチメートルと115センチメートルが望ましいものの、違う高さであってもかまいません。

天井高さ: 天井は空気が循環するような、また背の高い受験者でも *grand allegro* 中に第5ポジションに両腕を持ち上げられるような高さが必要です(最低3メートルを推奨)。

換気と温度: スタジオは通常 18.3℃/65°F 以上の演技に適した温度であるべきです。スタジオは換気を効かせ、また必要に応じては適度に暖房を効かせ、また非常に寒い環境下では暖房一層効かせるべきです。*Academy* では最大温度を規定していませんが、気温の高い地域では冷房を入れるか、天井吊りのファンと簡単に開けられる窓またはそのいずれかの一方が推奨されます。

照明: スタジオは照明が十分に行き届いている必要があります。太陽光が直接差し込み、集中をそらされることが予想される場合は、ブラインド、カーテン、もしくはシャッターを用いるべきです。

壁とドア: スタジオにはドアがあるべきで、カーテンは許容されません。すべての鏡に覆いをしてください。背面の壁と試験官の視野が遮られないように、可能な限りその他の雑品目や視界の邪魔になるものを取り除いてください。

テーブル: テーブルと快適な椅子(高さ調節可能なものが望ましい)が試験官用に用意されるべきです。テーブルは安定していて、試験官が A3 サイズの書類仕事ができるような大きさが必要です。テーブルは光の反射や太陽光にさらされない場所、またすべての受験者がバーの前に立っている姿が見え、すべての演技用スペースと伴奏者・音楽担当者が見える場所に配置してください。

音楽: 伴奏者、鍵盤楽器、楽譜、追加の楽器と録音された音楽用の再生機器またはそのいずれかの一方が、必要に応じて提供されなければなりません。詳細については、「[音楽](#)」を参照してください。

アクセス: 試験に関連したすべての設備に完全にアクセスできる必要があります。

更衣室およびトイレ設備: 試験官、伴奏者・音楽担当者、受験者が同設備を利用できる必要があります。通常男子・女子受験者用に別々の施設が設けられているべきです。可能であれば、試験官と伴奏者・音楽担当者用の設備は受験者と別々であるべきです。

ウォーミングアップ用設備: 理想的には受験者がウォーミングアップを行うスタジオが提供されるべきですが、不可能な場合には、同目的用に別室が設けられているべきです。

火事、非常時の安全衛生の手順: スタジオの安全衛生手順は明らかな場所に掲示され、非常口は明確に表示されていなければなりません。

上記必要最低条件は受験者のための安全衛生の保護と同時にまた、試験会場で最高の演技ができるように設けられています。また、試験官が職務を行うためにも適した環境を確保する狙いがあります。

提供された試験会場が受験者に非常に不利になる、怪我の恐れがある、または危険な作業環境になると試験官が認識した場合は、問題が解決されるまで試験がキャンセルまたは保留されることもあります。

AEC (公認試験センター) は RAD と資格監督機関の両方によって監督されます。応募者は要求があった場合には両者の試験センターへの立ち入りを許可することに同意するものとします。通常、RAD または規制当局の担当者が施設の見学を行う予定がある場合は、事前に通知されます。

RAV (RAD 公認会場)

RAD Approved Venue (RAV: RAD 公認会場) は RAD が提供します。RAV (RAD 公認会場) の数と場所は、各国で異なります。

RAV で試験を受ける受験者は是認、スタジオ、ピアノ奏者／音楽担当者、試験番号が用意されますが、小道具とユニフォームはご自身で用意していただく必要があります。

教師と受験者は自分たちでピアノ奏者を用意するよう選択することもできますが、その場合はピアノ奏者が自分で音楽を持参してください。

詳しい情報については、RAD 事務所に問い合わせてください。

CCTV

RAD では、試験に使用される会場の一部に、CCTV セキュリティシステムが設置されており、結果として試験が録画される可能性があることを認識しています。

RAD としては、このシステムの通常の機能が揃っているのであれば (映像の撮影場所と撮影理由が明確である、映像が安全に保管されている、セキュリティ上の問題が生じた場合にのみ確認が行われる、所定の期間 [通常は 3~6 か月] が経てば削除／破棄される、カメラおよびその他の機器 (モニターなど) が目立ちすぎない、いかなる形式でも試験の邪魔や中断をすることがない、など)、試験が行われている状況でも CCTV カメラを適切に使用していただいて構いません。

CCTV 映像を問い合わせや上訴に使用することはできません。

CCTV システムの導入と使用は、RAD ではなく会場の責任となります (RAD が会場を所有している場合を除く)。

音楽

試験の種類／レベル	ピアノ	CD	自分で録音した音楽	組み合わせ - 録音した音楽とピアノ奏者 - 教師が選択	CDのAトラックまたはBトラックから選択	特記事項
Demonstration Class レベル 1-2	✓	✓	✓			
Pre-Primary in Dance Class Award	✓	✓		✓	✓	ピアノを使用した特定のエクササイズには、打楽器による伴奏が使用できます。 Imaginative Movement Sequence (想像的な動きのシークエンス) では、即興、または自分で選んだピアノ曲、もしくは録音した音楽を使用できます。
Primary in Dance Class Award	✓	✓		✓	✓	ピアノを使用した特定のエクササイズには、打楽器による伴奏が使用できます。
Grade 1-5 Class Award	✓	オーケストラ楽曲のみ		CDからのオーケストラ楽曲のみ	✓	CDからのピアノ曲の使用は許可されていません。CDからのピアノ曲は、リハーサル目的でのみ使用してください。
Grade 1-5 Solo Performance Award	✓	オーケストラ楽曲のみ	自由選択のダンスでのみ	CDからのオーケストラ楽曲のみ		自由選択のダンスでは、ライブ音楽やCDを伴奏に使用することができます。試験用CDからのピアノ曲の使用は許可されていません。CDからのピアノ曲は、リハーサル目的でのみ使用してください。
Grade 6-8 Presentation Class	✓	✓				
Primary in Dance Examination	✓	✓		✓		
Grades 1-5 Examination	✓	オーケストラ楽曲のみ		CDからのオーケストラ楽曲のみ	✓	CDからのピアノ曲の使用は許可されていません。CDからのピアノ曲は、リハーサル目的でのみ使用してください。
Grades 6-8 Examination	✓	✓				
Intermediate Foundation - Advanced 2	✓	オーケストラ楽曲 (ヴァリエーションのみ)				ヴァリエーションのみがCDに合わせて演技されます。試験の残りではピアノ伴奏が使用されます。
Discovering Repertoire レベル 2、3、4	✓	✓		ユニット: クラスとユニット: Variation 1 & Variation 2 (発達エクササイズのみ) はCDまたはピアノに合わせて演技できます。		ユニットでのヴァリエーションおよびヴァリエーションの révérence: ヴァリエーション 1 & 2 はCDに合わせて演技されます。残りの試験とユニット: クラスはCDまたはピアノに合わせて演技することができます。
Solo Seal	✓					

AEC の場合、応募者は自分の伴奏者、鍵盤楽器、スツール、楽譜、その他の学期、録音した音楽および／または CD の再生機器を適宜用意する必要があります。

RAV の場合、RAD がピアノ奏者と再生機器を用意します。

AEC での音楽

ピアノ／キーボードの仕様の詳細については、www.rad.org.uk/keyboards-in-exams を参照してください。

Grade 5 までは、シラバス (教授要綱) の音楽としてさまざまな音楽スタイルと楽器の使用が許可されています。そのため、上述の規定された楽器以外の鍵盤楽器 (携行可能な電子キーボードなど) が適切な場合もあります。

ピアノ用スツール・椅子 (できれば高さ調節が可能なもの) を用意する必要があります。

録音した音楽は Grade 8 まで (Grade 8 を含む) 使用することができ、Vocational Graded Examination のヴァリエーション用に用意する**必要があります**。

ピッチ／テンポコントロールを使用した再生機器のテンポの調整は教師の判断で可能ですが、エクササイズ of 学習成果と評価基準に適合する範囲に限ります。使用する再生機器で可能であれば、ピッチを**変えずに**テンポを変えることを推奨します。

テンポを変えすぎると、動きの質や受験者の点数に影響が及ぶことがあります。

アンプとスピーカーは十分な出力があり、伴奏がはっきりと聞こえる場所に設置してください。ただし、英国で定められた *Control of Noise at Work Regulations 2005* (2005 年職場騒音管理規則) で定められた範囲内にとどめてください。

ピアノ、すべての追加の楽器、また音楽再生用機器は伴奏者・音楽担当者が試験官と受験者両方が見える位置に配置されなくてはなりません。また、試験官のテーブルから離れた位置に配置し、試験官の視野の妨げにならないようにすべきです。

すべての音楽に関するリソースを使用するに当たっては、十分な準備とリハーサルを行い、試験の流れと時間的制約に影響が出ないようにしてください。

応募者は伴奏者／CD オペレーターに試験の必要事項を認識させ、役割を遂行するにあたってその内容を十分に把握させておく責任があります。ピアノの生演奏と録音した音楽を混合して使用することが許可されている場合は、ピアノ奏者が CD を操作することになります。

Vocational Graded Examination では、ピアノ奏者が再生機器を操作する必要があります。その他の人物がこの役割を担うために試験会場に入室することは許可されません。応募者にはこの役割を引き受けるピアノ奏者と契約し、この役割に要求されることを説明する責任があります。

教師がピアノ奏者または再生機器の操作者を担当することは望ましくありません。これは、このような状況では受験者 (特に年少の受験者) が集中力を失い、このために試験での演技、特に頭部と視線のアライメントにおいて受験者のパフォーマンスが損なわれる可能性があるからです。教師がこの役割を果たさなくてもよい場合、以下の指針が提案されています。

- 演技スペースとピアノ／音響システム担当者との間にスクリーンを設置する
- 教師は試験が行われるエリアに対して背を向けて座り、受験者と目を合わせないようにする
- 事前に、試験を実施するのは試験官であり、教師が手助けする場面はないことを受験者に理解させておく

Intermediate Foundation、Intermediate および Advanced Foundation のフリー Enchaînement (アンシェヌマン) の試験では、ピアノ奏者は楽譜本の最後にある推奨曲の中の 1 曲か、各自の判断で選んだ曲のどちらを演奏するか選択できます。応募者は、試験のこの部分の必要条件および試験官から要求される可能性がある事項の範囲を、ピアノ奏者に認識させておく責任があります。

Vocational Graded Examination の場合、応募者がピアノ奏者を用意する**必要があります**。試験当日に、予測不可能な状況 (病気や大規模な交通渋滞など) で伴奏者が出席できなくなった場合、応募者は地域の事務所に早急に通知する必要があります。例外的に、試験を続行することになった場合、応募者は状況に関する情報を地域の事務所に送付する必要があり、この情報は記録されます。

RAD の音楽リソースの詳細については、www.radenterprises.org.uk をご覧ください。

ユニフォームとプレゼンテーション

女子 - Graded Syllabus と *Discovering Repertoire*

試験/レベル	レオタード	色	スカート	ベルト	ソックス	タイツ	シューズ	キャラクター用スカート	キャラクター用シューズ
Demonstration Class	ユニフォームの規定なし								
Pre-Primary in Dance / Primary in Dance	半袖 (Chloe スタイルなど) またはスカート付きレオタード	ピンク、ライラック、マリンブルー	ジョーゼットラップオーバースカート - レオタードにマッチする色	×	ピンク/肌色のソックス	×	ピンク/肌色 (ソックスと色調が合う色) のソフトトウバレエシューズ、ゴム付き (サテンまたはレザー)	×	×
Grade 1-3	ノースリーブか半袖のスクープネックのレオタード (艶のない生地)	ピンク、ライラック、マリンブルー、 Mulberry (濃紫)、 Lavender (藤色)、ネイビー	×	ゴム入りベルト、レオタードにマッチする色	短いピンクのソックス、またはピンク/肌色のタイツ	ピンク/肌色 (ソックス/タイツと色調が合う色) のソフトバレエシューズ (サテン、レザー、キャンバス)、マッチするゴムまたはリボン付き。スプリットソールも可	黒でレオタードの色に合わせたモール刺繍が施され、形はサーキュラーかウエストでギャザーを寄せたもの。サーキュラーのほうが好ましい。スカート丈は膝下約 7.6 cm とする		黒のキャンバス地が望ましい。Grade 1-2 の場合はヒールを低くする。Grade 3 以上はキューバンヒールの着用が望ましい。標準の黒のレザー製キャラクター用シューズも着用可。その他の色も着用可。シューズの着用にはピンク/肌色のゴムを使用する
Grade 4-5		淡いピンク、青緑、赤、 Mulberry (濃紫)、 Lavender (藤色)、パーガンディ (赤紫)、濃い緑							

試験／レベル	レオタード	色	スカート	ベルト	ソックス	タイツ	シューズ	キャラクター用スカート	キャラクター用シューズ
Grade 6-8	コットンライクラの任意のクラシックスタイルのレオタード	任意の色。ただし黒、Navy Blue (濃紺)、ロイヤルブルー、Lavender (藤色)、赤、バーガンディ (赤紫)、Mulberry (濃紫) を推奨	<p>バーワークの後に着用。スカートにはジョーゼット、シフォンなどの柔らかい素材を使用、ふくらはぎ丈。サーキュラースカートが最も見栄えが良いが、ウエストでギャザーを寄せたものでも可。どんな色でも構わないが、レオタードと色がマッチしているか色調が合っていること</p> <p>Grade 8 の受験者は、希望する場合は barework (バーワーク) に短いスカートを着用しても可</p>	×	×	ピンク／肌色のタイツ	<p>ピンク／肌色 (タイツと色調が合う色) のソフトウバレエシューズ (サテン、レザー、キャンパス)、マッチするゴムまたはリボン付き。スプリットソール・シューズも可。ソフトウシューズの着用は禁止</p> <p>受験者はフリー・ムーヴメントエクササイズとスタディーをバレエシューズか素足で演じることができます。素足で演じる場合は、コンバーチブルタイツ (穴あき) を着用すること</p>	黒でレオタードの色に合わせたモール刺繍が施され、形はサーキュラーかウエストでギャザーを寄せたもの。サーキュラーのほうが好ましい。スカート丈は膝下約 7.6 cm とする	黒のキャンバス地が望ましい。Grade 1-2 の場合はヒールを低くする。Grade 3 以上はキューバンヒールの着用が望ましい。標準の黒のレザー製キャラクター用シューズも着用可。その他の色も着用可。シューズの着用にはピンク／肌色のゴムを使用する
Discovering Repertoire レベル 2、3、4	キャップスリーブスクープネックまたはキャミソールのレオタード	黒、バーガンディ (赤紫)	<p>オプションのレオタードにマッチした非対称のひざ丈シフonsカート</p> <p>あらゆるレベルの Variation (ヴァリエーション) で、ロマンティックまたはクラシックのチュチュ (白または黒、装飾リボンあり／なし) の着用が可能</p>	×	×	ピンク／肌色のタイツ	<p>ピンク／肌色のゴム／リボン付きの、サテン、キャンパス、レザーのピンク／肌色 (タイツと色調が合う色) のソフトバレエシューズをすべてのユニットで着用可能。トウシューズまたはソフトバレエシューズの着用が可能なユニット: Variation 1 および Variation 2 (サテンピンクまたは肌色、リボン付き) スプリットソール・シューズも可</p>	×	×

女子 - Vocational Graded

試験／レベル	レオタード	色	スカート	ベルト	タイツ	シューズ	その他
Intermediate Foundation / Intermediate	キャップ スリーブ スクープ ネックまたはノースリーブのレオタード	黒、Navy Blue (濃紺)、ロイヤルブルー、紫	Variation 1 にはハーフチュチュの着用が可能。レオタードと色調が合っているか色がマッチしていること	ウエストバンド (オプション)。 2 cm のゴム製、レオタードにマッチする色	ピンク／肌色のタイツ	ソフトバレエシューズ Intermediate Foundation では、ソフトバレエシューズのみ着用可 ポアント・ワークのセクションではトウシューズ いずれのシューズもピンク／肌色 (タイツと色調が合う色) とし、マッチしたリボンを使用すること スプリットソール・シューズも可	ヘッドリボン (オプション) はビロード製とし、レオタードと同じ色を使用すること
Advanced Foundation 1 & 2		黒、Navy Blue (濃紺)、ロイヤルブルー、紫	Variation 2 にはスカートの着用が可能。レオタードと色がマッチしているか色調が合っていること。スタイルの参考に http://tinyurl.com/adv2skirt を参照				
Solo Seal		任意の色	ポール・ド・ブラ: ソフトシフオンのサーキュラーまたはラップスカート、ふくらはぎ丈 21 世紀 Variation: ソフトショートシフオンのラップスカート クラシカル Variation とフィナーレ: チュチュスカート いずれのスカートもレオタードと色がマッチしているか色調が合っていること	×		トウシューズはピンク／肌色 (タイツと色調が合う色) とし、マッチしたリボンを使用すること。スプリットソールのトウシューズも可	

男子

試験／レベル	T シャツ／レオタード	色	ショーツ	ソックス	タイツ	シューズ	キャラクター	キャラクター用シューズ
Demonstration Class	ユニフォームの規定なし							
Pre-Primary in Dance / Primary in Dance	ぴったりした T シャツ	青または白	ネイビーまたは黒	白	×	白または黒のキャンパス、レザーのソフトバレエシューズ、ゴム付き	n/a	n/a
Grade 1-5	半袖のレオタードまたはぴったりした T シャツ	白	ネイビー		ショーツの代わりにネイビーのスパッツを着用してもよい	キャンパスまたはレザーの白のバレエシューズ、白のゴム付き	男子用ユニフォームは Examination / Class Award / Solo Performance Award を通して同じ (靴を除く)	靴紐付きのキャラクター用シューズ(これらのシューズはサイズ 8 までしかないため、これより大きいサイズのシューズを必要とする受験者は、タップの付いていない靴紐付き黒のタップシューズまたは黒のボールルームシューズの着用が可)
Grade 6-8	半袖またはノースリーブのレオタード(艶のない生地)、またはぴったりした T シャツ	白	×	白、タイツの上から着用	ネイビーのスパッツ	キャンパスまたはレザーの白のバレエシューズ、白のゴム付き。受験者はフリー・ムーヴメントエクササイズとスタディーをバレエシューズか素足で演じることができません。		
Discovering Repertoire レベル 2、3、4	半袖のレオタードまたはぴったりした T シャツ	白の T シャツ / 白、ネイビー、黒のレオタード	×	短い白のソックス (グレーまたはネイビーのタイツと併用) または黒のソックス (黒のタイツと併用)	グレー、ネイビーまたは黒のスパッツ	白または黒のキャンパス、レザーのバレエシューズ、マッチするゴムおよびソックス付き	n/a	n/a
Intermediate Foundation / Intermediate	レオタードまたはぴったりした半袖 T シャツをタイツの中に入れて着用	白	×	白、タイツの上から着用		白、黒のキャンパス、レザーのソフトバレエシューズ、白のゴム付きスプリットソール・シューズも可	n/a	n/a
Advanced Foundation / Advanced 1 / Advanced 2	レオタード	白、黒、ネイビー		短い白のソックス (グレーまたはネイビーのタイツと併用) または黒のソックス (黒のタイツと併用)		白、黒のキャンパス、レザーのソフトバレエシューズ、ゴム付き 黒のシューズを着用の際は、ソックスも黒を使用する。 スプリットソール・シューズも可	n/a	n/a
Solo Seal	レオタード、ユニタード、またはぴったりした半袖 T シャツ。 ラルゴ、クラシカル Variation とフィナーレ: タイツの中に入れて着用	任意の色	×	ラルゴ、クラシカル Variation とフィナーレ: 任意の色 21 世紀 Variation: ソックスなし	ラルゴ、クラシカル Variation とフィナーレ: 任意の色のフルタイツ 21 世紀 Variation: 任意の色の 3/4 タイツまたはフルタイツ	ラルゴ、クラシカル Variation とフィナーレ: 黒または白 21 世紀 Variation: 黒、白、肌色	n/a	n/a

受験者は上記の表に従ってグレードごとのユニフォームを着用することが求められますが、これが不可能な場合は、同じ色とスタイルの適切な代替衣装を着用することができます。

受験者は頭や首のラインを遮らなければヘッドスカーフやヒジャーブを着用しても構いません。また、腕のラインを遮らなければ長袖のレオタードを着用しても構いません。

Solo Performance Award (ソロ・パフォーマンス・アワード) の場合、受験者はレオタードか T シャツのいずれかを着用することができます。レオタード/T シャツに飾りを付けることもできます。このような装飾は比較的シンプルなものに留めてください。ダンスの妨げになったり、完全にコスチュームを改変したりするものであってはなりません。コスチュームへの装飾はすばやく適切に行い、進行を妨げないようにしてください。また、受験者番号が隠れることがないようにしてください。

受験者は自由選択のダンスを素足で踊ることができます。

Discovering Repertoire の場合、ロマンチックまたはクラシックのチュチュを各レベルのヴァリエーションに合わせて着用することができます。

ユニフォームや一部の小道具は、[RAD Enterprises Ltd.](http://www.radenterprises.com) や世界中の厳選された業者、小売業者から購入いただけます。

Registered Teacher (登録教師) は RAD のユニフォームを [Freed of London](http://www.freedoflondon.com) の RADE Uniform Direct プロモーションを通じて RADE 小売価格の 30% 引きでご購入いただけます。

プレゼンテーション - 一般的指針

- ユニフォームは清潔で身体にフィットしていること
- 靴のゴムやリボンは正しい位置にしっかりと縫い付けられ、スタジオ入場前にしっかりと結ばれていること
- 髪はきちんと適切にスタイリングされ、頭と首のラインが隠れないように、顔や首に髪がかからないこと
- 眼鏡の着用は可
- 装飾物は宗教上、文化上の理由以外は着用不可
- メイクアップとマニキュアをする場合は薄く最小限に留めること
- タトゥーが見える場合は、できる限りメイクアップで隠すこと
- 受験者は必要があればアームサポーターまたはレッグサポーターを着用可。サポーターは白または肌色であること

下着を着用する場合は、下着が見えないようにしてください。RAD では、方針の制定において子供や若者の保護の必要性を重んじています。ユニフォームについて教師からの指示により受験者(および保護者)が不安になることなく、違和感のないように配慮することが重要です。

トウシューズを使用している受験者は、本人が希望する場合、予備のトウシューズを試験会場スタジオに持参することができます。

小道具

Dance to Your Own Tune

リソース (衣装や小道具など) は必要に応じて使用可能です。

Pre-Primary in Dance および Primary in Dance

学習を補助するため、羽、リストバンド、ポンポン、打楽器などの小道具を幅広く使用することが奨励されています。ただし、小道具の使用は任意です。試験中のすべてのエクササイズやクラスアワード自体で使用されることはなくても、クラスで小道具を使用することが有意義である場合があります。

Pre-Primary in Dance Class Award

エクササイズ	小道具
Warm up (ウォームアップ)	リボン／飾りリボン付きリストバンド、またはリボン／飾りリボン付きフィンガーバンド
Fingers and hands (指と手)	羽、適切な花びら、またはポンポン (小)
Walks (ウォーク)	適切な打楽器および／または関連した小道具
Run and balance (ランアンドバランス)	首／肩周辺と手首／指周辺に装着できる、柔らかな素材でできた翼
Bounce and jump (ジャンプと跳躍)	適切な打楽器、リボン／飾りリボン付きのリストバンド、またはリボン／飾りリボン付きのフィンガーバンド、手で持つポンポン
Claps and jumps (手拍子とジャンプ)	チョーク、または滑り止め付きのフロアマーカー
Imaginative movement sequence (想像的な動きのシーケンス)	ストーリーの理解に役立つ小道具。帽子、冠、スカーフ、マント、ベルトなどの小さい小道具を着用することができます (マスクの着用は控えてください。常に受験者の顔が見えている必要があります)

Primary in Dance Class Award と試験

エクササイズ	小道具
Marches (行進)	手で持つポンポンまたは旗
Dressing-up Dance (コスチュームを付けたダンス)	小型トランク、スーツケース、または蝶番連結のフタ付き箱 (コスチューム品目が入っている) を受験者 1 人につき 1 個。帽子、冠、スカーフ、マント、ベルトなどの着脱が簡単なふさわしいコスチューム品 (マスクの着用は控えてください。常に受験者の顔が見えている必要があります)

Grade 1-8

下記のすべての小道具は、Transfer of weight (体重の移動) (Grade 1) を除くすべての演技に必要です。すべてのレベルで、小道具を必要としない種類のダンスを選ぶことができます。

Grade	エクササイズ／ダンス	小道具
Grade 1	Transfer of weight (体重の移動) (オプション)	旗、棒に付けたしなやかな生地、スカーフ、またはリボン 体重の移動エクササイズで使用するリボンには、ダンスで使用するものよりも長いものを使用してください。受験者の身長やリボン付き設備によっても異なるため、長さに余裕がないリボンを使用することはお勧めしません。
	Dance B	2本のリボンを付けた短い棒、 または 2本のリボンを手を持つ (リボンの長さは約 0.5 m)。
	Character dance C	じょうろ。小型のじょうろならどのようなものでも可、ただし持ち手が2つ付いた物。1つは水やりの動きで使用する、横に付いた持ち手(片手で持つ)、もう1つは上部に着いた持ち手(両手で持つ)。
Grade 2	Character Dance C (女子)	長さ約 1メートルの花飾り
	Character Dance C (男子)	長さ約 1.25 m、幅約 0.25 m のスカーフ (実際の寸法は、受験者の大きさによって異なる)。ハンガリーの民族舞踊に見えるスタイルで、素材は問わないが、モール刺繍付のものが好ましい。
Grade 3	Character Dance D (女子)	花付きのヘッドバンドにリボンを付ける。リボンは耳のところで房にせず、6本ほどのリボンを後ろにたらす。サイズは幅 0.3 センチ、長さは膝下 (長さは受験者の身長によって異なる)。フレームは円形でリボンで覆われ、頭にフィットするようにし、両耳のすぐ上に花を付ける。次にリボンを円の下半分に一列にわずかに重なり合うように付ける。
	Character Dance D (男子)	小さな民族楽器のドラム (手に持つ) (ブリキや同等の素材で手作りすることも可能)。
Grade 4	Transfer of Weight	長リボン (色は任意) (オプション)
	Dance B - 男子	サスペンダー (色は任意)
	Dance C	杖 (色は任意)
	Character Dance F	タンバリン (色は任意)
Grade 5	Transfer of Weight	長リボン (色は任意) (オプション)
	Dance C	山高帽 (色は任意)
	Dance F 男子	チョッキ (色は任意)
Grade 6	Free Movement (フリー・ムーヴメント)	長いシルクスカーフ (女子)
Grade 7	Free Movement	長いシルクスカーフ (女子) / マントを表すコットン素材 (男子)
Grade 8	Free Movement	長いシルクスカーフ (女子) / マントを表すコットン素材 (男子)
	Danse Russe (ダンス・リュス)	小さいハンカチ

Discovering Repertoire

ここに示したエクササイズおよびヴァリエーションに対して、以下の小道具が必要です。

レベル	エクササイズ／ダンス	小道具
レベル 2	Variation 1 (女子): <i>Coppélia</i> (スペイン語)	扇子

Solo Performance Award

自由選択のダンスにおける小道具の使用は任意です。使用する小道具はすべて手で持つ必要があります。

試験当日

AEC - 試験前

試験会場スタジオは試験官が到着する前に準備を完了し、きれいに掃除して整頓しておく必要があります。

担当者は試験立会人の役割を果たし、受験者と同伴者を補助するため、必ずスタジオの外に常に待機していなければなりません(これはエントリーに関連する応募者または別の教師である場合もあります)。

試験立会人は試験当日の運営責任者であり、火災による避難や救急処置など、緊急の事態に対応可能でなくてはなりません。

スタジオの入り口とその他の適切な場所には、「**立ち入り禁止／館内静粛／試験中**」の掲示をしなくてはなりません。

試験官のテーブルは、上記の「試験会場スタジオ」の規定に従って配置してください。ベル、水差しおよびグラスをテーブルの上に用意しておきます。適宜、マークシートの下敷きも用意してください。

RAD ウェブサイトからスタディー選択フォーム(オプション)をご利用いただけます。必要に応じてこれらのフォームに記入して、試験官にお渡しください。

必要があれば(Grade 6-8のみ)、受験者がフリー・ムーブメントエクササイズを素足で演じるかどうかを試験官に知らせなくてはなりません。

試験官は最初の試験開始前約 15 分前に会場に到着します。試験立会人は試験官に自己紹介をし、ピアノ奏者／音楽担当者を紹介しなければなりません。試験官に火災時の避難手順と救急処置用備品およびその使い方を伝えておく必要があります。その後、試験官はスタジオに案内され、試験に備える時間を与えられなければなりません。

試験官はピアノ奏者／音楽担当者がスタジオに入場する時間を知らせます。ピアノ奏者／音楽担当者がスタジオにいることができるのは、受験者の伴奏をしているときか、再生機器を操作している間に限られます。解釈またはその他事項について援助するよう試験官から要求されたとき以外は、試験官または受験者のどちらとも進行について相談してはなりません。試験官が妨げなく書類を書き終えられるように、ピアノ奏者／音楽担当者は休憩時間の間はスタジオから出なくてはなりません。

RAV - 試験前

通常会場は試験開始前 1 時間前に開場し、試験終了後 30 分後に閉場します。

試験立会人は会場において受験者に挨拶をし、その出席を取ります。

通常試験前に受験者がウォームアップをする場所が設けられています。親や教師を含む、受験者ととともに会場に来場した者はウォームアップ・ルームには入れません。

適切な場合は受験者の利用できる松脂を用意しています(注記: ダンス専門のフローリングでの松脂の使用することは適切ではありません)。

受験者は到着時に試験立会人が登録手続きを行い、到着時に署名をするよう依頼されます(身分証明書の提示は必要ありません)。受験者が年少で自分で署名できない場合、保護者または後見人が代わりに署名することができます。

会場で受付をするときに、受験者は割り当てられた番号を渡されます。本人識別の目的として、受験者は試験中その番号を身につけます。時間割が発表になってから受験者が来場できなかった場合、またはキャンセルした場合も、残りの受験者に最初に割り当てられた番号は変わりません。

試験会場スタジオへの入場許可

通常、受験者、試験官、ピアノ奏者／音楽担当者のみが試験中に立ち会いを許可されます。RADは独自の裁量により、追加の試験官(教育実習生や標準の試験官など)および／または(RAVでの試験に)追加のピアノ奏者(研修／監督目的など)をスタジオに入場させることがあります。

安全保護対策方針の要件に従うために、担当者となる追加の成人の存在が必要になることがあります(「[安全保護対策](#)」を参照)。

さらに、試験監督機関は、監督／監査目的で担当者を送り込む権利を留保しています。そのような場合には教師は事前に知らされます。

緊急の場合のみ、試験中に許可されていない人員がスタジオに入場できます。

ウォームアップ

受験者は試験の少なくとも開始予定10分前に到着してウォームアップを済ませ、すでに演じる準備ができている必要があります。

試験前または試験中の疾病と怪我

試験中に具合が悪くなったり怪我をしたりして試験を続けられなくなった受験者は、辞退してスタジオを退場しなければなりません。

試験室からの一時的な退出はできるだけ短く保たなければなりません。試験実施中であれば、その間、試験は中断され、残りの受験者は暖かく保つよう指導されます。

試験から退出した受験者が約3分以内に戻れない場合は、試験をすぐに再開するために、試験立会人はその旨を試験官に知らせなければなりません。

受験者が病気または怪我のために試験の継続ができない場合は、(a)完了できた分のみに関しての試験結果を受ける、(b)評価を完全に辞退して「料金」のセクションに詳述する払い戻しの請求をする、のどちらかを選択できます。

上記 (a) を選択した場合は、試験官は目にしただけの受験者の上演に関してのみ評価し、試験で完了されなかった分に関しては対応しません。この結果、一部の構成要素の得点が 0 になることがあります。受験者は全体の成績が最低点に達していれば合格できます。

Class Award の場合、受験者が 1 つのセクションを披露できなかった場合 (すべての表記で「まったく達成されず」の評価を受けた場合など)、賞を受けることはできません。

そのような結果を受け取った受験者が、負担額通知書や返金を申し込むことはできません。

試験の直前または最中に病気になった受験者は、試験を最後まで終えた、終えないにかかわらず、特別な配慮 (下記参照) を申請することができます。しかしその場合、受験者は「[料金](#)」のセクションに定められている負担額通知書や補償を申請する権利を失います。

試験中の受験者の怪我については、RAV で行われた場合、試験の実施にあたって適切な設備が提供されずそのことが怪我の原因となったことが証明されない限り、RAD は一切責任を負いません。この場合を除き、試験中に受験者が負った怪我は、すべて応募者の責任となります。

辞退と欠席

試験に参加できない受験者の辞退の通知は、出席が不可能であることが判明した時点で、最初にエントリーした RAD 事務所に、試験当日よりも前に理由の説明とともに提出されなければなりません。

受験者が病気、身内の不幸などのやむを得ない理由、悪天候などの事情で試験に参加できない場合は、提出された証拠を根拠に、「料金」のセクションで説明されている払い戻しを申し込むことができます。

RAD では、試験にエントリーしたものの、公開されているエントリー基準を満たしていない受験者が辞退した場合、補償を申し出る責任を負いかねます。これには、受験者が最少年齢要件を満たしていることや、前提条件である適切な受験資格を持ち合わせていることも含まれます。

感染症に罹り、隔離されている受験者は辞退しなければなりません。

特別な配慮

受験者が準備を整えて試験に参加したにもかかわらず、試験直前¹または試験中に一時的な逆境に遭遇して不利な条件に置かれた場合、受験者の採点を試験後に調整する特別な配慮が適用されます。

このような状況には、受験者が評価を受ける能力または達成したレベルの実技を遂行する能力に重大な影響を与えたことが合理的に推測できる、疾病や怪我、その他受験者がコントロールできない出来事が含まれます。方針の全文は[オンライン](#)で入手できます。

¹ここで意味する「直前」とは、通常エントリーの締め切り日まで遡って適用されますが、締め切り日以前は含まれません。

観客

観客の立ち合いが許可されるのは次のとおりです。

- AEC での Demonstration Class
- AEC での Grade 6 と 7 の Presentation Class
- Solo Seal Examination

Demonstration Class と Presentation Class での観客に関する規制は次のとおりです。

- 招待客は、遅れずに会場に到着してください。
- 観客席は、教師と参加者に最も負担の少ない場所に設けてください。
- 観客数はスタジオのロジスティックおよび安全衛生基準に従って決めてください。
- 12 歳未満の児童は招待客としての入場はできません。
- 招待客はスタジオへの入退場をすみやかに行き、試験の時間割に支障をきたさないようにしてください。また、いったんクラスが始まったら、終わるまでスタジオに入場したり、スタジオから退出したりすることはできません。
- 写真およびビデオの撮影は禁止されています。
- 携帯電話は電源を切り、腕時計のアラームはオフにしてください。
- スタジオ内には食べ物および飲み物を持ち込まないでください。
- クラスが行われている間は静粛を保ち、受験者に話しかけることや、受験者の注意をそらす行為はしないでください。
- 試験官がクラスについて招待客と話し合うことはありません。
- クラスの見学について教師から招待客に料金を請求することはできません。

試験中

受験者は水入りのプラスチックボトルを試験スタジオに持ち込むことができます。通常、水は正式な休憩時間のみに飲むべきです。

糖尿病の既往症がある受験者は、インシュリンやスナックを試験会場スタジオに持ち込むことができます。

喘息吸入器やスプレー吸入剤が必要な受験者は、それらを試験会場スタジオに持ち込むことができます。

Vocational Graded Examination を受験する受験者はスタジオにハンドタオルを持ち込むことができます。

トウシューズを使用している受験者は、予備のトウシューズをスタジオに持参することができます。

試験会場スタジオに持ち込む品目はすべて、受験者の踊りを妨げない場所に置く必要があります。

受験者番号

受験者を見分けるために、試験中はずっと番号をつけておく必要があります。番号は試験官によく見えるように、十分に大きいものである必要があります。各受験者の前後にしっかりと留め付ける必要があります。

AEC (公認試験センター) では、番号がエントリーフォームに一致する必要があります。

RAV (RAD 公認会場) では、番号は事前に割り当てられており、到着時に渡されます。

時間割が発表になってから受験者が来場できなかった場合、またはキャンセルした場合も、最初に割り当てられた番号は変わりません。

さらにグレード別試験の場合、受験者はピンク／赤、青、白、黄色の順に、カラーバッジやリボンを着用することができます。番号は引き続き着用する必要があります。

試験会場スタジオへの入場

開始時間の数分前には、試験立会人は受験者をスタジオの入り口前に正しい順番に並べて待機していなければなりません。

受験者が正しい番号／バッジを身につけていることを確実にするために、点検をしなければなりません。

受験者は該当する場合、キャラクター用スカート、キャラクター用シューズ、トウシューズ、チュチュ、および／または小道具 (スタジオ内にすでに配置されていない場合) を手に持っていないなければなりません。

試験官は試験の開始準備ができるとベルを鳴らして告げます。

試験の立会人が受験者を試験会場スタジオへと案内します。

受験者はスタジオに入り、試験官の前で並ぶ (順番は下記参照)、簡単な *révérence* (レヴェランス) のポーズを取り、英語または受験者の母国語で試験官に挨拶します。Class Award の場合は、教師が番号順に生徒を試験会場スタジオに誘導します。

試験における受験者の整列順:

受験者 1	受験者 2	受験者 3	受験者 4
試験官			

試験官は各受験者の名前と番号を確認します。Class Award の場合、教師が個別に受験者を試験官に紹介します。

試験開始後はスタジオに受験者が入ることはできません。

Demonstration Class (デモンストレーションクラス)

Demonstration Class では、試験官 (AEC の場合は保護者や後見人などの招待客も含まれる) の前で、その年に練習した題材から選んで実技を披露するチャンスが生徒に与えられます。

クラスは教師 (必要に応じてアシスタント) が実施します。エントリーフォームに記載されている教師である必要はありません。

応募者は、教師と生徒の比率が、RAD 安全保護対策方針および関連した地域の規制に従っていることを確認する必要があります。

観客に関する上記の規定を参照してください (AEC のみ)。観客は RAV に立ち入ることはできません。

試験官は開始準備ができたラベルを鳴らして知らせます。教師 (またはアシスタント) は、受験者をスタジオに誘導します。

教師は生徒たちを試験官に簡単に紹介し、通常どおりにクラスを行い、通常の授業形態を可能な限り忠実に再現するようにします。

エントリーした受験者は全員、教師が記入した達成認定証明書を受け取ります。これは試験日の前に地域の RAD 事務所から送付されます。

試験官はクラスの最後に認定証明書を渡すか、別の機会に進呈することもできます。試験官から受験者に Certificate (認定証明書) を授与する場合は、クラスの開始前に教師が証明書を準備して試験官に渡してください。

[RAD ウェブサイト](#) から、オプションの上達記録レポートをダウンロードすることができます。

通常、Demonstration Class にエントリーして、クラスに継続的に参加している子供たちは、Demonstration Class 当日に参加できなくても証明書を受け取ることができる場合があります。地域によってはこれができない場合もあるので、詳細は地域の事務所にお問い合わせください。

Examination

試験は試験官が評価します。

バーの前では、試験受験者は一番低い番号の者が一番前に来るように、番号どおりの順番で立ちます。

Vocational Graded Examination でバーエクササイズが移動を伴う場合、受験者は全員一度にではなく、2 人ずつ演技するよう求められることがあります。

受験者はポアントワークの前に、靴を履き替える時間が与えられます。

試験が終了したら、試験官は受験者にスタジオを退出するよう指示します。

受験者は、所定の試験内容を演じます。この内容はすべて、選択肢が示されている場所を除き、準備する必要があります ([セクション 2](#) を参照)。

受験者は通常、4名セットで試験を受けますが、ダンスをソロとグループ構成で踊れるように準備してください。

グレード別試験の場合、教師が受験者グループをまとめる場合があります。試験官は、教師が事前にまとめたグループを変更することはありません。あらかじめ決められたグループを生徒が覚えていないと教師が判断した場合、試験官に簡単なメモを手渡すことができます。教師があらかじめ決められるグループをまとめていない場合は、試験官がグループをまとめます。

グレード別試験の受験者3人のセットでは、ペアワークの場合、2人の受験者がペアとして踊り、1人がソロで踊ります。2組のペアを作るために、1人の受験者が2回踊ることもできますが、そのために選ばれる受験者は、試験をとおして異なる受験者を選ぶようにしてください。

特定の状況では、セットにおける受験者の男子と女子の構成によって、エクササイズ順番が変わることがあります。

受験者は *révérence* の後に、試験官に礼を述べることができます。

Grade 8 に関するガイドライン追記

Grade 8 のバーワークでは、短いスカートを着用することができます。バーが終わった後は、女子受験者はいったんスタジオを出て、ふくらはぎ丈のスカートに着替えます。その後すべての受験者はスタジオに戻り *Entrée Polonaise* をともに演じ、スタジオから退場します。

受験者番号1番がスタジオに戻り、クラシック・ソロを演じます。その後1番は退場し、受験者番号2番、3番、4番が順番に個別に続きます。

この手順は各受験者が選択したクラシック、フリー・ムーヴメント、キャラクター・ソロでも同様です。最後にはすべての受験者はスタジオに戻り、*Finale Polonaise and Révérence* をともに演じます。1組に1、2名しか受験者がいない場合は、ソロ間の空き時間が多少長くなります。

受験者が1人の場合は、*Entrée Polonaise* の後、*Etude Lyrique* を演じる前、さらに *Character Solo* を演じた後、*Finale Polonaise and Révérence* を演じる前に受験者はスタジオ内に残ります。

この試験はステージで上演するように演じられなくてはなりません。受験者はその入場と退場をまるでステージの入退場のように演じなくてはなりません。試験官は各踊りの始めにピアノ奏者または受験者にキューを与えることはありません。

入場後は、受験者は自ら正しい開始位置につき、ピアノ奏者はそれをキューとみなします。*Finale Polonaise and Révérence* がお礼の役割を果たすので、それぞれのソロの後は、試験官やピアノ奏者に対してのお辞儀、ひざを曲げてのお辞儀をする必要はありません。受験者は *révérence* の後に、試験官に簡単に礼を述べることができます。

Presentation Class

Grade 6 および 7 は教師またはアシスタントが指導し、試験官がクラスを見学します。

教師またはアシスタント1人のみが **Presentation Class** を指導でき受験者と同席できます。アシスタントがクラスを指導する場合は、そのアシスタントが受験者の準備を補助し、定期的に指導していた場合のみ指導できます。中心となる教師が登録教師であれば、指導するアシスタントが RAD の登録教師であることは必須ではありません。

Grade 8 Presentation Class は、試験官が実施します。

Grade 6-7 の場合、教師は対応する試験のシラバス (教授要綱) と同じ作品を演じることができませんが、時間制約の関係で一部のエクササイズを省略することもできます。シラバス (教授要綱) の 3 つのセクションから作品が選ばれており、別のレベルのエクササイズが選ばれていない限り、どのエクササイズを選択するかは教師の裁量に任せられます。ダンスを披露することもできません。

教師はスタジオの広さに合わせて受験者をいくつかのグループに分け、試験官がすべての受験者を見渡せ、割り当てられた時間内に終わるように調整します。

Grade 6-7 のダンスは 1 度に 2 人ずつが踊り、続いて対角線上で 2 人ずつが加わります (必要に応じて、3 人の受験者を 2 人と 1 人として構成することができます)。

Grade 8 の場合、Presentation Class の内容は試験とまったく同じです。

AEC における Grade 6-7 の Presentation Class では、招待客が実演を見学できます。Presentation Class が RAV で行われる場合は、観客が実演を見学することはできません。

教師が望む場合、試験官は最後に参加証明書を受験者に直接手渡しますが、後日教師から手渡すこともできます。Presentation Classes が開始する前、教師は試験官に自らが同席する旨を伝えなくてはなりません。証明書が試験官から手渡される場合は、証明書の呈示をどのように行って欲しいかを教師は試験官に述べる必要があります。

教師は 1 人 1 人の達成の記録を Presentation Class の前にあらかじめ書き上げることで、受験者の進歩を示すことができます。

該当する場合、教師は受験者に時々介入や助言したりできますが、身を持って示したり、エクササイズ中カウントを取り続けることは控えるべきではありません。

教師は必要に応じて部屋の中を動き回ることができますが、試験官の視界をさえぎることはしてはいけません。一般的にピアノの側、またはステージ手前の隅がクラスを指導するのに最もやりやすい場所です。

試験官がエクササイズをもう一度演じることを指示したり、もしくは受験者に話しかけることも時にはあります。

教師はシラバス (教授要綱)、規則および規定文書、またはエクササイズのリストを備忘録としてスタジオに持ち込むことができます。

クラス開始後はスタジオに受験者が入ることはできません。

Class Award

Pre-Primary in Dance から Grade 5 までの Class Award は教師またはアシスタントが指導し、試験官がクラスを評価します。Discovering Repertoire の場合、試験官または教師がクラスを実施します (教師が選択)。

観客が Class Award に立ち会うことはできません。

受験者は全員、『Exercises and Dances』ブックに詳細が記載されているシラバス (教授要綱) の内容を演じます。Class Award の形式は、セクション 2 に規定されています。
教師はスタジオの広さに合わせて受験者をいくつかのグループに分け、試験官がすべての受験者を見渡せるように調整します。

5~8 人の受験者からなる *Discovering Repertoire Class Award* の場合、受験者に十分な演技スペースを確保できるように、追加のバーを使用することができます。

教師がクラスを行っている場合、必要と感じられた場合は部屋の中を動き回ることができますが、試験官の視界を遮ることがあってはなりません。

教師はエクササイズのリストを備忘録としてスタジオに持ち込むことができます。

受験者は *révérence* の後に、試験官に簡単に礼を述べることができます。

Class Award の終了後、教師は受験者とともにスタジオを退出します。

小道具に関する詳細については、上記「[小道具](#)」のセクションを参照してください。

Solo Performance Award

この認定資格は試験官が評価します。

受験者は、ソロで 3 種類のダンスを踊ります。順番は自由で構いません。そのうち 2 種類は該当するグレードのシラバス (教授要綱) から選ぶ必要があります。3 つめのダンスは、以下の**いずれか**から選びます。

- (a) 同じく、該当するシラバス (教授要綱) から選択
- (b) ダンスのジャンルやスタイルにこだわらない自由選択

生徒は試験官に挨拶した後、全員試験会場スタジオを退出します。

試験官が再度ベルを鳴らすと、受験者 1 が再入場してダンス 1 を踊り、スタジオを出てダンス 2 に備えます。

試験官はベルを鳴らして、受験者 2 をスタジオに招き入れます。受験者 2 がダンス 1 を踊り、スタジオを出ます。受験者 3 と 4 についても同様です。

試験官はベルを鳴らして受験者 1 をスタジオに呼び戻し、ダンス 2 を踊らせます。

最後の受験者がダンス 3 を踊るまで同様の手順を繰り返します。

試験官がベルを鳴らすと、受験者全員がスタジオに戻り、全員で一緒に *révérence* を踊ります。

受験者が自分たちだけのセットになっている場合は、挨拶からダンス 1 の間や、ダンス 3 と *révérence* の間に退場する必要はありません。

révérence の振り付けは自由で、該当する試験の *révérence* の音楽を使用して、スタイルもクラシックにしてもキャラクターにしてもかまいません。

RAD Examiner はダンスの評価に関して総合的なトレーニングと監視を受けていますが、バレエのジャンルの専門家です。バレエ以外のジャンルが選ばれた場合、試験官はプロとしての判断に基づきこれを評価します。3 番目のダンスにバレエ以外のジャンルを選ばなくてはならない義務はありません。

Solo Performance Award の自由選択ダンスに関するガイドライン追記

「自由選択」のダンスはオリジナル作品にかぎり、第三者(別のダンス機関など)に所属することが公式に認められる作品は使用できません。また、どのような形であれ過去に発表されていない作品でなければなりません。通常は、教師か受験者が振り付けしたものが望ましく、その他の作品(友人や同僚による振り付けなど)も、振り付けした本人の許可を得れば、上記の条件に当てはまるかぎり使用することができます。

振り付けによって求められる動きのスキルの難易度は、セット・ダンスのそれと幅広く比較できる必要があります。

教師は自由選択のダンスの使用に責任があり、このダンスの使用に関して個人または機関が起こした訴訟に対して RAD を保護する義務を負います。

これまでに踊った自由選択のダンスには制限はありません。

自由選択のダンスは、50～70 秒程度の長さにします。

以前のシラバス(教授要綱)を含め、該当するグレードのシラバスとは別の RAD シラバスからのダンスは(グレードが同じか異なるかに関係なく)、自由選択のダンスとして許可されていません(ただし、これは他のシラバスで使用されている音楽には適用されません。音楽は、振り付けそのものがオリジナルであれば使用可能です)。

受験者は自由選択のダンスを素足で踊ることができます。

ポアント・ワークは使用できません。

結果と認定証明書

評価

採点方式と評価手法の詳細は[セクション 2](#)に記載されています。

すべての結果は分析、適正化の対象となります。詳しい情報は[オンライン](#)で確認できます。

試験官は暫定結果を RAD のみに開示できます。

受験者が実演していない試験のセクションの得点は 0 点となります。これが教師の間違いによるものである場合、教師が試験課に連絡して状況を説明すると、受験者の利益のために、特定の状況において、適切な是正措置を取ることができる場合があります。

結果の発送

試験の最終セッションの終了後、暫定結果が発行される場合、暫定結果²は 4 週間以内に、また最終結果、証明書、メダルおよび記章は 6 週間以内に発行されます (祝祭日を除く)。

試験セッション結果発表の予定日は、Focus on Members などの RAD 出版物と RAD ウェブサイトに公表されています。

暫定結果 (発行される場合) は、RAD の裁量により、郵送または電子的に発表されます。

試験結果フォーム、評価レポート、Certificate (認定証明書)、メダルおよび/または記章は、応募者に郵送されます。可能な場合は、安全な郵送方法が用いられます。応募者はこれらの資料を受け取る際に本人の署名が必要であることを認識しなければなりません。

結果フォーム、評価レポート、Certificate (認定証明書)、メダル、記章は、受験者の所有物です。 受領した後、受験者が適切な期間内にこれを受け取るよう配慮するのは、応募者の責任です。これらを受験者に遅れずに届けない場合、不正行為と見なされます。

試験結果について口頭または書面で誤ったまたは不完全な情報を受験者に受け渡すことは、不正行為とみなされます。

結果情報を受験者が受領する前に、受験者の合意なく第三者に配布することは、不正行為とみなされます。

上記の点は、応募者と他の教師、親、その他の関係者との間で争議が起こった場合にも適用されます。

結果と Certificate (認定証明書) に関する通知は、エントリーフォームに記載された連絡先を介して応募者に対して行われます。以下に記載の状況を除き、RAD はいかなる場合も、エントリーフォームに氏名が記載された個人など応募者以外の第三者に結果を通知することはありません。

² 証明書が発行されるまで、どの資格も公式に認められません。しかし、これらの暫定結果 (発行される場合) はすべて RAD の品質保証システムを経ており、例外的状況でない限り変わりません。

エントリーの提出後に応募者と RAD が争議に巻き込まれた場合や、応募者が結果と証明書を受験者に転送できない場合、RAD は例外的な状況で、試験を受けて資格を獲得した受験者の利益のために、別の適任者に結果や証明書を伝えたり、適切な ID 確認が行われている受験者／保護者にこれを転送する権利を留保するものとします。

Examination、Class Award、Solo Performance Award の証明書と結果フォームはすべて、詐欺対策を施した安全な紙に発行されます。防犯機能は以下を含みます。

- マイクロ貨幣学
- 高度技術のホログラム
- 特殊発光インキ
- 紫外線の光を充てた場合にのみ表示される透かし
- 高度技術のセキュリティ番号付け
- ウェブサイトでの書類の検証
- 防犯用に管理された用紙とトナー

証明書は資格授与日(資格が授与された日)が含まれ、結果フォームには資格授与日と試験官の名前が含まれます。

受験者が必要条件を満たしていないのに試験にエントリーし、出席した場合は結果も証明書も発行されません。

受験者が辞退したり、試験を完了できなかった場合、かつ払い戻しを申請した場合、結果や証明書は発行されません。「[試験前または試験中の疾病と怪我](#)」を参照してください。

結果についての問い合わせ

RAD は結果問い合わせサービスを提供しています。これには料金がかかります。結果に関するあらゆるその他のすべてのご質問は、書面にて RAD 本部の Examinations Business and Customer Service Manager (試験ビジネス・カスタマーサービス担当責任者) に提出してください。方針の全文は[オンライン](#)で入手できます。

結果フォーム、評価レポート、Certificate (認定証明書)、メダルの取り換え

結果フォーム、評価レポート、認定証明書、メダルの取り換えは、できるだけ多くの情報を添えて発行オフィスに書面にて申し込んでください。以下は最低必要な情報です。

- 受験者の名前
- 受験者 ID
- 受験者の生年月日
- 教師 ID
- 試験レベル
- 試験日

通常、結果フォーム、評価レポート、認定証明書、メダルの取り替えには料金がかかります。応募者から正しい名前が正しい手順で期限前(上記「[登録](#)」のセクションを参照)に提出されていたにもかかわらず RAD が受験者の名前を間違った場合は、例外として扱われます。料金は[オンライン](#)で掲載されている料金表に記載されています。

均等法と優良慣行に従い、Academy は後で性同一性のため性別が変更となった受験者に対して新しい名前で証明書と結果フォームを再発行します。ただし結果フォームには引き続き、男子のシラバスが実演されたか女子のシラバスが実演されたかが記載されます。

法的要求条件により、再発行された証明書と結果フォームには再発行である旨が記載されます。方針の全文は[オンライン](#)で入手できます。

リソース

印刷版のシラバス (教授要綱) 本、印刷版の楽譜本、CD、DVD

詳細、または購入をご希望の方は、オンラインショップをご覧ください。

英国 (および以下を除くすべての国々)	www.radenterprises.co.uk/rad-syllabus
オーストラリア	www.rad.org.au/more/shopping
カナダ	shop.radcanada.org
ニュージーランド	www.rad.org.nz/shopping
南アフリカ	www.radshop.co.za
米国	www.radusa.org/shop
中国および香港	地域の事務所に連絡

デジタルシラバスのリソース

RAD Video アプリ (DVD と同じ内容)	www.radenterprises.co.uk/rad-video-applications
iBooks (Apple 用)	www.radenterprises.co.uk/rad-syllabus/ebooks-apple-ios
eBooks (Android 用)	www.radenterprises.co.uk/syllabus/ebooks

ユニフォーム、小道具など

ユニフォーム	www.radenterprises.co.uk/rad-examination-wear
小道具	www.radenterprises.co.uk/rad-examination-wear/props-accessories
試験番号	www.radenterprises.co.uk/rad-examination-wear/exam-badges

在庫品は、RAD ショップ (36 Battersea Square, London, SW11 3RA。電話: +44 (0)207 326 8080) からご利用いただけます。または最寄りの小売業者についての詳細は、地域の事務所にお問い合わせください。

学校経由で生徒にユニフォームを販売している教師の場合、Freed of London の RADE Uniform Direct プロモーションを使うと、登録教師は 30% 割引を受けることができるのでお勧めします (www.radefreed.com)。

RAD では、RAD 承認済みの RAD ロゴ付き試験ウェアを製造し、さまざまな業者を通じての販売が認められている、以下の認可済み業者と提携しています。

Bloch®	
Freed of London	
International Dance Supplies®	
Mondor	
Little Ballerina	

Bloch の承認済みユニフォームは、英国や欧州の外でのみ提供されています。Mondor は主に米国と北米で販売しており、他の地域での販売は限られています。その他のすべての認可済み業者は世界中で販売を行っています。

RAD のロゴのない RAD スタイルのユニフォームは、RAD の承認を受けていません。

その他の情報

データの保護

RAD は英国データ保護法 1998 に従っており、一般データ保護規則 (GDPR) との完全準拠導入を進めています。RAD のデータ保護およびプライバシーに関する声明の全文は[オンライン](#)から入手できます。

資格授与機関の義務として、RAD は結果の記録も含め RAD 試験受験者すべてのデータベースを保持します。結果の記録については、試験歴全体を通じて保管されています。

受験者情報は、試験サービスを応募者に提供するための契約条件で規定されたとおり、RAD および応募者の部外秘情報となります。ただし、RAD は監督機関の要求に従い、統計情報を政府機関と関連機関に開示することがあります。このデータは常に Data Protection Act と RAD の公開済み方針に遵守するように扱われます。

応募者、教師、その他受験者を試験に登録、またはエントリーしている担当者は、RAD のデータ保護方針で定められた特定の義務を遵守していただきます。エントリーフォームに記載された個人情報、試験事業を運営する通常の過程で、応募者、教師、受験者に関する情報を回収、処理、保管、共有し、試験規制当局の要件を遵守できるようにするために、RAD と共有されます。

提供された情報は、フォームに記載された試験を管理する目的でのみ使用されます。フォームは3年間保管された後、安全に破棄されます。フォームに記載の受験者(または18歳未満の場合は保護者/後見人)および教師にこのことを認識させるのは、応募者の責任となります。

品質保証

RAD は、英国資格監督機関の規制を受ける資格授与組織として、最高品質の試験サービスを確保するための包括的な品質保証手順を用意しています。

RAD は時折、試験を映像に収めることがあります。これは内部の品質保証、研修、標準化を目的としたものであり、試験の手順や採点プロセスに影響が及ぶものではありません。応募者および受験者は、試験日前に、撮影が行われることについて通知を受け、同意を求められます。

平等性、多様性、一体性

RAD Examinations Board (試験委員会) は多様性への献身を誇っており、常に前進しながらすべての機能、方針、手順等に関して、受験者が人種、障害、性別、性同一性、宗教、性的嗜好またはその他の理由での差別を受けないことを保証します。

これには、受験者の試験へのエントリーと資格取得の妨げとなるような不必要なバリアが張られていないことへの保証も含まれます。方針は[オンライン](#)で入手できます。

適切な調整に関する詳細については、「[試験に臨む受験者の登録](#)」を参照してください。

多様性と平等性を監視する優れた実践に基づき、RAD は受験者に関する特定の情報(氏名、性別、生年月日など他の理由でも必要とされる情報だけでなく、種族的出身など)を要求します。**民族性に関するデータを提出する、しないは任意です。**保管されたデータは匿名化され、RAD が試験のエントリーに障壁を作っていないかどうかを確認するために見直されて、そのような障壁が特定された場合は、これを改善するための手順が踏まれます。

受験者が、体形、サイズ、体重を基準に評価されることはありません。

安全保護対策

RAD は児童、青少年、何らかの被害を受けやすい成人への指導ができることを榮譽に思い、生徒が安全で理解があり元気付けられる環境の中で学んで発展できるよう尽力します。

RAD では、児童、青少年、何らかの被害を受けやすい成人が肉体的怪我をするリスクにさらされたり、精神衛生や福祉に影響を及ぼすことがないように徹底するために、適切な措置を講じます。

方針は[オンライン](#)で入手できます。

RAD の安全保護対策方針では、子供および／または何らかの被害を受けやすい成人に関わるすべての活動において、10 人の子供／何らかの被害を受けやすい成人に対し最低でも 1 人の成人の比率を維持する必要があると述べています。また、9 歳未満の子供が関与する活動において、子供が他の大人の視界、または大人が聞こえる範囲にいない場合や、10 人を超える子供／何らかの被害を受けやすい成人が存在する場所では、2 人目の責任者が存在しなければならないことも定めています。

試験官は試験において、常に責任ある成人の役割を果たします。

AEC (公認試験センター)において、必要に応じて 2 人目の責任者を配置するかどうかに関する条件を決めるのは応募者の責任であり、この責任者は教師 (Demonstration Class、Class Award など) またはピアノ奏者／音楽担当者のいずれかとなります。音楽担当者が責任ある成人の役割を果たす年齢に達していない場合、2 人目の責任者となる成人の存在を確保するのは応募者の責任となります。

RAV (RAD 公認会場) では、2 人目の責任ある成人を立ち合わせるかどうかは RAD の責任であり、これはピアノ奏者／音楽担当者となります。ピアノ奏者／音楽担当者は、契約上、RAD の安全保護対策方針を守り、RAD が面倒を見ている子供／何らかの被害を受けやすい成人の安全保護に関する状況を支援する準備をすることが求められます。さらに、試験立会人は、安全保護目的において(試験時にその場にいなくても) 責任ある大人であり、受験者が安全保護に関する懸念を提起したいときに「頼りになる人」の役割を果たします。

苦情、結果に関する問い合わせ、および不服申し立て

試験に関するあらゆる苦情または問い合わせは、書面にて RAD 本部の Examinations Business and Customer Service Manager (試験ビジネス・カスタマーサービス担当責任者) に提出してください。方針は[オンライン](#)で入手できます。

不正行為

資格授与機関としてのステータスに則って、またすべての受験者の資格の統一性を保護するため、RADは申し立てまたは試験における不正行為の事例すべてに関して調査を行い、適切な処置を取ります。方針は[オンライン](#)で入手できます。

利害関係の対立

法的な要求事項により、RADは資格の授与に悪影響を与える恐れのある利害関係の対立を明らかにし、監視します。方針は[オンライン](#)で入手できます。

争議と義務

試験サービスを提供する契約は、RADと応募者の間で締結されます。

応募者は、受験者およびその保護者に対し試験に関する行動に一定の契約上の義務があり、この義務が満たされない場合、RADはその証拠を調査します。それ以外の場合は、通常RADが応募者、教師、受験者、およびその保護者／後見人間の争議に関わることはありません。

Academyの会員である応募者は、Royal Academy of Danceの会員を対象とした行動規範に従う必要があります。RADに登録済みで、試験のエントリーに関わる教師は全員、応募者および／またはエントリーフォームに名前が記載されている教師を含め、試験に固有の要件を盛り込んだ『行動規範』と『職業的実践規範: Royal Academy of Danceに登録している教師用』に従う必要があります。これらの文書は[オンライン](#)で入手できます。

Customer Service Statement (カスタマーサービスに関する声明)

こちらは[オンライン](#)で入手できます。

セクション 2: 内容と採点評価

Dance to Your Own Tune

概要

種類	Demonstration Class	
タイトル	「Dance to Your Own Tune」の Demonstration Class (デモンストレーションクラス)	
レベル	1 および 2	
受験者数	1～16 人	
年齢	2 歳半～5 歳	
時間	1～8 人の受験者 - 30 分	9～16 人の受験者 - 45 分
評価	評価対象外。試験官はクラスを見学するが、評価はしません	
結果	参加証明書 (RAD 事務所より)、上達記録レポート (オプション) (ウェブサイト より)	
管理対象資格	デモンストレーションクラスは管理対象資格ではありません	

Dance to Your Own Tune カリキュラムは、最年少の生徒を指導するための貴重な情報源、ダンススタジオを拡大し、生徒や保護者と持続的な関係を築くまたとない機会を教師に提供するものです。

教師は選択したテーマを使って、内容がカリキュラムの 4 つの学習成果に対応するよう計画を立てる必要があります。

Pre-Primary in Dance および Primary in Dance

概要

種類	Class Award	
レベル	Pre-Primary in Dance、Primary in Dance	
タイトル	Pre-Primary in Dance Class Award、Primary in Dance Class Award	
受験者数	1～8人	
最低年齢	Pre-Primary in Dance - 5歳、Primary in Dance - 6歳	
時間	1～2人の受験者	15分
	3～4人の受験者	20分
	5～8人の受験者	30分
評価	評価対象。詳しい内訳ではなく、広範な基準を使用します	
結果	修了した受験者には評価レポート、認定証明書、メダルを進呈します	
管理対象資格	Class Award は管理対象資格ではありません	

種類	Examination	
レベル	Primary in Dance	
タイトル	RAD Entry Level Award in Graded Examination in Dance: Primary in Dance	
受験者数	1～4人	
最低年齢	6歳	
時間	1人の受験者	20分
	2人の受験者	25分
	3人の受験者	30分
	4人の受験者	35分
評価	評価対象。採点基準に従います	
結果	修了した受験者には結果フォーム、認定証明書、およびメダルを進呈します	
管理対象資格	Primary in Dance Examination は英国、ウェールズ、北アイルランドの監督下にある資格です	

Pre-Primary in Dance Class Award: 内容と形式

内容	1～4 人の受験者	5～8 人の受験者
Warm up (ウォームアップ)	全員同時	
Legs and feet (脚と足)	全員同時	
Fingers and hands (指と手)	全員同時	
Walks (ウォーク)	全員同時、または 2 グループ	
Run and balance (ラン アンド バランス)	1 グループ	2 グループ
Bounce and jump (ジャンプと跳躍)	1 グループ	2 グループ
Bend and spin (ベンド アンド スピン)	全員同時	
Picked-up galops (ピククトウ・アップ・ギャロップ)	全員同時	
Claps and jumps (手拍子とジャンプ)	常に 1 名ずつ、継続して順番に	
Skips (スキップ)	1 グループ	2 グループ
Imaginative movement sequence (想像的な動きのシークエンス)	全員同時	
Cool-down (クールダウン)	全員同時	

Primary in Dance Class Award: 内容と形式

内容	1～4 人の受験者	5～8 人の受験者
Warm up (ウォームアップ)	全員同時	
Legs and feet (脚と足)		
Arms and head (腕と頭)		
Bend and run (ベンド アンド ラン)		
Bend and point (ベンド アンド ポイント)		
Transfer of weight (体重の移動)	1 グループ	2 グループ
Marches (行進)	全員同時	
Jumps (ジャンプ)	1 グループ	2 グループ
Springs (跳躍)	1 グループ	2 グループ
Hops, jumps and springs (ホップ、ジャンプ、跳躍)	1 グループ	2 グループ
Galops and skips (ギャロップとスキップ)	1 グループ	2 グループ
Run and leap (ラン アンド リープ) (1 つの対角線のみ)	常に 1 名ずつ、継続して順番に	常に 2 名ずつ、継続して順番に
Bouncing ball dance (バウンドボールダンス) * (ダンス A) または Dressing-up dance (コスチュームをつけたダンス) * (ダンス B) 注記: これらのダンスのいずれか 1 つだけを演じます	1 グループ	2 グループ
Cool-down (クールダウン)	全員同時	

Primary in Dance Examination: 内容と形式

内容	形式
テクニック 1	
Warm up (ウォームアップ)	全員同時
Legs and feet (脚と足)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 全員同時)
Arms and head (腕と頭)	
テクニック 2	
Bend and run (ベンドアンドラン)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 全員同時)
Bend and point (ベンドアンドポイント)	
テクニック 3	
Transfer of weight (体重の移動)	2名ずつ
Marches (行進)	全員同時 (2回演技可能)
テクニック 4	
Jumps (ジャンプ)	2名ずつ
Springs (跳躍)	
Hops, jumps and springs (ホップ、ジャンプ、跳躍)	
テクニック 5	
Galops and skips (ギャロップとスキップ)	全員同時 (パートナーと一緒に、またはパートナーなしで) (2回演技可能)
Run and leap (ランアンドリープ)	常に1名ずつ継続的に (両方の対角線)
ダンス	
Bouncing ball dance (バウンドボールダンス) * (ダンス A) または Dressing-up dance (コスチュームをつけたダンス) * (ダンス B) 注記: これらのダンスのいずれか1つだけを演じます	2名ずつ
Cool-down and révérence (クールダウンとレヴェランス)	全員同時

Grade 1-5

概要

種類	Class Award	
レベル	Grade 1-5	
タイトル	Grade 1-5 Class Award	
受験者数	1～8人	
最低年齢	7歳	
時間	Grade 1	
	1～2人の受験者	15分
	3～4人の受験者	20分
	5～8人の受験者	30分
	Grade 2、Grade 3	
	1～2人の受験者	20分
	3～4人の受験者	25分
	5～8人の受験者	35分
	Grade 4、Grade 5	
	1～2人の受験者	25分
	3～4人の受験者	30分
	5～8人の受験者	40分
評価	評価対象。詳しい内訳ではなく、広範な基準を使用します	
結果	修了した受験者には結果フォーム、認定証明書、およびメダルを進呈します	
管理対象資格	Class Award は管理対象資格ではありません	

種類	Solo Performance Award	
レベル	Grade 1-5	
タイトル	RAD Level 1 Award in Solo Performance in Dance: Grade 1 RAD Level 1 Award in Solo Performance in Dance: Grade 2 RAD Level 1 Award in Solo Performance in Dance: Grade 3 RAD Level 1 Award in Solo Performance in Dance: Grade 4 RAD Level 1 Award in Solo Performance in Dance: Grade 5	
受験者数	1～4人	
最低年齢	7歳	
時間	1人の受験者	10分
	2人の受験者	15分
	3人の受験者	20分
	4人の受験者	25分
評価	評価対象。採点基準に従います	
結果	修了した受験者には結果フォーム、認定証明書、およびメダルを進呈します	
管理対象資格	Grade 1-5 Solo Performance Award はイングランド、ウェールズ、北アイルランド規定の資格です	

種類	Examination	
レベル	Grade 1-5	
タイトル	RAD Level 1 Award in Graded Examination in Dance: Grade 1 (Ballet) RAD Level 1 Award in Graded Examination in Dance: Grade 2 (Ballet) RAD Level 1 Award in Graded Examination in Dance: Grade 3 (Ballet) RAD Level 1 Award in Graded Examination in Dance: Grade 4 (Ballet) RAD Level 1 Award in Graded Examination in Dance: Grade 5 (Ballet)	
受験者数	1～4人	
最低年齢	7歳	
時間	Grade 1、Grade 2	
	1人の受験者	20分
	2人の受験者	25分
	3人の受験者	35分
	4人の受験者	40分
	Grade 3	
	1人の受験者	25分
	2人の受験者	30分
	3人の受験者	40分
	4人の受験者	45分
	Grade 4、Grade 5	
	1人の受験者	30分
	2人の受験者	35分
3人の受験者	45分	
4人の受験者	50分	
評価	評価対象。採点基準に従います	
結果	修了した受験者には結果フォーム、認定証明書、およびメダルを進呈します	
管理対象資格	Grade 1-5 Examination はイングランド、ウェールズ、北アイルランド規定の資格です	

Grade 1: Class Award の内容と形式

教師はスタジオの広さに合わせて受験者をいくつかのグループに分け、試験官がすべての受験者を見渡せるように調整する必要があります。

内容
テクニック 1
Warm up (ウォームアップ)
Legs and arms (脚と腕)
テクニック 2
Port de bras (ポール・ド・ブラ)
Demi-pliés (ドゥミ・プリエ)
Transfer of weight (体重の移動) または Walks (ウォーク) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 3
Sautés (ソウテ)
Petits jetés (プティジュテ) および spring points (スプリング・ポワント) または Galops (ギャロップ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 4
Springs (跳躍) または Step hop (ステップホップ) および parallel assemblé (パラレル・アッサンブレ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
Dance (ダンス): A、B、C または D
Révérence (レヴェランス)

Grade 2: Class Award の内容と形式

教師はスタジオの広さに合わせて受験者をいくつかのグループに分け、試験官がすべての受験者を見渡せるように調整する必要があります。

内容
テクニック 1
Pliés (プリエ)
Battements tendus (バットマン・タンデュ)
Grands battements (グラン・バットマン) の準備
テクニック 2
Port de bras (ポール・ド・ブラ)
Fondus (フォンデュ)
Transfer of weight (体重の移動) または Adage (アダージュ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 3
Sautés (ソウテ) および soubresauts (スーブルソー)
Echappés sautés (エシャペ・ソウテ) および petits jetés (プティジュテ) または Galops (ギャロップ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 4
Turns (ターン) および parallel assemblés (パラレル・アッサンブレ) または Grand allegro (グラン・アレグロ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
Dance (ダンス): A、B、C または D
Révérance (レヴェランス)

Grade 3: Class Award の内容と形式

教師はスタジオの広さに合わせて受験者をいくつかのグループに分け、試験官がすべての受験者を見渡せるように調整する必要があります。

内容
テクニック 1
Pliés (プリエ)
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および battements glissés (バットマン・グリッセ)
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および développés devant (デヴェロッパ・ドウヴァン)
Grands battements A (グラン・バットマン A) - devant (ドウヴァン) または Grands battements B (グラン・バットマン B) - second and derrière (アラセコンド・デリエール) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 2
Port de bras (ポール・ド・ブラ)
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)
Transfer of weight (体重の移動) または Adage (アダージュ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 3
Sautés (ソウテ) および changements (ジャンジュマン)
Glissades (グリッサード)、sissonnes (シソンヌ) および assemblés (アッサンブレ) または Posés (ポーズ) および temps levés (タンルヴェ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 4
Turns (ターン) または Grand allegro (グラン・アレグロ) 注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます
Dance (ダンス): A、B、C、D または E
Révérance (レヴェランス)

Grade 4: Class Award の内容と形式

教師はスタジオの広さに合わせて受験者をいくつかのグループに分け、試験官がすべての受験者を見渡せるように調整する必要があります。

内容
テクニック 1
Pliés (プリエ)
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および battements glissés (バットマン・グリッセ)
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)
Developpé (デヴェロッパ)
Grands battements (グラン・バットマン)
テクニック 2
Port de bras (ポール・ド・ブラ)
センタープラクティス
Adage (アダージュ) または Transfer of weight (体重の移動) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 3
Sautés échappés sautés (ソウテ・エシャペ・ソウテ) および changements (ジャンジュマン)
Jetés ordinaires (ジュテ・オーディネール) および pas de chat (パ・ド・シャ) または Assemblés (アッサンブレ) および temps levés (タンルヴェ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 4
Turns (ターン) または Grand allegro (グラン・アレグロ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
Dance (ダンス): A、B、C、D、E または F
Révérence (レヴェランス)

Grade 5: Class Award の内容と形式

教師はスタジオの広さに合わせて受験者をいくつかのグループに分け、試験官がすべての受験者を見渡せるように調整する必要があります。

内容
テクニック 1
Pliés (プリエ)
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および battements glissés (バットマン・グリッセ)
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール) および battements fondus (バットマン・フォンデュ)
Developpé (デヴェロッパ)
Grands battements (グラン・バットマン)
テクニック 2
Port de bras (ポール・ド・ブラ)
センタープラクティス
Pirouettes (ピルエット)
Adage (アダージュ) または Transfer of weight (体重の移動) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 3
Petit allegro (プティ・アレグロ)
Glissades (グリッサード) および sissonnes (シゾンヌ) または Sissonnes ordinaires (シゾンヌ・オーディネール) および pas de valse (パ・ド・ヴァルス) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
テクニック 4
Turns (ターン) または Grand allegro (グラン・アレグロ) (注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます)
Dance (ダンス): A、B、C、D、E または F
Révérence (レヴェランス)

Grade 1: 試験の内容と形式

内容	形式 (受験者 4 名)
テクニック 1	
Warm up (ウォームアップ)	全員同時
Legs and arms (脚と腕)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 全員同時)
テクニック 2	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 全員同時)
Demi-pliés (ドゥミ・プリエ)	全員同時
Transfer of weight (体重の移動)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Walks (ウォーク)	常に 2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1) 継続的に
テクニック 3	
Sautés (ソウテ)	全員同時
Petits jetés (プティジュテ) および spring points (スプリング・ポワント)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Galops (ギャロップ)	2 名ずつ、または全員同時で通して 2 回 (受験者が 3 人の場合: 2 + 1 または全員同時)
テクニック 4	
Springs (跳躍)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Step hop (ステップホップ) および parallel assemblé (パラレル・アッサンブレ)	常に 1 名ずつ継続的に (両方の対角線)
Dance (ダンス): A または B	
Character Dance (キャラクター・ダンス): C または D	1 名ずつ
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Grade 2: 試験の内容と形式

内容	形式 (受験者 4 名)
テクニック 1	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) の準備	
テクニック 2	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 全員同時)
Fondus (フォンデュ)	常に 2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1) 継続的に
Transfer of weight (体重の移動)	2 名ずつ、または全員同時で通して 2 回 (受験者が 3 人の場合: 2 + 1 または全員同時)
Adage (アダージュ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
テクニック 3	
Sautés (ソウテ) および soubresauts (スーブルソー)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 全員同時)
Echappés sautés (エシャペ・ソウテ) および petits jetés (プティジュテ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Galops (ギャロップ)	2 名ずつ、または全員同時で通して 2 回 (受験者が 3 人の場合: 2 + 1 または全員同時)
テクニック 4	
Turns (ターン) および parallel assemblés (パラレル・アッサンブレ)	常に 1 名ずつ継続的に、両側
Grand allegro (グラン・アレグロ)	常に 2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1) 継続的に
Dance (ダンス): A または B	
Character Dance (キャラクター・ダンス): C または D	1 名ずつ
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Grade 3: 試験の内容と形式

内容	形式 (受験者 4 名)
テクニック 1	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および développés devant (デヴェロッパ・ドゥヴァン)	
Grands battements A (グラン・バットマン A) - devant (ドゥヴァン) または Grands battements B (グラン・バットマン B) - second and derrière (アラセコンド・デリエール) 注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます	全員同時 (試験官が選んだエクササイズ)
テクニック 2	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	全員同時 (試験官が選んだ en dehors [オン・ドゥオール] または en dedans [オン・ドゥダン])
Transfer of weight (体重の移動)	2 名ずつ、または全員同時で 2 回 (受験者が 3 人の場合: 2 + 1 または全員同時)
Adage (アダージュ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
テクニック 3	
Sautés (ソウテ) および changements (シヤンジュマン)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 全員同時)
Glissades (グリッサード)、sissonnes (シソンヌ) および assemblés (アッサンブレ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1) (左足から始めるか右足から始めるかは試験官の選択)
Posés (ポーズ) および temps levés (タンルヴェ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
テクニック 4	
Turns (ターン)	常に 1 名ずつ継続的に (両方の対角線)
Grand allegro (グラン・アレグロ)	常に 1 名ずつ継続的に (右脚から始めるか左脚から始めるかは受験者の選択)
Dance (ダンス): A、B または C	1 名ずつ
Character Dance (キャラクター・ダンス): D または E	
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Grade 4: 試験の内容と形式

内容	形式 (受験者 4 名)
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンブ・ア・テール)	
Developpé (デヴェロッパ)	
Grands battements (グラン・バットマン)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
センタープラクティス	
Adage (アダージュ)	2 名ずつ (3 人の受験者 2 + 1) 男子と女子の受験者が別々に演技
Transfer of weight (体重の移動)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Allegro (アレグロ)	
Sautés échappés sautés (ソウテ・エシャペ・ソウテ) および changements (シヤンジユマン)	常に 2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1) 継続的に
Jetés ordinaires (ジュテ・オーディネール) および pas de chat (パ・ド・シヤ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Assemblés (アッサンブレ) および temps levés (タンルヴェ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1) (左足から始めるか右足から始めるかは試験官の選択)
Turns (ターン)	常に 1 名ずつ継続的に
Grand allegro (グラン・アレグロ)	
Dance (ダンス): A、B または C	
Character Dance (キャラクター・ダンス): D、E または F	1 名ずつ
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Grade 5: 試験の内容と形式

内容	形式 (受験者 4 名)
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール) および battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Developpé (デヴェロッパ)	
Grands battements (グラン・バットマン)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)。男子と女子の受験者が別々に演技
センタープラクティス	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Pirouettes (ピルエット)	常に 1 名ずつ継続的に
Adage (アダージュ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Transfer of weight (体重の移動)	
Allegro (アレグロ)	
Petit allegro (プティ・アレグロ)	常に 2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1) 継続的に
Glissades (グリッサード) および sissonnes (シソンヌ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1) (左足から始めるか右足から始めるかは試験官の選択)
Sissonnes ordinaires (シソンヌ・オーディネール) および pas de valse (パ・ド・ヴァルス)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Turns (ターン)	常に 1 名ずつ継続的に (両方の対角線)
Grand allegro (グラン・アレグロ)	常に 1 名ずつ継続的に (サイドは受験者が選択)
Dance (ダンス): A、B または C	
Character Dance (キャラクター・ダンス): D、E または F	1 名ずつ
Révérence (レヴェランス)	全員同時

Grade 6-8

概要

種類	Presentation Class	
レベル	Grade 6-8	
タイトル	Grade 6 Presentation Class Grade 7 Presentation Class Grade 8 Presentation Class	
受験者数	Grade 6、Grade 7	1～8 人の受験者
	Grade 8	1～4 人の受験者
最低年齢	11 歳	
時間	Grade 6、Grade 7	
	1～2 人の受験者	35 分
	3～4 人の受験者	40 分
	5～8 人の受験者	50 分
	Grade 8	
	1～2 人の受験者	35～40 分
	3～4 人の受験者	50～60 分
評価	評価対象外。試験官は見学するのみ	
結果	参加証明書 (RAD 事務所より)、上達記録レポート (オプション) (ウェブサイト より)	
管理対象資格	Presentation Class は管理対象資格ではありません	

種類	Examination	
レベル	Grade 6-8	
タイトル	RAD Level 3 Certificate in Graded Examination in Dance: Grade 6 (Ballet) RAD Level 3 Certificate in Graded Examination in Dance: Grade 7 (Ballet) RAD Level 3 Certificate in Graded Examination in Dance: Grade 8 (Ballet)	
受験者数	1～4 人	
最低年齢	11 歳	
時間	Grade 6、Grade 7	
	1 人の受験者	35 分
	2 人の受験者	40 分
	3 人の受験者	50 分
	4 人の受験者	55 分
	Grade 8	
	1 人の受験者	35 分
	2 人の受験者	40 分
	3 人の受験者	50 分
	4 人の受験者	60 分
評価	評価対象。採点基準に従います	
結果	修了した受験者には結果フォーム、認定証明書、およびメダルを進呈します	
管理対象資格	Grade 6-8 Examination はイングランド、ウェールズ、北アイルランド規定の資格です	

Grade 6: 試験の内容と形式

*クラシック、フリー・ムーヴメント、キャラクター・ダンスから選択できます。

内容	形式
テクニック 1 - バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール) および battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ) または demi-point enchaînement (ドウミ・ポアント・アンシェヌマン) 注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます	全員同時 (試験官が選択)
Ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンプ・オン・レール) に port de bras (ポール・ド・ブラ) を加えたエクササイズ	全員同時
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および battements en cloche (バットマン・アングロシエ)	全員同時 (女子のみ: 試験官が選択)
Demi-pointe enchaînement (ドウミ・ポアント・アンシェヌマン) または battements frappés (バットマン・フラッペ) 注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます	
テクニック 2 - Port de bras (ポール・ド・ブラ)、センタープラクティス	
第 1 Port de bras (ポール・ド・ブラ) または 第 2 Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2 名ずつ
Pirouette en dehors (ピルエット・オン・ドウオール) または Pirouette en dedans (ピルエット・オン・ドウダン) 注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます	2 名ずつ (試験官が選択)
Adage (アダージュ) スタディー	2 名ずつ (男子と女子の受験者が別々に演技)
テクニック 3 - アレグロ	
Soubresauts (スーブルソー) および échappés sautés (エシャペ・ソウテ) から 4 番ポジションに移る	常に 2 名ずつ継続的に
Pas de bourrée (パ・ド・ブーレ)	2 名ずつ (女子のみ)
Petit allegro (プティ・アレグロ)	2 名ずつ (男子と女子が別々に演技)
Waltz enchaînement (ワルツ・アンシェヌマン)	1 名ずつ (教師/受験者が選んだ側)
*クラシックダンス (選択した場合)	1 名ずつ
フリー・ムーヴメントエクササイズ	
背中のエクササイズ	2 名ずつ (男子と女子が別々に演技)
跳躍のためのエクササイズと空間の使用	常に 1 名、または 2 名ずつ継続的に (教師/受験者が選択)
*フリー・ムーヴメント・ダンス (選択した場合)	1 名ずつ
キャラクターエクササイズ (ポーランド)	
ポロネーズ	2 名ずつ
ポーランドのマズルカと Pas Marché (パ・マルシェ)	
クラコヴィアク	
*キャラクターダンス: ポーランドのマズルカ (選択した場合)	1 名、または 2 名ずつ (教師/受験者が選択) - 反対側でデュエット、またはソロ
キャラクター révérence (レヴェランス)	全員同時 (女子と男子は別々)

Grade 7: 試験の内容と形式

*クラシック、フリー・ムーヴメント、キャラクター・ダンスから選択できます。

内容	形式
クラシックのテクニック 1 - バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール) および battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ)	
Ronds de jambe en l'air (ロン・ドウ・ジャンプ・オン・レール)	
Adage (アダージュ) スタディー	
Grands battements (グラン・バットマン) および battements en cloche (バットマン・アングロシエ)	
Coupe fouetté raccourci (クペ・フェッテ・ラクルシ) (女子のみ)	
クラシックのテクニック 2 - Port de bras (ポール・ド・ブラ)、センタープラクティス	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ (男子と女子の受験者が別々に演技)
Pirouette enchaînement (ピルエット・アンシェヌマン)	2名ずつ
Adage (アダージュ)	2名ずつ (男子と女子の受験者が別々に演技)
クラシックのテクニック 3 - Allegro (アレグロ)	
Petit allegro (プティ・アレグロ)	常に2名ずつ継続的に
Allegro (アレグロ)	2名ずつ (男子と女子の受験者が別々に演技)
Grand allegro (グラン・アレグロ)	1名ずつ (教師/受験者が選んだ側)
*クラシックダンス (選択した場合)	1名ずつ
フリー・ムーヴメントのシーケンス	
静止と重力のスタディー	全員同時または2名ずつ
背中のスタディー (女子)	2名ずつ
マントを使用したスタディー (男子)	
*フリー・ムーヴメント・ダンス (選択した場合)	1名ずつ
キャラクター・アンシェヌマン (ハンガリアンコート)	
Letjö と a promenades (プロムナード)	常に2名ずつ継続的に
Cabrioles (カブリオール) およびクイック letjö	2名ずつ
Retiré (ルティレ) と pas de bourrées (パ・ド・ブーレ)	
Character Dance (キャラクター・ダンス): Czardas (チャールダーシュ) (選択した場合)	1名、または2名ずつ - 教師が選択 (反対側でデュエットまたはソロで演技)
Révérance (レヴェランス)	
キャラクター révérence (レヴェランス)	全員同時

Grade 8: 試験の内容と形式

Grade 8 はグレード別試験のシラバス (教授要綱) の頂点としての Solo Performance (ソロパフォーマンス) を生み出します。

受験者は、バーでの短いウォームアップに続いて、これまで学習してきた 3 つのジャンルのソロ (クラシック、フリー・ムーヴメント、キャラクター) を演じる必要があります。

最初のダンス (Étude Lyrique [エチュード・リリック]) は必修ですが、他のすべてのセクションではダンスの選択肢があります。

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール) および battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン)	
Entrée Polonaise (アントレ・ポロネーズ) およびソロ	
Entrée Polonaise (アントレ・ポロネーズ)	全員同時
クラシック・ソロ	
Étude Lyrique (エチュード・リリック) 注記: 受験者全員がこのソロを演じます	1 名ずつ
Valse Printemps (ヴァルス・プランタン) または Demi-caractère (デミ・キャラクター) (女子の受験者) 注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます	1 名ずつ
Valse Automne (ヴァルス・オトンヌ) (男子の受験者)	1 名ずつ
フリー・ムーヴメント・ソロ	
Mouvement Libre Poétique (ムーヴメント・リーブル・ポエティック) または Mouvement Libre Dramatique (ムーヴメント・リーブル・ドラマティック) 注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます	1 名ずつ
キャラクター・ソロ	
Mazurka de Salon (マズルカ・ド・サロン) または Danse Russe (ダンス・リュス) 注記: これらのうちのいずれか 1 つだけを演じます	1 名ずつ
Finale Polonaise and révérence (フィナーレ・ポロネーズ およびレヴェランス)	全員同時

Intermediate Foundation および Intermediate

概要

種類	Examination	
レベル	Intermediate Foundation、Intermediate	
タイトル	RAD Level 2 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Intermediate Foundation (Ballet) RAD Level 3 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Intermediate (Ballet)	
受験者数	1～4 人	
最低年齢	Intermediate Foundation	11 歳
	Intermediate	12 歳
時間	Intermediate Foundation	
	1 人の受験者	40 分
	2 人の受験者	45 分
	3～4 人の受験者	65 分
	Intermediate	
	1 人の受験者	45 分
	2 人の受験者	50 分
	3～4 人の受験者	75 分
評価	評価対象。採点基準に従います	
結果	修了した受験者には結果フォームと認定証明書を進呈します	
管理対象資格	Intermediate Foundation と Intermediate はイングランド、ウェールズ、北アイルランド規定の資格です	

Intermediate Foundation (女子) 試験の内容と形式

内容	受験者 4 名の形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus à terre (バットマン・フォンデュ・ア・テール)	
Petits battements sur le cou-de-pied (プティ・バットマン・スウル・ル・ク・ドウ・ピエ) および battements frappés (バットマン・フラッペ)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アングロシエ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	全員同時または 2 名ずつ (スタート側は試験官が選択)、(3 人の受験者を全員同時に評価)
センタープラクティスと pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドウオール)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Posé pirouette en dedans (ピルエット・オン・ドウダン)	1 名ずつ
Adage (アダージュ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Allegro (アレグロ) 1	全員同時
Allegro (アレグロ) 2	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Free enchaînement (フリーアンシェヌマン)	
Allegro (アレグロ) 3	1 名ずつ (スタート側は受験者が選択)
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1 名ずつ
Pointe barre (ポアント・バー)	
ライズ	全員同時
Echappés relevés (エシヤペ・ルルベ) および courus (クル)	
Pointe centre (ポアント・センター)	
Echappés relevés (エシヤペ・ルルベ) および classical walks (クラシカル・ウォーク)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Révérence (レヴェランス)	1 名ずつ

* 受験者は試験官が定めたフリー・アンシェヌマンを 1 つ演じるよう求められるほか、Allegro 2 と Allegro 3 の間で演じます。enchaînement (アンシェヌマン) は表現形式に記載されているとおり、つなぎのステップを使用した一連の重要なステップです。

Intermediate Foundation (男子) 試験の内容と形式

内容	受験者 4 名の形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus à terre (バットマン・フォンデュ・ア・テール)	
Petits battements sur le cou-de-pied (プティ・バットマン・スウル・ル・ク・ドウ・ピエ) および battements frappés (バットマン・フラッペ)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシエ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	全員同時または 2 名ずつ (スタート側は試験官が選択)、(3 人の受験者を全員同時に評価)
センタープラクティスと pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドウオール)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Posé pirouette en dedans (ピルエット・オン・ドウダン)	1 名ずつ
Adage (アダージュ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Allegro (アレグロ) 1	全員同時
Allegro (アレグロ) 2	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Free enchaînement (フリーアンシェヌマン)	
Allegro (アレグロ) 3	1 名ずつ (スタート側は受験者が選択)
Allegro (アレグロ) 4	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Allegro (アレグロ) 5	
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1 名ずつ
Révérance (レヴェランス)	

* 受験者は試験官が定めたフリー・アンシェヌマンを 1 つ演じるよう求められるほか、Allegro 2 と Allegro 3 の間で演じます。enchaînement (アンシェヌマン) は表現形式に記載されているとおり、つなぎのステップを使用した一連の重要なステップです。

Intermediate Foundation (男子／女子) 試験の内容と形式

内容	受験者 4 名の形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンブ・ア・テール)	
Battements fondus à terre (バットマン・フォンデュ・ア・テール)	
Petits battements sur le cou-de-pied (プティ・バットマン・スウル・ル・ク・ドウ・ピエ) および battements frappés (バットマン・フラッペ)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アングロシエ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	全員同時または 2 名ずつ (スタート側は試験官が選択)、(3 人の受験者を全員同時に評価)
センターブラクティスと pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドウオール)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Pirouettes en dedans (ピルエット・オン・ドウダン) (男子／女子)	1 名ずつ
Adage (アダージュ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Allegro (アレグロ) 1	全員同時
Allegro (アレグロ) 2	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Free enchaînement (フリーアンシェヌマン)	
Allegro (アレグロ) 3	1 名ずつ (スタート側は受験者が選択)
女子: Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1 名ずつ
男子: Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	
Pointe barre (ポアント・バー) (女子受験者のみ)	
ライズ	全員同時
Echappés relevés (エシヤペ・ルルベ) および courus (クル)	
Allegro (男子受験者のみ)	
Allegro (アレグロ) 4	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Allegro (アレグロ) 5	
Pointe centre (ポアント・センター) (女子受験者のみ)	
Echappés relevés (エシヤペ・ルルベ) および classical walks (クラシカル・ウォーク)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Révérence (レヴェランス)	1 名ずつ

* 受験者は試験官が定めたフリー・アンシェヌマンを 1 つ演じるよう求められるほか、Allegro 2 と Allegro 3 の間で演じます。enchaînement (アンシェヌマン) は上記の表現形式に記載されているとおり、つなぎのステップを使用した一連の重要なステップです。

Intermediate Foundation 表現形式

受験者は以下の知識を備えていることが求められます。

女子	男子
Arabesques (アラベスク) 1st arabesque (第1 アラベスク) 2nd arabesque (第2 アラベスク)	Arabesques (アラベスク) 1st arabesque (第1 アラベスク) 2nd arabesque (第2 アラベスク)
Assemblé (アッサンブレ) Assemblé devant, derrière, dessus and dessous (アッサンブレ・ドゥヴァン、デリエール、ドゥ シュー、ドゥッスウ) Parallel assemblé en avant and en tournant (パラレル・アッサンブレ・アナヴァンとオン・ トゥールナン) Petit assemblé devant and derrière (プティ・アッサンブレ・ドゥヴァンとデリエール)	Assemblé (アッサンブレ) Assemblé devant, derrière, dessus and dessous (アッサンブレ・ドゥヴァン、デリエール、ドゥ シュー、ドゥッスウ) Petit assemblé devant and derrière (プティ・アッサンブレ・ドゥヴァンとデリエール)
Balancés (バランセ) Balancé de côté (バランセ・ドゥ・コーテ)	Balancés (バランセ) Balancé de côté (バランセ・ドゥ・コーテ)
Battements frappés (バットマン・フラッペ) Battement frappé (バットマン・フラッペ) で2 番に 移る	Battements frappés (バットマン・フラッペ) Battement frappé (バットマン・フラッペ) で2 番に 移る
Battements glissés (バットマン・グリッセ) Battement glissé devant (バットマン・グリッセ・ ドゥヴァン) から2 番に移り、2 カウントで第5 ポ ジションから derrière (デリエール) に移る Battements glissés (バットマン・グリッセ) で1 カウ ントで第1 ポジションから第2 に移る	Battements glissés (バットマン・グリッセ) Battement glissé devant (バットマン・グリッセ・ ドゥヴァン) から2 番に移り、2 カウントで第5 ポ ジションから derrière (デリエール) に移る Battements glissés (バットマン・グリッセ) で1 カウ ントで第1 ポジションから第2 に移る
Battements tendus (バットマン・タンデュ) Battement tendu devant (バットマン・タンデュ・ ドゥヴァン) から2 番に移り、2 カウントで第5 ポ ジションから derrière (デリエール) に移る	Battements tendus (バットマン・タンデュ) Battement tendu devant (バットマン・タンデュ・ ドゥヴァン) から2 番に移り、2 カウントで第5 ポ ジションから derrière (デリエール) に移る
	Cabrioles (カブリオール) Cabriole de côté in parallel 1st position (パラレル 第1 ポジションでカブリオール・ドゥ・コーテ)
Changement (シャンジュマン) Changement (シャンジュマン)、1/4ターン Changement battu (シャンジュマン・バッチュ)	Changement (シャンジュマン) Changement (シャンジュマン)、1/4ターン Grand changement (グラン・シャンジュマン) Changement battu (シャンジュマン・バッチュ)
Chassés (シャッセ) Chassé en avant and en arrière (シャッセ・アナヴァン とアナリエール) Chassé to 2nd position (シャッセで第2 ポジションに 移る) Chassé passé en avant (シャッセ・パッセ・アナヴァン)	Chassés (シャッセ) Chassé en avant and en arrière (シャッセ・アナヴァン とアナリエール) Chassé to 2nd position (シャッセで第2 ポジションに 移る) Chassé passé en avant (シャッセ・パッセ・アナヴァン)
Classical walks (クラシカル・ウォーク)	Classical walks (クラシカル・ウォーク)
Coupés (クペ) Coupé dessus and dessous (クペ・ドゥシューおよび ドゥッスウ)	Coupés (クペ) Coupé dessus and dessous (クペ・ドゥシューおよび ドゥッスウ)

女子	男子
Courus (クル) Courus en tournant, en demi-pointe and en demi plié (クル・オン・トゥールナン、オン・ドゥミ・ポアントおよびドゥミ・プリエ) Courus sur place en pointe (クル・スウル・プラス・オン・ポアント)	
Developpé (デヴェロッパ) Développé devant and to 2nd position (デヴェロッパ・ドゥヴァンおよび第2ポジションへ)	Developpé (デヴェロッパ) Développé devant and to 2nd position (デヴェロッパ・ドゥヴァンおよび第2ポジションへ)
Echappés relevés (エシャペ・ルルベ) Echappé relevé changé en demi-pointe (エシャペ・ルルベ・シャンジュ・オン・ドゥミ・ポアント) Echappé relevé changé en pointe (エシャペ・ルルベ・シャンジュ・オン・ポアント)	Echappés relevés (エシャペ・ルルベ) Echappé relevé changé en demi-pointe (エシャペ・ルルベ・シャンジュ・オン・ドゥミ・ポアント)
Echappés sautés (エシャペ・ソウテ) Echappé sauté battu fermé (エシャペ・ソウテ・バッチュ・フェルメ) 第2ポジションから Echappé sauté fermé (エシャペ・ソウテ・フェルメ) Echappé sauté changé (エシャペ・ソウテ・シャンジュ) Echappé sauté (エシャペ・ソウテ) から第2ポジションへ移る	Echappés sautés (エシャペ・ソウテ) Echappé sauté battu fermé (エシャペ・ソウテ・バッチュ・フェルメ) 第2ポジションから Echappé sauté fermé (エシャペ・ソウテ・フェルメ) Echappé sauté changé (エシャペ・ソウテ・シャンジュ) Echappé sauté (エシャペ・ソウテ) から第2ポジションへ移る
Glissades (グリッサード) Glissade devant, derrière, dessus and dessous (グリッサード・ドゥヴァン、デリエール、ドゥシュー、ドゥツスウ) Running glissade en avant and de côté (ランニング・グリッサード・アナヴァンとドゥ・コーテ)	Glissades (グリッサード) Glissade devant, derrière, dessus and dessous (グリッサード・ドゥヴァン、デリエール、ドゥシュー、ドゥツスウ) Running glissade en avant and de côté (ランニング・グリッサード・アナヴァンとドゥ・コーテ)
Grands battements (グラン・バットマン) Grand battement devant (グラン・バットマン・ドゥヴァン) から第2および derrière (デリエール) へ移る Grand battement en cloche (グラン・バットマン・アंकロシエ)	Grands battements (グラン・バットマン) Grand battement devant (グラン・バットマン・ドゥヴァン) から第2および derrière (デリエール) へ移る Grand battement en cloche (グラン・バットマン・アंकロシエ)
Jetés (ジュテ) Grand jeté en avant (グラン・ジュテ・アナヴァン) Jeté in petit attitude devant (プティ・アチチュード・ドゥヴァンのジュテ) Jeté ordinaire devant (ジュテ・オーディネール ドゥヴァン) および derrière (デリエール) Jeté passé devant (ジュテ・パッセ・ドゥヴァン) および derrière (デリエール)	Jetés (ジュテ) Grand jeté en avant (グラン・ジュテ・アナヴァン) Jeté en avant at glissé height (グリッセの高さでのジュテ・アナヴァン) Jeté ordinaire devant (ジュテ・オーディネール ドゥヴァン) および derrière (デリエール)
Pas de bourrée (パ・ド・ブーレ) Pas de bourrées devant, derrière, dessus and dessous (パ・ド・ブーレ・ドゥヴァン、デリエール、ドゥシュー、ドゥツスウ)	Pas de bourrée (パ・ド・ブーレ) Pas de bourrées devant, derrière, dessus and dessous (パ・ド・ブーレ・ドゥヴァン、デリエール、ドゥシュー、ドゥツスウ)
Pas de chats (パ・ド・シャ)	Pas de chats (パ・ド・シャ)
Pas de valse (パ・ド・ヴァルス) Pas de valse en tournant (パ・ド・ヴァルス・オン・トゥールナン)	

女子	男子
Pas soutenus (パ・スウトニュ) Pas soutenu devant and derrière (パ・スウトニュ・ドウヴァンおよびデリエール)	Pas soutenus (パ・ストニュ) Pas soutenu devant and derrière (パ・ストニュ・ドウヴァンおよびデリエール)
Petits battements (プティ・バットマン)	Petits battements (プティ・バットマン)
Pirouettes (ピルエット) En dehors (オン・ドウオール): 第4ポジションの ドゥミ・プリエからシングル En dedans (オン・ドウダン): 第4ポジション・オン・ フォンデュからシングル	Pirouettes (ピルエット) En dehors (オン・ドウオール): 第4ポジションの ドゥミ・プリエからシングル En dedans (オン・ドウダン): 第4ポジション・オン・ フォンデュからシングル パラレル・ルティレの第4ポジション・オン・フォン デュからシングル
Pivots (ピヴォット) Pivots à terre (ピヴォット・ア・テール)	Pivots (ピヴォット) Pivots à terre (ピヴォット・ア・テール)
Pivot (ピヴォット) ステップ Pivot step de côté en face (ピヴォット・ステップ・ ドウ・コーテ・オン・ファス) Pivot step en tournant (ピヴォット・ステップ・オン・ トゥールナン)	
Pliés (プリエ) 第1、2、4、5ポジションでの Demi-plié (ドゥミ・ プリエ) 第1、2、5ポジションでの Grand plié (グラン・プ リエ)	Pliés (プリエ) 第1、2、4、5ポジションでの Demi-plié (ドゥミ・ プリエ) 第1、2、5ポジションでの Grand plié (グラン・プ リエ) Grand plié in parallel 1st position (パラレル第1ポジ ションでグラン・プリエ)
Port de bras (ポール・ド・ブラ) 前屈と Port de bras (ポール・ド・ブラ) 側屈と Port de bras (ポール・ド・ブラ) 後屈と Port de bras (ポール・ド・ブラ)	Port de bras (ポール・ド・ブラ) 前屈と Port de bras (ポール・ド・ブラ) 側屈と Port de bras (ポール・ド・ブラ) 後屈と Port de bras (ポール・ド・ブラ)
Posés (ポゼ) Posé en avant, en arrière and de côté (ポゼ・アナヴァ ン、アナリエール、ドウ・コーテ) Posé en avant (ポゼ・アナヴァン) から 1st arabesque en demi-pointe (第1アラベスク・オン・ドゥミ・ポ アント) Posé (ポゼ) から retiré (ルティレ) および retiré derrière en demi-pointe (ルティレ・デリエール・オン・ ドゥミ・ポアント)	Posés (ポゼ) Posé en avant, en arrière and de côté (ポゼ・アナヴァ ン、アナリエール、ドウ・コーテ) Posé (ポゼ) から retiré derrière en demi-pointe (ルティ レ・デリエール・オン・ドゥミ・ポアント)
上体のポジション Croisé devant (クロワゼ・ドウヴァン) Croisé derrière (クロワゼ・デリエール) Effacé devant (エファッセ・ドウヴァン) Effacé derrière (エファッセ・デリエール)	上体のポジション Croisé devant (クロワゼ・ドウヴァン) Croisé derrière (クロワゼ・デリエール) Effacé devant (エファッセ・ドウヴァン) Effacé derrière (エファッセ・デリエール)
Relevés (ルルベ) 第1、2、5ポジションでの Relevés (ルルベ) Relevé devant and derrière (ルルベ・ドウヴァンとデ リエール) Relevé passé devant (ルルベ・パッセ・ドウヴァン) および derrière (デリエール)	Relevés (ルルベ) 第1、2、5ポジションでの Relevés (ルルベ) Relevé devant and derrière (ルルベ・ドウヴァンとデ リエール) Relevé passé devant (ジュテ・パッセ・ドウヴァン) および derrière (デリエール)

女子	男子
ライズ ライズから第1、2、5ポジションでのドウミ・ポアント ライズから第1ポジションでのポアント	ライズ ライズから第1、2、5ポジションでのドウミ・ポアント
Ronds de jambe (ロン・ドウ・ジャンプ) Demi grand rond de jambe en dehors (ドウミ・グラン・ロン・ドウ・ジャンプ・オン・ドウオール) および en dedans (オン・ドウダン) Demi rond de jambe en dehors (ドウミ・ロン・ドウ・ジャンプ・オン・ドウオール) および en dedans (オン・ドウダン・ア・テール) Rond de jambe à terre, en dehors and en dedans (ロン・ドウ・ジャンプ・ア・テール、オン・ドウオール およびオン・ドウダン)	Ronds de jambe (ロン・ドウ・ジャンプ) Demi grand rond de jambe en dehors (ドウミ・グラン・ロン・ドウ・ジャンプ・オン・ドウオール) および en dedans (オン・ドウダン) Demi rond de jambe en dehors (ドウミ・ロン・ドウ・ジャンプ・オン・ドウオール) および en dedans (オン・ドウダン・ア・テール) Rond de jambe à terre, en dehors and en dedans (ロン・ドウ・ジャンプ・ア・テール、オン・ドウオール およびオン・ドウダン)
Sautés (ソウテ) 第1、2、4ポジションでの Sauté (ソウテ)	Sautés (ソウテ) 第1、2、4ポジションでの Sauté (ソウテ) パラレル第1ポジションの Sauté (ソウテ)
Sissonnes (シソヌ) Sissonne fermée de côté devant, derrière, dessus and dessous (シソヌ・フェルメ・ドウ・コーテ・ドウヴァン、デリエール、ドウシュエ、ドウッスウ)	Sissonnes (シソヌ) Sissonne fermée de côté devant, derrière, dessus and dessous (シソヌ・フェルメ・ドウ・コーテ・ドウヴァン、デリエール、ドウシュエ、ドウッスウ)
Soubresauts (スーブルソー)	Soubresauts (スーブルソー)
Spring points (スプリング・ポワント)	Spring points (スプリング・ポワント)
Temps levés (タンルヴェ) Temps levé in attitude devant (アチチュード・ドウヴァンでのタンルヴェ) Temps levé with low développé passé devant (低いデヴェロッパ・パッセ・ドウヴァンでのタンルヴェ) Temps levé in parallel retiré (パラレル・ルティレでのタンルヴェ) Temps levé in retiré derrière (ルティレ・デリエールでのタンルヴェ) Temps levé in 1st and 2nd arabesque (第1・第2アラベスクでのタンルヴェ)	Temps levés (タンルヴェ) Temps levé in attitude devant (アチチュード・ドウヴァンでのタンルヴェ) Temps levé in parallel retiré (パラレル・ルティレでのタンルヴェ) Temps levé in 1st and 2nd arabesque (第1・第2アラベスクでのタンルヴェ)
Temps liés (タン・リエ) 基本の temps lié en avant (タン・リエ・アナヴァン) 基本の temps lié (タン・リエ) から第2へ	Temps liés (タン・リエ) 基本の temps lié en avant (タン・リエ・アナヴァン) 基本の temps lié (タン・リエ) から第2へ
	Tours en l'air (トゥール・オン・レール) シングルの Tours en l'air (トゥール・オン・レール)
Transfer of weight (体重の移動) 第2ポジションでの基本の体重の移動 第2ポジションまでの完全な体重の移動 第4ポジションの en avant (アナヴァン) および en arrière (アナリエール) までの完全な体重の移動	Transfer of weight (体重の移動) 第2ポジションでの基本の体重の移動 第2ポジションまでの完全な体重の移動 第4ポジションの en avant (アナヴァン) および en arrière (アナリエール) までの完全な体重の移動

フリー・アンシェヌマンに関する表現形式

<p>重要なステップ つなぎのステップ</p>	<p>Sissonne fermée de côté, devant, derrière, dessus and dessous (シソヌ・フェルメ・ドウ・コーテ、ドウヴァン、デリエール、ドウシュー、ドウッスウ) Pas de bourrées devant, derrière, dessus and dessous (パ・ド・ブーレ・ドウヴァン、デリエール、ドウシュー、ドウッスウ) 第5ポジションでの Changement (シヤンジユマン)、changement battu (シヤンジユマン・バッチュ)、relevé (ルルベ)</p>
<p>重要なステップ つなぎのステップ</p>	<p>Assemblé devant, derrière, dessus and dessous (アッサンブレ・ドウヴァン、デリエール、ドウシュー、ドウッスウ) Glissade devant, derrière, dessus and dessous (グリサード・ドウヴァン、デリエール、ドウシュー、ドウッスウ) 第5ポジションでの Changement (シヤンジユマン)、changement battu (シヤンジユマン・バッチュ)、relevé (ルルベ)</p>
<p>重要なステップ つなぎのステップ</p>	<p>Jeté ordinaire devant (ジュテ・オーディネール・ドウヴァン) および derrière (デリエール) Petit assemblé devant and derrière (プティ・アッサンブレ・ドウヴァンとデリエール) Temps levé (タンルヴェ) (シリーズでないもの) 第5ポジションでの Changement (シヤンジユマン)、changement battu (シヤンジユマン・バッチュ)、relevé (ルルベ)</p>

Intermediate (女子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements jetés (バットマン・ジュテ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ)	
Petits battements sur le cou-de-pieds (プティ・バットマン・スウル・ル・ク・ドウ・ピエ)	
Ronds de jambe en l'air (ロン・ドウ・ジャンプ・オン・レール)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシエ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
センタープラクティスと pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドウオール)	
Pirouettes en dedans (ピルエット・オン・ドウダン) および posé pirouettes (ポゼ・ピルエット)	1名ずつ (スタート側は試験官が選択)
Adage (アダージュ)	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	全員同時
Allegro (アレグロ) 2	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Free enchaînement (フリーアンシェヌマン)	
Allegro (アレグロ) 3	1名ずつ (スタート側は受験者が選択)
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1名ずつ
Pointe barre (ポアント・バー)	
ライズ	全員同時
Relevés passés derrière (ルルベ・パッセ・デリエール) または devant (ドウヴァン) (試験官が選択)	全員同時
Posés (ポゼ) および coupé fouetté raccourci (クペ・フェッテ・ラクルシ)	全員同時
Pointe centre (ポアント・センター)	
Temps lié (タン・リエ) および courus (クル)	全員同時
Relevés (ルルベ) および échappés relevés (エシャペ・ルルベ)	
Révérence (レヴェランス)	1名ずつ

* 受験者は試験官が定めたフリー・アンシェヌマンを1つ演じるよう求められるほか、Allegro 2 と Allegro 3 の間で演じます。enchaînement (アンシェヌマン) は上記の表現形式に記載されているとおり、つなぎのステップを使用した一連の重要なステップです。

Intermediate (男子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements jetés (バットマン・ジュテ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンブ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ)	
Petits battements sur le cou-de-pieds (プティ・バットマン・スウル・ル・ク・ドウ・ピエ)	
Ronds de jambe en l'air (ロン・ドウ・ジャンブ・オン・レール)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシエ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
センタープラクティスと pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドウオール)	
Pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドウオール) または Pirouette en dedans (ピルエット・オン・ドウダン)	1名ずつ
Adage (アダージュ)	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	全員同時
Allegro (アレグロ) 2	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Free enchaînement (フリーアンシェヌマン)	1名ずつ (スタート側は受験者が選択)
Allegro (アレグロ) 3	
Allegro (アレグロ) 4	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 5	1名ずつ (両側で準備)
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1名ずつ
Révérance (レヴェランス)	

* 受験者は試験官が定めたフリー・アンシェヌマンを1つ演じるよう求められるほか、Allegro 2 と Allegro 3 の間で演じます。enchaînement (アンシェヌマン) は上記の表現形式に記載されているとおり、つなぎのステップを使用した一連の重要なステップです。

Intermediate (男子／女子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements jetés (バットマン・ジュテ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ)	
Petits battements sur le cou-de-pieds (プティ・バットマン・スウル・ル・ク・ドウ・ピエ)	
Ronds de jambe en l'air (ロン・ドウ・ジャンプ・オン・レール)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシエ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
センタープラクティスと pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドウオール)	
女子: Pirouettes en dedans (ピルエット・オン・ドウダン) および posé pirouettes (ポゼ・ピルエット)	1名ずつ (スタート側は試験官が選択)
男子: Pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドウオール) または Pirouette en dedans (ピルエット・オン・ドウダン)	
Adage (アダージュ)	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	全員同時
Allegro (アレグロ) 2	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Free enchaînement (フリーアンシェヌマン)	
Allegro (アレグロ) 3	1名ずつ (スタート側は受験者が選択)
女子: Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1名ずつ
男子: Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	
Pointe barre (ポアント・バー) (女子受験者のみ)	
ライズ	全員同時
Relevés passés derrière (ルルベ・パッセ・デリエール) または devant (ドウヴァン) (試験官が選択)	全員同時
Posés (ポゼ) および coupé fouetté raccourci (クペ・フェッテ・ラクルシ)	全員同時
Allegro (男子受験者のみ)	
Allegro (アレグロ) 4	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 5	1名ずつ (両側で準備)
Pointe centre (ポアント・センター) (女子受験者のみ)	
Temps lié (タン・リエ) および courus (クル)	全員同時
Relevés (ルルベ) および échappés relevés (エシャペ・ルルベ)	
Révérance (レヴェランス)	1名ずつ

* 受験者は試験官が定めたフリー・アンシェヌマンを1つ演じるよう求められるほか、Allegro 2 と Allegro 3 の間で演じます。enchaînement (アンシェヌマン) は上記の表現形式に記載されているとおり、つなぎのステップを使用した一連の重要なステップです。

Intermediate に関する表現形式

受験者は以下の知識を備えていることが求められます。

女子	男子
Assemblé (アッサンブレ) Assemblé battu dessus (アッサンブレ・バッチュ・ドウシユー) Assemblé porté de côté dessus (アッサンブレ・ポール・ドウ・コーテ・ドウシユー)	Assemblé (アッサンブレ) Assemblé battu dessus (アッサンブレ・バッチュ・ドウシユー) Assemblé porté de côté dessus (アッサンブレ・ポール・ドウ・コーテ・ドウシユー)
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) Battement fondu devant (バットマン・フォンデュ・ドウヴァン) で第2ポジションまで移動、また 45° でデリエール	Battements fondus (バットマン・フォンデュ) Battement fondu devant (バットマン・フォンデュ・ドウヴァン) で第2ポジションまで移動、また 45° でデリエール
Battements frappés (バットマン・フラッペ) Battements frappés devant (バットマン・フラッペ・ドウヴァン) および derrière (デリエール) Battement frappé fouetté (バットマン・フラッペ・フェッテ) で第2ポジションまで移動	Battements frappés (バットマン・フラッペ) Battements frappés devant (バットマン・フラッペ・ドウヴァン) および derrière (デリエール) Battement frappé fouetté (バットマン・フラッペ・フェッテ) で第2ポジションまで移動
Battements jetés (バットマン・ジュテ) Battement jeté (バットマン・ジュテ) で第2ポジションまで移動	Battements jetés (バットマン・ジュテ) Battement jeté (バットマン・ジュテ) で第2ポジションまで移動
Battements tendus (バットマン・タンデュ) Battement tendu devant (バットマン・タンデュ・ドウヴァン) から第2ポジションに移り、1カウントで derrière (デリエール) に移る	Battements tendus (バットマン・タンデュ) Battement tendu devant (バットマン・タンデュ・ドウヴァン) から第2ポジションに移り、1カウントで derrière (デリエール) に移る
Battements glissés (バットマン・グリッセ) Battement glissé devant (バットマン・グリッセ・ドウヴァン) から2番に移り、2カウントで第5ポジションから derrière (デリエール) に移る Battements glissés (バットマン・グリッセ) で1カウントで第1ポジションから第2に移る	Battements glissés (バットマン・グリッセ) Battement glissé devant (バットマン・グリッセ・ドウヴァン) から2番に移り、2カウントで第5ポジションから derrière (デリエール) に移る Battements glissés (バットマン・グリッセ) で1カウントで第1ポジションから第2に移る
Battements tendus (バットマン・タンデュ) Battement tendu devant (バットマン・タンデュ・ドウヴァン) から2番に移り、2カウントで第5ポジションから derrière (デリエール) に移る	Battements tendus (バットマン・タンデュ) Battement tendu devant (バットマン・タンデュ・ドウヴァン) から2番に移り、2カウントで第5ポジションから derrière (デリエール) に移る
Brisés (ブリゼ) Brisé dessus (ブリゼ・ドウシユー)	Brisés (ブリゼ) Brisé dessus (ブリゼ・ドウシユー)
Chaînes (シェネ) シングル chaîné (シェネ)	
Chassés (シャッセ) Chassé passé en avant (シャッセ・パッセ・アナヴァン) および ¼ ターン	Chassés (シャッセ) Chassé passé en avant (シャッセ・パッセ・アナヴァン) および ¼ ターン
Courus (クル) Courus en tournant en demi-pointe (クル・オン・トゥールナン・オン・ドゥミ・ポアント)	
Détournés (ドウトゥルーネ) Demi détourné en demi-pointe (ドゥミ・ドウトゥルーネ・オン・ドゥミ・ポアント) Détourné (ドウトゥルーネ) および ¼ ターン	Détournés (ドウトゥルーネ) Demi détourné en demi-pointe (ドゥミ・ドウトゥルーネ・オン・ドゥミ・ポアント) Détourné (ドウトゥルーネ) および ¼ ターン

女子	男子
Développés (デヴェロッパ) Developpé derrière (デヴェロッパ・デリエール)	Développés (デヴェロッパ) Developpé derrière (デヴェロッパ・デリエール)
Echappés sautés (エシャペ・ソウテ) 第4ポジションでの Echappés sautés (エシャペ・ソウテ)	Echappés sautés (エシャペ・ソウテ) 第4ポジションでの Echappés sautés (エシャペ・ソウテ) Grand echappé sauté battu fermé (グラン・エシャペ・ソウテ・バッチュ・フェルメ)
Entrechats (アントルシャ) Entrechat quatre (アントルシャ・カトル)	Entrechats (アントルシャ) Entrechat quatre (アントルシャ・カトル)
Fouettés (フェッテ) Fouetté à terre (フェッテ・ア・テール) Coupe fouetté raccourçi en pointe (クペ・フェッテ・ラクルシ・オン・ポアント) Coupe fouetté raccourçi sauté (クペ・フェッテ・ラクルシ・ソウテ) アダージュの Fouetté (フェッテ)	Fouettés (フェッテ) Fouetté à terre (フェッテ・ア・テール) Coupe fouetté raccourçi sauté (クペ・フェッテ・ラクルシ・ソウテ) アダージュの Fouetté (フェッテ)
Grands battements (グラン・バットマン) 第2アラベスクでの Grand battements (グラン・バットマン)	Grands battements (グラン・バットマン) 第2アラベスクでの Grand battements (グラン・バットマン)
	Jetés (ジュテ) Jeté ordinaire en avant (ジュテ・オーディネール・アナヴァン)
Pas de basques (パ・ド・バスク) Pas de basque glissé en avant (パ・ド・バスク・グリッセ・アナヴァン) Pas de basque sauté en avant (パ・ド・バスク・ソウテ・アナヴァン) および en arrière (アナリエール)	Pas de basques (パ・ド・バスク) Pas de basque glissé en avant (パ・ド・バスク・グリッセ・アナヴァン) Pas de basque sauté en avant (パ・ド・バスク・ソウテ・アナヴァン) および en arrière (アナリエール)
Pas de bourrées (パ・ド・ブーレ) Pas de bourrée piqué sur le cou-de-pied en pointe (パ・ド・ブーレ・ピケ・スウル・ル・ク・ドウ・ピエ・オン・ポアント) Running pas de bourrée en avant (ランニング・パ・ド・ブーレ・アナヴァン)	
Pirouettes (ピルエット) En dehors (オン・ドウオール): 第4ポジションのドウミ・プリエからダブル En dedans (オン・ドウダン): 第4ポジション・オン・フォンデュからダブル シリーズでの Posé pirouettes (ポゼ・ピルエット)	Pirouettes (ピルエット) En dehors (オン・ドウオール): 第4ポジションのドウミ・プリエからダブル En dedans (オン・ドウダン): 第4ポジション・オン・フォンデュからダブル
Pliés (プリエ) 第4ポジションでの Grand plié (グラン・プリエ)	Pliés (プリエ) 第4ポジションでの Grand plié (グラン・プリエ)
Posés (ポゼ) Posé coupé de côté en demi-pointe (ポゼ・クペ・ドウ・コーテ・オン・ドウミ・ポアント) Posé coupé de côté en pointe (ポゼ・クペ・ドウ・コーテ・オン・ポアント) Posé de côté (ポゼ・ドウ・コーテ) および en arrière (アナリエール) で第5 en demi-pointe (オン・ドウミ・ポアント) Posé passé en avant en demi-pointe (ポゼ・パッセ・アナヴァン・オン・ドウミ・ポアント)	Posés (ポゼ) Posé coupé de côté en demi-pointe (ポゼ・クペ・ドウ・コーテ・オン・ドウミ・ポアント) Posé de côté (ポゼ・ドウ・コーテ) および en arrière (アナリエール) で第5 en demi-pointe (オン・ドウミ・ポアント)

女子	男子
上体のポジション Ecarté devant (エカルテ・ドゥヴァン)	上体のポジション Ecarté devant (エカルテ・ドゥヴァン)
Relevés (ルルベ) Relevé devant (ルルベ・ドゥヴァン) および derrière en pointe (デリエール・オン・ポアント)	
Ronds de jambe (ロン・ドウ・ジャンプ) Grand rond de jambe en dehors (グラン・ロン・ドウ・ジャンプ・オン・ドウオール) および en dedans (オン・ドウダン) Rond de jambe en l'air en dehors (ロン・ドウ・ジャンプ・オン・レール・オン・ドウオール) および en dedans (オン・ドウダン)、シングル およびダブル	Ronds de jambe (ロン・ドウ・ジャンプ) Grand rond de jambe en dehors (グラン・ロン・ドウ・ジャンプ・オン・ドウオール) および en dedans (オン・ドウダン) Rond de jambe en l'air en dehors (ロン・ドウ・ジャンプ・オン・レール・オン・ドウオール) および en dedans (オン・ドウダン)、シングル およびダブル
Rotation (ローテーション) Rotation à terre (ローテーション・ア・テール)	Rotation (ローテーション) Rotation à terre (ローテーション・ア・テール)
Sissonnes (シソヌ) Sissonnes fermées (シソヌ・フェルメ)、ouvertes en avant (ウーヴェルト・アナヴァン) と en arrière (アナリエール)	Sissonnes (シソヌ) Sissonnes fermées (シソヌ・フェルメ)、ouvertes en avant (ウーヴェルト・アナヴァン) と en arrière (アナリエール)
Temps levés (タンルヴェ) Temps levé in attitude derrière (アチチュード・デリエールでのタンルヴェ)	Temps levés (タンルヴェ) Temps levé in attitude derrière (アチチュード・デリエールでのタンルヴェ)
Temps liés (タン・リエ) Temps lié en avant (タン・リエ・アナヴァン) および 第2ポジションの en pointe (オン・ポアント)	
Turns (ターン) Soutenu (スウトニュ) ターン	Turns (ターン) Barrel (バレル) ターン Soutenu (スウトニュ) ターン
Walks (ウォーク) 低いパラレル retiré (ルティレ) での Walks en demi-pointe (ウォーク・オン・ドウミ・ポアント)	Walks (ウォーク) 低いパラレル retiré (ルティレ) での Walks en demi-pointe (ウォーク・オン・ドウミ・ポアント)

フリー・アンシェヌマンに関する表現形式

<p>重要なステップ つなぎのステップ</p>	<p>Pas de basque sauté en avant (パ・ド・バスク・ソウテ・アナヴァン) および en arrière (アナリエール) Pas de bourrées devant, derrière, dessus and dessous (パ・ド・ブーレ・ドウヴァン、デリエール、ドウシュー、ドウッスウ) Coupé chassé pas de bourrée (クペ・シャッセ・パ・ド・ブーレ) 第5ポジションでの Changement (シヤンジユマン)、changement battu (シヤンジユマン・バッチュ)、entrechat quatre (アントルシャ・カトル) および relevé (ルルベ)</p>
<p>重要なステップ つなぎのステップ</p>	<p>Assemblé (アッサンブレ)</p> <ul style="list-style-type: none"> • Assemblé battu dessus (アッサンブレ・バッチュ・ドウシュー) • Assemblé devant, derrière, dessus and dessous (アッサンブレ・ドウヴァン、デリエール、ドウシュー、ドウッスウ) • Assemblé porté de côté dessus (アッサンブレ・ポール・ドウ・コーテ・ドウシュー) <p>Glissade devant, derrière, dessus and dessous (グリサード・ドウヴァン、デリエール、ドウシュー、ドウッスウ) 第5ポジションでの Changement (シヤンジユマン)、changement battu (シヤンジユマン・バッチュ)、entrechat quatre (アントルシャ・カトル) および relevé (ルルベ)</p>
<p>重要なステップ つなぎのステップ</p>	<p>Sissonnes (シソヌ)</p> <ul style="list-style-type: none"> • Sissonne fermée de côté, devant, derrière, dessus and dessous (シソヌ・フェルメ・ドウ・コーテ・ドウヴァン、デリエール、ドウシュー、ドウッスウ) • Sissonnes fermées (シソヌ・フェルメ) および ouvertes en avant (ウーヴェルト・アナヴァン) と en arrière (アナリエール) <p>Pas de bourrées devant, derrière, dessus and dessous (パ・ド・ブーレ・ドウヴァン、デリエール、ドウシュー、ドウッスウ) Coupé chassé pas de bourrée (クペ・シャッセ・パ・ド・ブーレ) 第5ポジションでの Changement (シヤンジユマン)、changement battu (シヤンジユマン・バッチュ)、entrechat quatre (アントルシャ・カトル) および relevé (ルルベ)</p>

Advanced Foundation、Advanced 1 および Advanced 2

概要

種類	Examination	
レベル	Advanced Foundation、Advanced 1、Advanced 2	
タイトル	RAD Level 3 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Advanced Foundation (Ballet) RAD Level 4 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Advanced 1 (Ballet) RAD Level 4 Diploma in Vocational Graded Examination in Dance: Advanced 2 (Ballet)	
受験者数	1～4人	
最低年齢	Advanced Foundation	13歳
	Advanced 1	14歳
	Advanced 2	15歳
時間	1人の受験者	55分
	2人の受験者	65分
	3～4人の受験者	85分
評価	評価対象。採点基準に従います	
結果	修了した受験者には結果フォームと認定証明書を進呈します	
管理対象資格	Advanced Foundation、Advanced 1 および Advanced 2 はイングランド、ウェールズ、北アイルランド規定の資格です	

Advanced Foundation (女子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements jetés (バットマン・ジュテ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンプ・オン・レール)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ) および petits battement serrés (プティ・バットマン・セレ)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシェ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
センタープラクティスと pirouette (ピルエット)	
Pirouette enchaînement (ピルエット・アンシェヌマン)	1名ずつ
Adage (アダージュ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	
Free enchaînement (フリーアンシェヌマン)	
Allegro (アレグロ) 3	1名ずつ
Allegro (アレグロ) 4	
Pointe barre (ポアント・バー)	
ライズ	全員同時
Relevés (ルルベ) および posés (ポゼ)	
Pointe centre (ポアント・センター)	
Echappés relevés (エシャペ・ルルベ) および emboîtés (アンボワテ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Courus (クル) および posés (ポゼ)	
Pirouettes (ピルエット)	1名ずつ(スタート側は試験官が選択)
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1名ずつ
Révérence (レヴェランス)	全員同時

Advanced Foundation (男子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements jetés (バットマン・ジュテ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンプ・オン・レール)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ) および petits battement serrés (プティ・バットマン・セレ)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシェ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
センタープラクティスと pirouette (ピルエット)	
Pirouette enchaînement (ピルエット・アンシェヌマン)	1名ずつ
Adage (アダージュ)	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) A	
Allegro (アレグロ) 1	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 2	
Free enchaînement (フリーアンシェヌマン)	
Allegro (アレグロ) 3	1名ずつ
Allegro (アレグロ) 4	
Allegro (アレグロ) B	
Allegro (アレグロ) 5	2名ずつ (受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 6	1名ずつ (スタート側は受験者が選択)
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1名ずつ
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Advanced Foundation (男子/女子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements jetés (バットマン・ジュテ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンブ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンブ・オン・レール)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ) および petits battement serrés (プティ・バットマン・セレ)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシェ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
センタープラクティスと pirouette (ピルエット)	
Pirouette enchaînement (ピルエット・アンシェヌマン)	1名ずつ
Adage (アダージュ) (男子と女子の受験者が別々に演技)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	
Free enchaînement (フリーアンシェヌマン)	
Allegro (アレグロ) 3	1名ずつ
Allegro (アレグロ) 4	
Pointe barre (ポアント・バー) (女子受験者のみ)	
ライズ	全員同時
Relevés (ルルベ) および posés (ポゼ)	
Allegro (男子受験者のみ)	
Allegro (アレグロ) 5	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 6	1名ずつ(スタート側は受験者が選択)
Pointe centre (ポアント・センター) (女子受験者のみ)	
Echappés relevés (エシャペ・ルルベ) および emboîtés (アンボワテ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Courus (クル) および posés (ポゼ)	
Pirouettes (ピルエット)	1名ずつ(スタート側は試験官が選択)
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1名ずつ
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Advanced Foundation 表現形式

受験者は以下の知識を備えていることが求められます。

女子	
Arabesques (アラベスク)	第2 arabesque en fondu (アラベスク・オン・フォンデュ)
Assemblé (アッサンブレ)	Assemblés en avant and en arrière (アッサンブレ・アナヴァンとアナリエール) Assemblés de côté dessus and dessous (アッサンブレ・ドウ・コーテ・ドウシュー およびドウッスウ)
Attitude (アチチュード)	Attitude derrière en ouvert (アチチュード・デリエール・オン・ウーヴェルト)
Ballonnés (バロンネ)	Ballonnés composés en avant, en arrière and de côté (バロンネ複合のアナヴァン、 アナリエール、ドウ・コーテ) Ballonnés simples en avant, en arrière, de côté and à la seconde (バロンネ・シン プル・アナヴァン、アナリエール、ドウ・コーテ、アラセコンド)
Brisés (ブリゼ)	Brisé dessous (ブリセ・ドウシュー)
Emboité (アンボワテ)	Emboité en pointe (アンボワテ・オン・ポアント)
Entrechats (アントルシャ)	Entrechats trois devant (アントルシャ・トロワ・ドウヴァン) および derrière (デ リエール) Entrechats cinq devant (アントルシャ・サンク・ドウヴァン) および derrière (デ リエール)
Failli (ファイイ)	Failli (ファイイ)
Fondu (フォンデュ)	Battement fondu en demi-pointe (バットマン・フォンデュ・オン・ドウミ・ポ アント)
Glissades (グリッサード)	Glissades en avant and en arrière (グリッサード・アナヴァンとアナリエール)
Jetés (ジュテ)	Grand jeté en tournant (グラン・ジュテ・オン・トゥールナン) Jeté ordinaire derrière de côté (ジュテ・オーディネール・デリエール・ドウ・ コーテ)
Pas de bourrées (パ・ド・ブーレ)	Pas de bourrée en avant (パ・ド・ブーレ・アナヴァン) および en arrière (アナリ エール) Pas de bourrée dessus (パ・ド・ブーレ・ドウシュー) および dessous en tournant (ドウシュー・オン・トゥールナン) Pas de bourrées pique dessous en tournant en pointe (パ・ド・ブーレ・ピケ・ド ウシュー・オン・トゥールナン・オン・ポアント)
Petits battements (プティ・バットマン)	Petits battements serrés (プティ・バットマン・セレ)
Piqués (ピケ)	Battements piqués en croix (バットマン・ピケ・オン・クロワゼ) Grands battements piqués (グラン・バットマン・ピケ)
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	バーに向けた円形の port de bras (ポール・ド・ブラ) 第4 en fondu (オン・フォンデュ) での前屈・後屈での Port de bras (ポール・ ド・ブラ)
Pirouettes (ピルエット)	En dehors (オン・ドウオール): 第4 ポジションのオン・フォンデュで終了する ダブル En dehors (オン・ドウオール): 第5 ポジションでクローズするシングル のオン・ポアント En dehors (オン・ドウオール): posés en demi-pointe (ポゼ・オン・ドウミ・ポ アント) でのシングル En dedans (オン・ドウダン): fouetté (フェッテ) でのダブル En dedans (オン・ドウダン): fouetté (フェッテ) なしのシングル・オン・ポ アント En dedans (オン・ドウダン): posés en pointe (ポゼ・オン・ポアント) での シングル

女子	
Pivots (ピヴォット)	Attitude (アチチュード) での Pivots en dedans (ピボット・オン・ドウダン)
Posés (ポゼ)	Posés en avant (ポゼ・アナヴァン) および en arrière en pointe (アナリエール、オン・ポアント) développé passé devant en pointe (デヴェロッパ・パッセ・ドウヴァン・オン・ポアント) での Posés en avant (ポゼ・アナヴァン) Arabesque (アラベスク) での Posés en avant (ポゼ・アナヴァン) および attitude (アチチュード) での en arrière (アナリエール) Arabesque (アラベスク) での Posés en avant (ポゼ・アナヴァン) および attitude en pointe (アチチュード・オン・ポアント) Posés en arrière (ポゼ・アナリエール) から retirés devant en pointe (ルティレ・ドウヴァン・オン・ポアント) へ移る
Relevés (ルルベ)	Relevés (ルルベ) 1 対 1 en pointe (オン・ポアント) attitude devant en pointe (アチチュード・ドウヴァン・オン・ポアント) での Relevés (ルルベ) Développé (デヴェロッパ) での Relevés (ルルベ) から第 2 en pointe (オン・ポアント) に移る
Ronds de jambe (ロン・ドウ・ジャンプ)	Ronds de jambe jetés en dehors and en dedans (ロン・ドウ・ジャンプ・ジュテ、オン・ドウオールおよびオン・ドウダン)
Rotation (ローテーション)	Rotation en l'air (ローテーション・オン・レール)
Sissonnes (シソンヌ)	Sissonnes doublées dessus (シソンヌ・ドゥブレ・ドウシュー)、dessous (ドウシュー)、en avant (アナヴァン) と en arrière (アナリエール)
Soutenu (ストニュ)	Petits soutenus en tournant en demi-pointe and en pointe (プティ・ストニュ・オン・トゥールナン・オン・ドウミ・ポアントおよびオン・ポアント) Soutenus en tournant en dehors en pointe (ストニュ・オン・トゥールナン・オン・ドウオール・オン・ポアント) Posé assemblé soutenu en tournant en dedans en pointe (ポゼ・アッサンブレ・ストニュ・オン・トゥールナン・オン・ドウダン・オン・ポアント)
Temps de cuisse (タン・ドウ・キュイス)	French temps de cuisse dessus and dessous (フレンチ・タン・ドウ・キュイス・ドウシューおよびドウシュー)

男子	
Arabesques (アラベスク)	第 2 arabesque en fondu (アラベスク・オン・フォンデュ)
Assemblé (アッサンブレ)	Assemblés en avant and en arrière (アッサンブレ・アナヴァンとアナリエール) Assemblés de côté dessus and dessous (アッサンブレ・ドウ・コーテ・ドウ シュエおよびドウッスウ)
Attitude (アチチュード)	Attitude derrière en ouvert (アチチュード・デリエール・オン・ウーヴェルト)
Brisés (ブリゼ)	Brisé dessous (ブリゼ・ドウシュエ)
Coupé (クペ)	Coupé dessous en tournant chassé en avant (クペ・ドウシュエ・オン・トゥール ルナン・シャッセ・アナヴァン)
Entrechats (アントルシャ)	Entrechats trois devant (アントルシャ・トロワ・ドウヴァン) および derrière (デリエール) Entrechats cinq devant (アントルシャ・サンク・ドウヴァン) および derrière (デリエール)
Failli (ファイイ)	Failli (ファイイ)
Fondu (フォンデュ)	Battement fondu en demi-pointe (バットマン・フォンデュ・オン・ドウミ・ポ アント)
Glissades (グリッサード)	Glissades en avant and en arrière (グリッサード・アナヴァンとアナリエール)
Jetés (ジュテ)	Grand jeté en tournant (グラン・ジュテ・オン・トゥールナン) Jeté ordinaire derrière de côté (ジュテ・オーディネール・デリエール・ドウ・ コーテ)
マズルカ	マズルカ・ステップ
Pas de bourrées (パ・ド・ブーレ)	Pas de bourrée en avant (パ・ド・ブーレ・アナヴァン) および en arrière (アナ リエール) Pas de bourrée dessus (パ・ド・ブーレ・ドウシュエ) および dessous en tournant (ドウシュエ・オン・トゥールナン)
Petits battements (プティ・バットマン)	Petits battements serrés (プティ・バットマン・セレ)
Piqués (ピケ)	Battements piqués en croix (バットマン・ピケ・オン・クロワゼ) Grands battements piqués (グラン・バットマン・ピケ)
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	バーに向けた円形の port de bras (ポール・ド・ブラ) 第 4 en fondu (オン・フォンデュ) での前屈・後屈での Port de bras (ポール・ ド・ブラ)
Pirouettes (ピルエット)	En dehors (オン・ドウオール): 第 4 ポジションのオン・フォンデュで終了す るダブル En dehors (オン・ドウオール): posés (ポゼ) でのダブル En dedans (オン・ドウダン): fouetté (フェッテ) でのダブル
Pivots (ピヴォット)	Attitude (アチチュード) での Pivots en dedans (ピボット・オン・ドウダン) 第 2 ポジションでの Pivots en dehors (ピボット・オン・ドウオール)
Posés (ポゼ)	Arabesque (アラベスク) での Posés en avant (ポゼ・アナヴァン) および attitude (アチチュード) での en arrière (アナリエール)
Rotation (ローテーション)	Rotation en l'air (ローテーション・オン・ルール)
Sissonnes (シソンヌ)	Sissonnes doublées dessus (シソンヌ・ドゥブレ・ドウシュエ)、dessous (ドウ シュエ)、en avant (アナヴァン) と en arrière (アナリエール)
Soutenu (ストニユ)	Petits soutenus en tournant en demi-pointe (プティ・ストニユ・オン・トゥール ルナン・オン・ドウミ・ポアント) Soutenus en tournant en dehors en demi-pointe (ストニユ・オン・トゥールナ ン・オン・ドウオール・ドウミ・ポアント)
Temps de cuisse (タン・ドウ・キュイス)	French temps de cuisse dessus and dessous (フレンチ・タン・ドウ・キュイ ス・ドウシュエおよびドウシュエ)
Tours en l'air (トゥール・オン・ルール)	ダブルの Tours en l'air (トゥール・オン・ルール)

フリー・アンシェヌマンに関する表現形式

<p>重要なステップ</p>	<p>これまでのレベルに記載されていた重要なステップは使用しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Ballonné composé en avant, en arrière and de côté (バロンネ複合のアナヴァン、アナリエール、ドウ・コーテ) • Ballonné simple en avant, en arrière, de côté and à la seconde (バロンネ・シンプル・アナヴァン、アナリエール、ドウ・コーテ、アラセコンド) • Sissonne doublée dessus (シソンス・ドゥブレ・ドウシュエ)、dessous (ドウシュエ)、en avant (アナヴァン) と en arrière (アナリエール) • Assemblé en avant (アッサンブレ・アナヴァン)、en arrière (アナリエール)、de côté dessus (ドウ・コーテ・ドウシュエ) および dessous (ドウシュエ) および battu dessus (バッチュ・ドウシュエ) および dessous (ドウシュエ)
<p>追加ステップ</p>	<p>Intermediate Foundation と Intermediate に記載のつなぎのステップに加え、受験者は以下のステップに関する知識を備えていることが求められます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Coupé dessus and dessous (クペ・ドウシュエおよびドウッスウ) • Entrechat trois and cinq devant and derrière (アントルシャ・トロワおよびサンクのドウヴァンおよびデリエール) • Failli (ファイイ) • French temps de cuisse dessus and dessous (フレンチ・タン・ドウ・キュイス・ドウシュエおよびドウシュエ) • Glissades en avant and en arrière (グリッサード・アナヴァンとアナリエール) • Pas de bourrées en avant, en arrière, and en tournant dessus and dessous (パ・ド・ブーレ・アナヴァン、アナリエール、オン・トゥールナン・ドウシュエおよびドウシュエ) • Soubresaut (スーブルソー) • Temps levés (タンルヴェ)

Advanced 1 (女子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements jetés (バットマン・ジュテ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンプ・オン・レール)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ) および petits battement (プティ・バットマン)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アンクロシエ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1) (スタート側は試験官が選択)
センタープラクティスと pirouette (ピルエット)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Pirouette enchaînement (ピルエット・アンシェヌマン)	1名ずつ(スタート側は試験官が選択)
Adage (アダージュ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	
Allegro (アレグロ) 3	1名ずつ
Allegro (アレグロ) 4	
Allegro (アレグロ) 5	1名ずつ(サイドは受験者が選択)
Pointe barre (ポアント・バー)	
ライズ	全員同時
Posés (ポゼ) および fouettés (フェッテ)	
Pointe centre (ポアント・センター)	
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 1	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 2	
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 3	1名ずつ
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	
Révérence (レヴェランス)	全員同時

Advanced 1 (男子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements jetés (バットマン・ジュテ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンプ・オン・レール)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ) および petits battement (プティ・バットマン)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシェ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1) (スタート側は試験官が選択)
センタープラクティスと pirouette (ピルエット)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Pirouette enchaînement (ピルエット・アンシェヌマン)	1名ずつ(スタート側は試験官が選択)
Adage (アダージュ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	
Allegro (アレグロ) 3	
Allegro (アレグロ) 4	1名ずつ
Allegro (アレグロ) 5	1名ずつ(サイドは受験者が選択)
Allegro (アレグロ) 6	1名ずつ
Allegro (アレグロ) 7	1名ずつ(サイドは受験者が選択)
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1名ずつ
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Advanced 1 (男子／女子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements jetés (バットマン・ジュテ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンプ・オン・レール)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ) および petits battement (プティ・バットマン)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシェ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1) (スタート側は試験官が選択)
センタープラクティスと pirouette (ピルエット)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Pirouette enchaînement (ピルエット・アンシェヌマン)	1名ずつ(スタート側は試験官が選択)
Adage (アダージュ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	
Allegro (アレグロ) 3	
Allegro (アレグロ) 4	1名ずつ
Allegro (アレグロ) 5	1名ずつ(サイドは受験者が選択)
Pointe barre (ポアント・バー) (女子受験者)	
ライズ	全員同時
Posés (ポゼ) および fouettés (フェッテ)	
Allegro (男子受験者)	
Allegro (アレグロ) 6	1名ずつ
Pointe centre (ポアント・センター) (女子受験者)	
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 1	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 2	
Allegro (男子受験者)	
Allegro (アレグロ) 7	1名ずつ(サイドは受験者が選択)
Pointe centre (ポアント・センター) (女子受験者)	
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 3	1名ずつ
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Advanced 1 表現形式

受験者は以下の知識を備えていることが求められます。

女子	
Arabesque (アラベスク)	Arabesque penchée (アラベスク・パンシエ)
Ballottés (パロツテ)	Ballottés sautés dessous and dessus (パロツテ・ソウテ・ドウシュューおよびドウシュュー)
Battement lent (バットマン・ラン)	Battement lent devant (バットマン・ラン・ドウヴァン)
Brisés (ブリゼ)	Coupé brisés devant and derrière (クペ・ブリゼ・ドウヴァンおよびデリエール) Brisés dessus (ブリゼ・ドウシュュー) で移動する en avant (アナヴァン)
Chaînés (シェネ)	Chaînés en diagonale (シェネ・オン・ディアゴナル) Chaînés en diagonale en pointe (シェネ・オン・ディアゴナル・オン・ポアント)
Demi contretemps (ドウミ・コントウルタン)	Demi contretemps (ドウミ・コントウルタン)
Développés (デヴェロッパ)	第 2 en pointe (オン・ポアント) への Developpé (デヴェロッパ) Grand battement développé (グラン・バットマン・デヴェロッパ)
Fouettés (フェッテ)	Coupe fouetté raccourci sauté battu (クペ・フェッテ・ラクルシ・ソウテ・バッチュ) Fouetté rond de jambe en tournant (フェッテ・ロン・ドウ・ジャンプ・オン・トゥールナン) Fouetté sauté (フェッテ・ソウテ)
Jetés (ジュテ)	Jeté battement en avant (ジュテ・バットマン・アナヴァン) attitude derrière (アチチュード・デリエール) での Jeté passé (ジュテ・パッセ) Attitude (アチチュード) での Grand jeté en avant (グラン・ジュテ・アナヴァン)
Pas de bourrées (パ・ド・ブーレ)	Pas de bourrées courus en avant and en arrière to dégagé, and de côté to demi-plie (パ・ド・ブーレ・クル・アナヴァンとアンリエールからデガジェへ、またドウ・コーテからドウミプリエへ)
Pirouettes (ピルエット)	En dehors (アンドウオール): doubles finishing in attitude and arabesque (アチチュードとアラベスクで終わるダブル) En dehors (オン・ドウオール): 第 4 ポジションの en fondu en pointe (オン・フォンデュ・オン・ポアント) で終了するシングル En dehors (オン・ドウオール): posé en demi-pointe (ポゼ・オン・ドウミ・ポアント) でのダブル En dedans (オン・ドウダン): fouetté en pointe (フェッテ・オン・ポアント) でのシングル En dedans (オン・ドウダン) と en dehors (オン・ドウオール): posé en demi-pointe (ポゼ・オン・ドウミ・ポアント) で En dedans (オン・ドウダン) と en dehors (オン・ドウオール): posé en pointe (ポゼ・オン・ポアント) で
Pivot (ピヴォット)	Arabesque (アラベスク) での Pivots en dehors and en dedans (ピヴォット・オン・ドウオールおよびオン・ドウダン) および attitude (アチチュード) での en dehors (オン・ドウオール)
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	円形の Port de bras (ポール・ド・ブラ) バーから離れての 円形の Port de bras (ポール・ド・ブラ)
Relevés (ルルベ)	ハーフターン・オン・ディアゴナルでの Relevés passés (ルルベ・パッセ) Arabesque (アラベスク) での Relevés (ルルベ) 1 対 1 attitude derrière (アチチュード・デリエール) での Relevés (ルルベ)

女子	
Ronds de jambe (ロン・ドウ・ジャンプ)	<p>Grand ronds de jambe en l'air en dehors (グラン・ロン・ド・ジャンプ・オン・レール・オン・ドウオール)</p> <p>relevés en pointe (ルルベ・オン・ポアント) でのシングル rond de jambe en l'air en dedans (ロン・ド・ジャンプ・オン・レール・オン・ドウダン)</p>
Sissonnes (シソンヌ)	<p>Sissonnes fermées relevées de côté dessus en pointe (シソンヌ・フェルメ・ルルベ・ドウ・コーテ・ドウシュー・オン・ポアント)</p> <p>Sissonnes fermées relevées en avant (シソンヌ・フェルメ・ルルベ・アナヴァン) および en arrière en pointe (アナリエール・オン・ポアント)</p> <p>Sissonnes ouvertes changées en avant (シソンヌ・ウーヴェルト・シャンジュ・アナヴァン) から attitude (アチチュード) へ</p> <p>Sissonnes fermées changées en avant (シソンヌ・フェルメ・シャンジュ・アナヴァン) および en arrière (アナリエール)</p>

男子	
Arabesque (アラベスク)	Arabesque penchée (アラベスク・パンシエ)
Ballottés (パロツテ)	Ballottés sautés dessous and dessus (パロツテ・ソウテ・ドウシューおよびドウシュー)
Battement lent (バットマン・ラン)	Battement lent devant (バットマン・ラン・ドウヴァン)
Brisés (ブリゼ)	Coupés brisés devant and derrière (クペ・ブリゼ・ドウヴァンおよびデリエール) Brisés dessus (ブリゼ・ドウシュー) で移動する en avant (アナヴァン) Entrechat six (アントルシャ・シス) Pas de basque sauté battu en avant (パ・ド・バスク・ソウテ・バッチュ・アナヴァン) および en arrière (アナリエール) Brisé vole devant (ブリゼ・ヴォレー・ドウヴァン)
Chaînés (シェネ)	Chaînés en diagonale (シェネ・オン・ディアゴナル)
Demi contretemps (ドウミ・コントウルタン)	Demi contretemps (ドウミ・コントウルタン)
Développés (デヴェロッパ)	Grand battement développé (グラン・バットマン・デヴェロッパ)
Fouettés (フェッテ)	Coupe fouetté raccourçi sauté battu (クペ・フェッテ・ラクルシ・ソウテ・バッチュ) Fouetté sauté (フェッテ・ソウテ)
Jetés (ジュテ)	Jeté battement en avant (ジュテ・バットマン・アナヴァン) Attitude (アチチュード) での Grand jeté en avant (グラン・ジュテ・アナヴァン)
Pas de bourrées (パ・ド・ブーレ)	Pas de bourrées courus en avant and en arrière to dégagé, and de côté to demi-plie (パ・ド・ブーレ・クル・アナヴァンとアンリエールからデガジェへ、またドウ・コーテからドウミプリエへ)
Pirouettes (ピルエット)	En dehors (アンドウオール): doubles finishing in attitude and arabesque (アチチュードとアラベスクで終わるダブル) En dehors (オン・ドウオール): posé en demi-pointe (ポゼ・オン・ドウミ・ポアント) で 第2ポジションでの Relevé turns (ルルベ・ターン) 複数のピルエット 第2ポジションで petit sauté (プティ・ソウテ) を使用した Piirouette en dehor (ピルエット・オン・ドウオール)
Pivot (ピヴォット)	arabesque en fondu (アラベスク・オン・フォンデュ) での Pivot en dedans (ピヴォット・オン・ドウダン) Relevé (ルルベ) なしの Grand fouetté en tournant (グラン・フェッテ・オン・トゥールナン)
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	円形の Port de bras (ポール・ド・ブラ) バーから離れての 円形の Port de bras (ポール・ド・ブラ)
Retirés (ルティレ)	Retirés passes derrière sauté (ルティレ・パッセ・デリエール・ソウテ)
Saut de basque (ソ・ドウ・バスク)	Saut de basque (ソ・ドウ・バスク)
Sissonnes (シソンヌ)	Sissonne ouvertes changées en avant (シソンヌ・ウーヴェルト・シャンジュ・アナヴァン) から attitude (アチチュード) および arabesque (アラベスク) へ Sissonne fermées changées en avant (シソンヌ・フェルメ・シャンジュ・アナヴァン) および en arrière (アナリエール) Sissonnes battues fermées de côté dessus (シソンヌ・バッチュ・フェルメ・ドウ・コーテ・ドウシュー) Sissonnes battues fermées en avant (シソンヌ・バッチュ・フェルメ・アナヴァン)

Advanced 2 (女子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ) および battements piqués (バットマン・ピケ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンブ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンブ・オン・レール)	
Petit battements (プティ・バットマン) および battements frappés (バットマン・フラッペ)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アンクロシエ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1) (スタート側は試験官が選択)
センタープラクティスと pirouette (ピルエット)	1名ずつ
Pirouette enchaînement (ピルエット・アンシェヌマン)	1名ずつ(スタート側は試験官が選択)
Adage (アダージュ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	1名ずつ
Allegro (アレグロ) 3	1名ずつ(スタート側は試験官が選択)
Allegro (アレグロ) 4	1名ずつ
Pointe barre (ポアント・バー)	
ライズおよび relevés (ルルベ)	全員同時
Ballotés (バロッテ) および posés (ポゼ)	
Pointe centre (ポアント・センター)	
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 1	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 2	1名ずつ
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 3	1名ずつ(サイドは受験者が選択)
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 4	
Pointe enchaînement (ポアント・アンシェヌマン) 5	
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1名ずつ
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Advanced 2 (男子) 試験の内容と形式

内容	形式
バー	
Pliés (プリエ)	全員同時
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンプ・オン・レール)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ) および petits battements (プティ・バットマン)	
Adage (アダージュ)	
Grands battements (グラン・バットマン) および grands battements en cloche (グラン・バットマン・アंकロシェ)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1) (スタート側は試験官が選択)
Battements tendus (バットマン・タンデュ) および grands battement (グラン・バットマン)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Battements fondus (バットマン・フォンデュ) および ronds de jambe en l'air (ロン・ド・ジャンプ・オン・レール)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1) (スタート側は試験官が選択)
Attitude (アチチュード) または arabesque (アラバスク) での Pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドウオール)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Pirouette enchaînement (ピルエット・アンシェヌマン)	1名ずつ(スタート側は試験官が選択)
Adage (アダージュ)	2名ずつ(受験者が3人の場合: 2+1)
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	
Allegro (アレグロ) 3	1名ずつ
Allegro (アレグロ) 4	
Allegro (アレグロ) 5	
Allegro (アレグロ) 6	
Allegro (アレグロ) 7	1名ずつ(サイドは受験者が選択)
Variation (ヴァリエーション) 1 または 2	1名ずつ
Révérance (レヴェランス)	全員同時

Advanced 2 表現形式

受験者は以下の知識を備えていることが求められます。

女子	
Assemblé (アッサンブレ)	Assemblé dessus en tournant (アッサンブレ・ドウシュー・オン・トゥールナン) Petit assemblé devant and derrière en pointe (プティ・アッサンブレ・ドウヴァンとデリエール・オン・ポアント)
Ballotés (パロツテ)	Ballotés dessous (パロツテ・ドウシュー) および dessus en pointe (ドウシュー・オン・ポアント)
Brisés (ブリゼ)	Brisés volés devant and derrière (ブリゼ・ヴォレー・ドウヴァンおよびデリエール)
Cabrioles (カブリオール)	Cabrioles ouvertes devant and derrière (カブリオール・ウーヴェルト・ドウヴァンおよびデリエール)
Changement (シャンジュマン)	Changements en pointe (シャンジュマン・オン・ポアント)
Entrechats (アントルシャ)	Entrechat six (アントルシャ・シス) Entrechat six de volées de côté (アントルシャ・シス・ドウ・ヴォレー・ドウ・コーテ)
Fouettés (フェッテ)	Fouettés relevés en pointe (フェッテ・ルルベ・オン・ポアント) Grands fouettés relevés en tournant en pointe (グラン・フェッテ・ルルベ・オン・トゥールナン・オン・ポアント) Fouetté sauté battu en tournant (フェッテ・ソウテ・バッチュ・オン・トゥールナン) Fouetté rond de jambe en tournant en poine (フェッテ・ロン・ドウ・ジャンプ・オン・トゥールナン・オン・ポアント)
Gargouillade (ガグリアード)	Gargouillade (ガグリアード)
Grand battement (グラン・バットマン)	Grand battement envelope (グラン・バットマン・アンヴェロッペ)
Jetés (ジュテ)	Jeté élané en tournant (ジュテ・エランセ・オン・トゥールナン) Coupé jeté en tournant (クペ・ジュテ・オン・トゥールナン) développé (デヴェロッペ) での Grand jeté en avant (グラン・ジュテ・アナヴァン) Attitude (アチチュード) での Grand jeté en avant en tournant (グラン・ジュテ・アナヴァン・オン・トゥールナン)
Pas de basque (パ・ド・バスク)	Petit pas de basque en manège en pointe (プティ・パ・ド・バスク・オン・マネージュ・オン・ポアント)
Pirouettes (ピルエット)	En dehors (オン・ドウオール): attitude (アチチュード) での doubles en demi-pointe (ダブル・オン・デミ・ポアント) En dedans (オン・ドウダン): 第 1 arabesque (アラベスク) でシングル、attitude (アチチュード) でダブル En dehors (オン・ドウオール): 第 2 arabesque en fondu (アラベスク・オン・フォンデュ) で終了するダブル En dehors (オン・ドウオール) と en dedans (オン・ドウダン): triples en demi-pointe (トリプル・オン・ドゥミ・ポアント)
Renversés (ランベルセ)	relevé en pointe (ルルベ・オン・ポアント) での Renversés en dehors (ランベルセ・オン・ドウオール)
Saut de basque (ソ・ドウ・バスク)	Saut de basque (ソ・ドウ・バスク)
Sissonnes (シソンヌ)	développé dessous (デヴェロッペ・ドウシュー) での Sissonnes doublées battues (シソンヌ・ドゥブレ・バッチュ) Attitude (アチチュード) での Sissonnes ouvertes changées en tournant (シソンヌ・ウーヴェルト・シャンジュ・オン・トゥールナン) Sissonne ordinaire devant and derrière en pointe (シソンヌ・オーディネール・ドウヴァンおよびデリエール・オン・ポアント)
Temps de flèche (タン・ドウ・フレッシュ)	Temps de fleche (タン・ドウ・フレッシュ)

男子	
Assemblé (アッサンブレ)	Assemblé dessus en tournant (アッサンブレ・ドウシユー・オン・トゥールナン)
Brisés (ブリゼ)	Brisés volés derrière (ブリゼ・ヴォレー・デリエール) cou-de-pied derrière (ク・ドウ・ピエ・デリエール) で終了する Brisé dessus (ブリゼ・ドウシユー)
Cabrioles (カブリオール)	Double cabrioles ouvertes devant (ダブル・カブリオール・ウーヴェルト・ドウヴァン) および cabrioles derrière (カブリオール・デリエール) Cabrioles de côté dessus (カブリオール・ドウ・コーテ・ドウシユー)
Echappés (エシャペ)	Echappé sauté battu fermé changé (エシャペ・ソウテ・バッチュ・フェルメ・シヤンジユ) からダブル・ビートで第2へ移る
Entrechats (アントルシャ)	Entrechat six de volées de côté (アントルシャ・シス・ドウ・ヴォレー・ドウ・コーテ)
Fouettés (フェッテ)	Grand fouetté relevé en tournant (グラン・フェッテ・ルルベ・オン・トゥールナン) Grand fouetté sauté en tournant (グラン・フェッテ・ソウテ・オン・トゥールナン) Fouetté sauté battu en tournant (フェッテ・ソウテ・バッチュ・オン・トゥールナン)
Grand battement (グラン・バットマン)	Grand battement envelope (グラン・バットマン・アンヴェロッパ)
Jetés (ジュテ)	Jeté élancé en tournant (ジュテ・エランセ・オン・トゥールナン) Coupé jeté battu en tournant (クペ・ジュテ・バッチュ・オン・トゥールナン) développé (デヴェロッパ) での Grand jeté en avant (グラン・ジュテ・アナヴァン) Attitude (アチチュード) での Grand jeté en avant en tournant (グラン・ジュテ・アナヴァン・オン・トゥールナン) Arabesque (アラベスク) での Jeté passé derrière (ジュテ・パッセ・デリエール) Jeté ordinaire derrière battu (ジュテ・オーディネール・デリエール・バッチュ)
Pas de basque (パ・ド・バスク)	Grands pas de basque en tournant (グラン・パ・ド・バスク・オン・トゥールナン)
Pirouettes (ピルエット)	En dedans (オン・ドウダン) と en dehors (オン・ドウオール): Attitude (アチチュード) または arabesque (アラベスク) でのダブル En dehors (オン・ドウオール) と en dedans (オン・ドウダン): 第2ポジションのダブル
Retiré (ルティレ)	Retiré sauté passé devant (ルティレ・ソウテ・パッセ・ドウヴァン)
Rond de jambe (ロン・ドウ・ジャンプ)	Double rond de jambe sauté en dehors (ダブル・ロン・ドウ・ジャンプ・ソウテ・オン・ドウオール) および en dedans (オン・ドウダン) Grand rond de jambe sauté (グラン・ロン・ドウ・ジャンプ・ソウテ) から attitude derrière (アチチュード・デリエール) へ Grand rond de jambe relevé en dehors to arabesque (グラン・ロン・ドウ・ジャンプ・ルルベ・オン・ドウオール) から arabesque (アラベスク) へ
Saut de basque (ソ・ドウ・バスク)	Saut de basque (ソ・ドウ・バスク) および double saut de basque (ダブル・ソ・ドウ・バスク)
Sissonnes (シソンヌ)	développée dessous (デヴェロッパ・ドウシユー) での Sissonnes doublées battues (シソンヌ・ドゥブレ・バッチュ) Attitude (アチチュード) での Sissonnes ouvertes changées en tournant (シソンヌ・ウーヴェルト・シヤンジユ・オン・トゥールナン) Sissonnes ordinaire devant en tournant (シソンヌ・オーディネール・ドウヴァン・オン・トゥールナン)
Temps de poisson (タン・ドウ・ポアソン)	Temps de poisson (タン・ドウ・ポアソン)

Solo Seal

概要

種類	Examination	
タイトル	RAD Level 5 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Solo Seal (バレエ)	
レベル	Solo Seal	
受験者数	2～4人 (試験の最小催行人数は2人)	
最低年齢	15歳	
時間	2人の受験者	40分
	3人の受験者	40分
	4人の受験者	50分
評価	評価対象。採点基準に従います	
結果	修了した受験者は、結果フォームと認定証明書を受け取り、名前が『Focus on Exams』に掲載される	
管理対象資格	Solo Seal は英国、ウェールズ、北アイルランドの監督下にある資格です	
注記	すべての Solo Seal 試験は品質保証目的のために録画されます	

受験者は次の順序で variation (ヴァリエーション) を演じる必要があります。

- セット・ヴァリエーション (20世紀)
- 21世紀の1ヴァリエーションから1つ選択
- クラシカル・レパートリー (19世紀) のヴァリエーションから1つ選択
- フィナーレ

女子	男子
セット・ヴァリエーション	
<i>Genée Port de bras</i> (ジェニー・ポール・ド・ブラ)	<i>Largo</i> (ラルゴ)
21世紀	
<i>Caprice</i> (カプリス)	<i>La Vision</i> (ラ・ビジョン)
<i>Tread Lightly</i> (トレッド・ライトリー)	<i>Formal Allusion</i> (フォーマル・アリュージョン)
<i>Dance a Little Faster</i> (ダンス・ア・リトル・ファスター)	<i>Art of Flying</i> (アート・オブ・フライング)
クラシカル・レパートリー	
<i>La Bayadère 1</i> (ラ・バヤデール 1)	<i>Don Quixote</i> (ドン・キホーテ)
<i>La Bayadère 2</i> (ラ・バヤデール 2)	<i>Coppélia</i> (コッペリア)
<i>La Bayadère 3</i> (ラ・バヤデール 3)	<i>Swan Lake 1</i> (白鳥の湖 1)
<i>Raymonda 1</i> (ライモンダ 1)	<i>Swan Lake 2</i> (白鳥の湖 2)
<i>Raymonda 2</i> (ライモンダ 2)	<i>Sleeping Beauty</i> (眠れる森の美女)
<i>Raymonda 3</i> (ライモンダ 3)	<i>Le Corsaire</i> (海賊)
<i>Raymonda 4</i> (ライモンダ 4)	<i>Raymonda</i> (ライモンダ)
フィナーレ	

Royal Academy of Dance は、『ラ・バヤデール』と『ライモンダ』にルドルフ・ヌレエフ (Rudolf Nureyev) 氏の振り付けを使わせていただく許可をいただいたことに対し、謹んでルドルフ・ヌレエフ財団にお礼を申し上げます。

19 世紀、20 世紀、21 世紀のヴァリエーション

Benesh Movement Notation (ベネシュ記譜法) のセット・ヴァリエーションの楽譜は、DVD 付きの [Solo Seal ブック](#) にて公開されています。

女性用ヴァリエーション:

番号	タイトル	音楽
F1	<i>Genée port de bras</i>	Ann Hogben
F2	<i>Caprice</i> (Hampson, 2003)	<i>Pasquinade Caprice</i> , Op.59: Louis Moreau Gottschalk (1829-1869) 作
F3	<i>Tread Lightly</i> (Dowson, 2004)	出典: ソナタ 変ホ長調 Op.1 No. 1 第 2 楽章: ロンド: John Field (1782-1837) 作、Christopher Kite & Timothy Roberts 編、Stainer & Bell Ltd 出版
F4	<i>Dance a Little Faster</i> (Ng, 2006)	「Love Is...」: The Good Person of Szechuan (Leon Ko 作) より
F5	La Bayadère 1 <i>La Bayadère Kingdom of the Shades</i> (影の王国)、第 1 ヴァリエーション	<i>La Bayadère</i> (1877) (Ludwig Minkus [1826-1917] 作) より
F6	La Bayadère 2 <i>La Bayadère Kingdom of the Shades</i> (影の王国)、第 2 ヴァリエーション	<i>La Bayadère</i> (1877) (Ludwig Minkus [1826-1917] 作) より
F7	La Bayadère 3 <i>La Bayadère Kingdom of the Shades</i> (影の王国)、第 3 ヴァリエーション	<i>La Bayadère</i> (1877) (Ludwig Minkus [1826-1917] 作) より
F8	Raymonda 1 <i>Raymonda</i> 第 1 幕、シーン II、No. 14: Grand pas d'action、Variation I	<i>Raymonda</i> (1898) (Aleksandr Glazunov [1865-1936] 作) より
F9	Raymonda 2 <i>Raymonda</i> 第 1 幕、シーン II、No. 14: Grand pas d'action、Variation II	<i>Raymonda</i> (1898) (Aleksandr Glazunov [1865-1936] 作) より
F10	Raymonda 3 <i>Raymonda</i> 第 2 幕、Grand pas d'action、 Variation III	<i>Raymonda</i> (1898) (Aleksandr Glazunov [1865-1936] 作) より
F11	Raymonda 4 <i>Raymonda</i> 第 3 幕、Grand pas Hongrois、Variation I	<i>Raymonda</i> (1898) (Aleksandr Glazunov [1865-1936] 作) より

男性用ヴァリエーション:

番号	タイトル	音楽
M1	<i>Largo</i>	チェンバロとオーケストラのための協奏曲へ短調 BWV1056 からの第2楽章: J.S.Bach (1685-1750) 作、ピアノソロ向けに編曲 Harold Craxton。出版社: Oxford University Press
M2	<i>La Vision</i> (Hampson, 2003)	<i>Esquisses</i> Op.63 No. 1: <i>La Vision</i> : Charles-Valentin Alkan (1813-1888) 作
M3	<i>Formal Allusion</i> (Dowson, 2004)	ソナタ Op.1 No. 2 イ長調、第2楽章: アレグロ・ビバーチェ: John Field (1782-1837) 作、Christopher Kite & Timothy Roberts 編、Stainer & Bell Ltd 出版
M4	<i>The Art of Flying</i> (Ng, 2006)	「The Art of Flying」: The Good Person of Szechuan (Leon Ko 作) より出版社: Oknoel Music Ltd、管理: Music Nation Publishing Co Ltd
M5	<i>Don Quixote</i> Don Quixote 第III/V幕 pas de deux: 男性用ヴァリエーション	<i>Don Quixote</i> (1869) (Ludwig Minkus [1826-1917] 作) より
M6	<i>Coppélia</i> Coppélia 第III幕: フランツのヴァリエーション	<i>Coppélia</i> 第III幕、シーンVI: 「La discorde et la Guerre」 - Marche des guerrières (Léo Delibes [1836-1891] 作)
M7	Swan Lake 1 <i>Swan Lake</i> pas de trois	<i>Swan Lake</i> 第1幕、第4番、Pas de Trois、男子ヴァリエーション
M8	Swan Lake 2 <i>Swan Lake</i> : 「Black Swan pas de deux」(黒鳥のパ・ド・ドゥ) より ジークフリートのヴァリエーション	<i>Swan Lake</i> (1877) 第1幕、第5番 (b): Pas de deux
M9	<i>Sleeping Beauty</i> 第III幕 pas de deux よりデジレ王子のヴァリエーション	<i>The Sleeping Beauty</i> 第III幕、第28番ヴァリエーション1 (1890) (Piotr Ilyich Tchaikovsky [1840-1893] 作)
M10	<i>Le Corsaire</i> Le Corsaire pas de deux より	<i>Le Corsaire pas de deux</i> (Reccardo Drigo 作)
M11	<i>Raymonda</i> Grand pas Hongrois 第3幕から「Jean de Brienne」(ジャン・ド・ブリエンヌ) ヴァリエーションを挿入	<i>Raymonda</i> (1898) (Aleksandr Glazunov [1865-1936] 作) 第II幕、第21番 (b) Grand pas de deux より、男性用ヴァリエーション

フィナーレ

19世紀、20世紀、21世紀 variation (ヴァリエーション) を演じた後、受験者はそれぞれ名フィナーレを演じて、grand allegro (グラン・アレグロ)、batterie (バットゥリエ)、ターニング・ムーヴメントを強調し、ピアノ奏者、審査員、観客に感謝します。この追加の variation (ヴァリエーション) は受験者および／または担当教師が振り付けを行い、試験に創造的な要素を追加します(ただし振り付けそのものは評価の対象となりません)。

フィナーレのスタイルはクラシックとし、以下を含める必要があります。

- 均等な比重での grand allegro (グラン・アレグロ)、grand batterie (グラン・バットゥリエ)、batterie sequence (バットゥリエ・シークエンス)、さらに Advanced 2 レベルのターニング・ムーヴメント (ピアノ奏者と審査員／観客への manège [マネージュ] および révérence [レヴェランス] を含む)
- 含めるべき必修ステップ:
 - 女子:** fouetté rond de jambe en tournant (フェッテ・ロン・ドウ・ジャンプ・オン・トゥールナン) (7回転以上 - 方向は受験者が選択)
 - 男子:** petits sautés (プティ・ソウテ) を使用した第2ポジションでの relevé turns en dehors (ルルベ・ターン・オン・ドウオール) および第2ポジションでの pirouettes (ピルエット) (サイドは受験者が選択)

受験者は舞台上で終了します (追加の révérence [レヴェランス] は不要)。

音楽は迅速な 2/4 拍子、64 小節構成とし、追加の 8 小節を導入とします (1 カウント = 1 小節)。

受験者が自分でピアノ奏者を調達した場合は、教師、受験者、および／またはピアノ奏者が音楽を選択します。RAD が用意したピアノ奏者を使用する場合は、使用する楽譜のコピーを試験エントリーに添えるか、**または** (それができない場合は) RAD のピアノ奏者がリハーサルで適切な音楽を用意するものとします。実用的であれば、リハーサルに多少の創造的共同制作を盛り込むことが推奨されます。

既存の振り付けを連想することがないようにするため、他のRADシラバス (教授要綱) で使用された音楽、またはよく知られているレパートリーに酷似した音楽を使用しないことをお勧めします。

Discovering Repertoire

概要

種類	Class Award
レベル	レベル 2、3、4
タイトル	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2 (ユニット: Class、Variation 1、Variation 2) <i>Discovering Repertoire</i> レベル 3 (ユニット: Class、Variation 1、Variation 2) <i>Discovering Repertoire</i> レベル 4 (ユニット: Class、Variation 1、Variation 2)
受験者数	1～8 人
最低年齢	12 歳
時間配分	「時間配分」 のセクションを参照
評価	評価対象。詳しい内訳ではなく、広範な基準を使用します
結果	各ユニットごとに評価レポートと認定書を進呈します
管理対象資格	Class Award は管理対象資格ではありません

種類	Examination
レベル	レベル 2、3、4
タイトル	RAD Level 2 Certificate in Classical Ballet Repertoire (ユニット: Class、Variation 1、Variation 2) RAD Level 3 Certificate in Classical Ballet Repertoire (ユニット: Class、Variation 1、Variation 2) RAD Level 4 Certificate in Classical Ballet Repertoire (ユニット: Class、Variation 1、Variation 2)
受験者数	1～4 人
最低年齢	12 歳
時間配分	「時間配分」 のセクションを参照
評価	評価対象。採点基準に従います
結果	各ユニットごとに結果フォームと認定証明書を進呈しますレベルの 3 つのユニットをすべて修了すると、資格認定証明書が発行されます。
管理対象資格	レベル 2、3 および 4 はイングランド、ウェールズ、北アイルランド規定の資格です

レベル 2: ユニット - Class

試験および Class Award の内容と形式 (女子/男子)

内容	形式 (受験者 4 名)
バー	
Warm up (ウォームアップ)	全員同時
Pliés (プリエ)	
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール) の準備	全員同時、通して 2 回
Battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Adage (アダージュ)	全員同時
Grands battements (グラン・バットマン)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
センタープラクティス	
Adage (アダージュ)	
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	
Allegro (アレグロ) 3	1 名ずつ
Class révérence (クラス・レヴェランス)	全員同時

レベル 2: ユニット - Variation 1

試験および Class Award の内容と形式 (女子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Transfer of weight (体重の移動)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Port de bras (ポール・ド・ブラ)	
C: temps levé (タン・ルベ) と Port de bras (ポール・ド・ブラ)	
D: Walks (ウォーク)	
E: Balancés (バランセ)	
F: Attitude (アチチュード) での Posés (ポゼ)	1 名ずつ
G: Chaînés (シェネ)	
H: スイベルターン	
Variation 1 女子: Coppélia (コッペリア) 第 2 幕 (スパニッシュ)	1 名ずつ
Coppélia révérence (コッペリア・レヴェランス)	全員同時

レベル 2: ユニット - Variation 1

試験および Class Award の内容と形式 (男子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Retirés passes derrière (ルティレ・パッセ・デリエール)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Kneel and développé (ニール・アンド・デヴェロップ)	
C: Développé relevé (デヴェロップ・ルルベ)	
D: Sissonnes (シソンヌ)	
E: Balancés (バランセ)	
F: Temps levé in 2nd (第 2 でのタン・ルベ)	
G: Tours en l'air (トゥール・オン・レール)	
H: Posé temps levé (ポゼ・タン・ルベ)	
Variation 1 男子: Coppélia (コッペリア) 第 1 幕 (フランツ)	1 名ずつ
Coppélia révérence (コッペリア・レヴェランス)	全員同時

レベル 2: ユニット - Variation 2

試験および Class Award の内容と形式 (女子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Posés en diagonale (ポゼ・オン・ディアゴナル)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Posés en tournant en diagonale (ポゼ・オン・トゥールナン・オン・ディアゴナル)	
C: Sissonnes relevées (シソンヌ・ルルベ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
D: Attitude (アチチュード) での Posés (ポゼ)	
E: Sissonnes ordinaires (シソンヌ・オーディネール)	
F: Petits jetés en tournant (プティ・ジュテ・オン・トゥールナン)	
G: Sauts de basque (ソ・ドウ・バスク)	
H: Cabriole devant (カブリオール・ドゥヴァン)	
Variation 2 女子: Giselle (ジゼル) 第 1 幕 (ペザントのパ・ド・ドウ)	1 名ずつ
Giselle révérence (ジゼル・レヴェランス)	全員同時

レベル 2: ユニット - Variation 2

試験および Class Award の内容と形式 (男子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Tours en l'air (トゥール・オン・レール)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Tours en l'air (トゥール・オン・レール) からひざまづく	
C: Grand jeté en avant (グラン・ジュテ・アナヴァン)	
D: Glissade (グリッサード) および jeté ordinaire (ジュテ・オーディネール)	1 名ずつ
E: Sissonne fermée dessus (シソンヌ・フェルメ・ドウシユール)	
F: Temps levé (タン・ルベ) および grand jeté en avant (グラン・ジュテ・アナヴァン)	
G: Demi-contretemps (ドゥミ・コントウルタン) および fouetté sauté (フェッテ・ソウテ)	
H: Assemblés en avant (アッサンブレ・アナヴァン)	
Variation 2 男子: Giselle (ジゼル) 第 1 幕 (ペザントのパ・ド・ドウ)	1 名ずつ
Giselle révérence (ジゼル・レヴェランス)	全員同時

レベル 3: ユニット - Class

試験および Class Award の内容と形式 (女子/男子)

内容	形式 (受験者 4 名)
バー	
Warm up (ウォームアップ)	全員同時
Pliés (プリエ)	
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Batterie (バットゥリエ) の準備	
Adage (アダージュ) (女子/男子)	
Grands battements (グラン・バットマン)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ) (女子/男子)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
センタープラクティス	
Adage (アダージュ)	
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	
Allegro (アレグロ) 3	1 名ずつ
Class révérence (クラス・レヴェランス)	全員同時

レベル 3: ユニット - Variation 1

試験および Class Award の内容と形式 (女子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: 第 2 への Battement (バットマン) および courus (クル)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Fouetté à terre (フェッテ・ア・テール)	
C: Attitude (アチチュード) での Posés (ポゼ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
D: Échappés relevés (エシャペ・ルルベ)	
E: Courus de côté (クル・ドウ・コーテ)	
F: Chaînés (シエネ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
G: Posé pirouettes en dedans (ポゼ・ピルエット・オン・ドウダン)	1 名ずつ
H: Posé (ポゼ) から arabesque (アラベスク) に移り、ひざまずく	
Variation 1 女子: The Sleeping Beauty (眠れる森の美女) 第 III 幕 (オーロラ姫)	1 名ずつ
The Sleeping Beauty révérence (眠れる森の美女のレヴェランス)	全員同時

レベル 3: ユニット - Variation 1

試験および Class Award の内容と形式 (男子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Jeté passé devant (ジュテ・パッセ・ドウヴァン)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Assemblé en avant (アッサンブレ・アナヴァン)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
C: Posé pirouettes en dehors (ポゼ・ピルエット・オン・ドウオール)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
D: Tours en l'air (トゥール・オン・レール)	
E: Demi-grand rond de jambe (ドウミ・グラン・ロン・ドウ・ジャンプ)	
F: Posé (ポゼ) から attitude (アチチュード) へ	
G: Attitude (アチチュード) での Sissonne en avant (シソンス・アナヴァン)	
H: Pirouette (ピルエット) からひざまずく準備	
Variation 1 男子: The Sleeping Beauty (眠れる森の美女) 第 II 幕 (デジレ王子)	1 名ずつ
The Sleeping Beauty révérence (眠れる森の美女のレヴェランス)	全員同時

レベル 3: ユニット - Variation 2

試験および Class Award の内容と形式 (女子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: attitude devant (アチチュード・ドゥヴァン) での Relevé (ルルベ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Développé (デヴェロッパ) から temps levé (タン・ルベ) で第 2 へ移る	
C: Cabriole (カブリオール) と pirouette (ピルエット) の準備	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
D: Pirouette en dehors (ピルエット・オン・ドゥオール)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
E: Cabriole (カブリオール) および balancé en tournant (バランセ・オン・トゥールナン)	1 名ずつ
F: Posé (ポゼ) から attitude (アチチュード) へ	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
G: jeté élané (ジユテ・エランセ) の準備	
H: Arabesque (アラベスク) での Temps levé (タン・ルベ) と pirouettes en dehors (ピルエット・オン・ドゥオール)	1 名ずつ
Variation 2 女子: Paquita (パキータ) (Pas de trois [パ・ド・トロワ])	1 名ずつ
Paquita révérence (パキータ・レヴェランス)	全員同時

レベル 3: ユニット - Variation 2

試験および Class Award の内容と形式 (男子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Temps de flèche (タン ドゥ フレッシュ)	1 名ずつ
B: Attitude (アチチュード) での Grand jeté (グラン・ジユテ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
C: Temps levé en tournant (タン・ルベ・オン・トゥールナン)	1 名ずつ
D: Pirouettes (ピルエット)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
E: Balancés (バランセ)	1 名ずつ
F: Pas de bourrée (パ・ド・ブーレ) および changement (シヤンジュマン)	
G: Sissonne ordinaire (シソンヌ・オーディネール) から第 4 en fondu (オン・フォンデュ) へ移る	
H: Sissonne ordinaire (シソンヌ・オーディネール) からひざまづく	
Variation 2 男子: Paquita (パキータ)	1 名ずつ
Paquita révérence (パキータ・レヴェランス)	全員同時

レベル 4: ユニット - Class

試験および Class Award の内容と形式 (男子/女子)

内容	形式 (受験者 4 名)
バー	
Warm up (ウォームアップ)	全員同時
Pliés (プリエ)	
Battements tendus (バットマン・タンデュ)	
Battements glissés (バットマン・グリッセ)	
Ronds de jambe à terre (ロン・ド・ジャンプ・ア・テール)	
Battements fondus (バットマン・フォンデュ)	
Battements frappés (バットマン・フラッペ) および petits battement (プティ・バットマン)	
Adage (アダージュ) (女子/男子)	
Grands battements (グラン・バットマン)	
センター	
Port de bras (ポール・ド・ブラ) (女子/男子)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
センタープラクティス	
Adage (アダージュ) (女子/男子)	
Allegro (アレグロ) 1	
Allegro (アレグロ) 2	
Allegro (アレグロ) 3	1 名ずつ
Class révérence (クラス・レヴェランス)	全員同時

レベル 4: ユニット - Variation 1

試験および Class Award の内容と形式 (女子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Port de bras (ポール・ド・ブラ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Rond de jambe en l'air (ロン・ドウ・ジャンプ・オン・レール)	
C: Développé passé (デヴェロッパ・パッセ) から arabesque (アラベスク) へ	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
D: Posé (ポゼ) から attitude (アチチュード) へ	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
E: Posé (ポゼ) から arabesque (アラベスク) へ	
F: Sissonnes (シソンヌ)	
G: Posé pirouettes en dehors (ポゼ・ピルエット・オン・ドウオール)	1 名ずつ
H: Courus en tournant (クル・オン・トゥールナン)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
Variation 1 女子: Swan Lake (白鳥の湖) 第 II 幕 (オデット)	1 名ずつ
Swan Lake (白鳥の湖) の révérence (レヴェランス)	全員同時

レベル 4: ユニット - Variation 1

試験および Class Award の内容と形式 (男子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Saut de basque (ソ・ドウ・バスク)	1 名ずつ
B: Grand jeté en tournant (グラン・ジュテ・オン・トゥールナン)	
C: Attitude (アチチュード) での Relevé (ルルベ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
D: 第 2 での Sauté (ソウテ)	
E: Grands jetés en avant (グラン・ジュテ・アナヴァン)	1 名ずつ
F: Assemblé (アッサンブレ) および第 5 での relevé (ルルベ)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
G: Pirouettes (ピルエット)	
H: Tours en l'air (トゥール・オン・レール)	
Variation 1 男子: Swan Lake (白鳥の湖) 第 III 幕 (ジークフリート王子)	1 名ずつ
Swan Lake (白鳥の湖) の révérence (レヴェランス)	全員同時

レベル 4: ユニット - Variation 2

試験および Class Award の内容と形式 (女子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Relevés passés derrière (ルルベ・パッセ・デリエール)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Pas de chat (パ・ド・シヤ) と détourné (ドウトウルーネ)	
C: Caurus (クル) および petits battements battus (プティ・バットマン・バッチュ)	
D: Posés (ポゼ) から cou-de-pied (ク・ドウ・ピエ) へ	
E: Pas de basque (パ・ド・バスク)	
F: Dégagés (デガジェ) および courus (クル)	
G: Posés passés (ポゼ・パッセ)	
H: Posés (ポゼ) から arabesque (アラベスク) および retiré devant (ルティレ・ドウヴァン)	
Variation 2 女子: The Nutcracker (くるみ割り人形) 第 II 幕 (金平糖の踊り)	1 名ずつ
The Nutcracker révérence (くるみ割り人形のレヴェランス)	全員同時

レベル 4: ユニット - Variation 2

試験および Class Award の内容と形式 (男子)

内容	形式 (受験者 4 名)
発達エクササイズ	
A: Pirouettes (ピルエット)	2 名ずつ (受験者が 3 人の場合: 2 + 1)
B: Chassés (シャッセ)	
C: Détourné (ドウトールネ) および changements (ジャンジュマン)	
D: Pas de bourrée (パ・ド・ブーレ) および tour en l'air (トゥール・オン・レール)	
E: Chassé (シャッセ) および assemblé (アッサンブレ)	
F: Cabrioles (カブリオール)	
G: Jeté élané (ジュテ・エランセ)	1 名ずつ
H: Assemblés en tournant (アッサンブレ・オン・トゥールナン)	1 名ずつ
Variation 2 男子: <i>The Nutcracker</i> (くるみ割り人形) 第 II 幕 (くるみ割り人形の王子)	1 名ずつ
<i>The Nutcracker</i> révérence (くるみ割り人形のレヴェランス)	全員同時

詳細情報:

Révérence (すべてのレベルとユニット): 音楽は指定され、振り付けは自由にアレンジできます。

Pointe (ポアント): Pointe (ポアント) ワークは、Variation 1 および Variation 2 の女子に対してすべてのレベルでオプションです。Variation が en pointe (オン・ポアント) で演じられる場合、発達エクササイズもすべて en pointe で演じられる必要があります。ポアントを使用することで追加点が授与されることはありません (ポアントを使用しなくても満点は達成可能です)。

学習成果と評価の基準

学習成果は、知識、スキル、能力に関して、学習者が学習プロセスを終えた時点で知っておくべきこと、理解しておくべきこと、およびできるようになっているべきことを規定しています。

評価基準は、学習者が学習成果が達成されたことを実証するために満たすべき基準を規定しています。

Dance to Your Own Tune

Dance to Your Own Tune カリキュラムに参加すると、子供は以下のことができます。

- 制御、各部位の調和、自信の深まりなどを伴って動く
- 身体を意識し、空間をどう移動するかを理解しながら踊る
- 動きから音楽への感性が深まっていることを実技で示す
- 動きから感情と情緒を表現する

Dance to Your Own Tune の *Demonstration Class* (デモンストレーションクラス) は評価対象ではありません。

Pre-Primary in Dance および Primary in Dance

Pre-Primary in Dance および **Primary in Dance** に基づいた教科課程を無事に修了すると、生徒は参加と実践を通して、以下のことができるようになります。

- 身体の部位で明瞭に表現する
- 身体のポジションを意識することに注意を払う
- 空間を認識しながら実技を行う
- 制御と各部位の調和を実技で示す
- 跳躍を実技で示す
- 適切に動きのダイナミクスを使用することに注意を払う
- 音楽の要素に応じる
- 表現豊かに演じる
- 物語を語るために単純なステップのシークエンスを行う
- セットを自信を持って再現する

Graded Examination (Grade 1-5)

Grade 1

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none">バレエの入門レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる	<ul style="list-style-type: none">バレエの技法に関する知識を実技で示すことができる技術的スキルを実技で示すことができる (入門レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none">バレエの入門レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる	<ul style="list-style-type: none">適切なテンポを実技で示すことができる音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (入門レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none">バレエの入門レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる	<ul style="list-style-type: none">表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (入門レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 2

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none">バレエの初級レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる	<ul style="list-style-type: none">バレエの技法に関する知識を実技で示すことができる技術的スキルを実技で示すことができる (初級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none">バレエの初級レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる	<ul style="list-style-type: none">適切なテンポを実技で示すことができる音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (初級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none">バレエの初級レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる	<ul style="list-style-type: none">表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (初級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 3

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> バレエの初級レベルから準中級レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエの技法に関する知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (初級レベルから準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエの初級レベルから準中級レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (初級レベルから準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエの初級レベルから準中級レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (初級レベルから準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 4

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> バレエの準中級レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエの技法に関する知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエの準中級レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエの準中級レベルの動きのシーケンスとダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 5

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> バレエの中級レベルの動きのシークエンスとダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエの技法に関する知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエの中級レベルの動きのシークエンスとダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエの中級レベルの動きのシークエンスとダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 1～5に基づく学習コースを無事修了した受験者は、以下のことができるようになります。

テクニック

- レベル1/レベル2で要求される基本的なテクニックの知識と理解を実技で示すことができる
- さまざまなシークエンスにおける各部位の調和、制御と正確さを実技で示すことができる
- ラインを認識しながら実技を行うことができる
- 移動とターンの動作における身体の空間感覚を実技で示すことができる
- 技法の表現における適切な躍動感の度合いを意識した実技ができる

音楽

- 正確なタイミングと音楽への適切な反応を伴う実技ができる

演技

- 表現とコミュニケーションを伴う実技ができる

試験で受験者は以下の能力を評価されます。

- 安定した姿勢、正しい体重の置き方、全身の各部位の調和、制御、ライン、空間感覚、躍動感の度合いを実技で示す能力が必要な、一連の準備されたバレエのエクササイズを行う
- 試験を通じて音楽と拍子を合わせたダンスを演じ、音楽への敏感さを示す
- 試験中、表現とコミュニケーションを絶やさず踊る
- テクニック、音楽、実技の上記のすべての側面を実技で示すことが受験者に要求される2つのダンスを踊る

これらのレベル1およびレベル2に必要な資格を習得しつつ、ステップの技法を増やし、ダンス・テクニックの理解と習熟を実証することが受験者に期待されます。受験者は、シラバス(教授要綱)の中で定義された技法の知識を実技で示すことが期待されます。受験者のテクニックへの理解は、体力の許す範囲内で一連のステップを、調和の取れた適度な質を備えた動き(正確さと制御)で演じることに反映されます。

受験者の自信を深まりを実技で伝えることが要求されます。音楽解釈ができ、音楽の内容とスタイルへの感性が深まっていることを実技で示す必要があります。実技では、空間感覚の発達、他者と協力する能力、および観客への反応を伝える必要があります。

評価要素を通して、シラバス(教授要綱)は重心の安定性、体重の置き方、ターンアウトとラインなどのスキルと確かな技術を明確に定義します。一方では引き続き、受験者の芸術性とダイナミクスへの認識を理解して評価します。

Solo Performance Award (Grade 1-5)

Grade 1

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 入門レベルの3つのソロ・ダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現形式の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (入門レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 入門レベルの3つのソロ・ダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (入門レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 入門レベルの3つのソロ・ダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (入門レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 2

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 初級レベルの3つのソロ・ダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現形式の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (初級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 初級レベルの3つのソロ・ダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (初級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 初級レベルの3つのソロ・ダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (初級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 3

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 初級レベルから準中級レベルの3つのソロ・ダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現形式の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (初級レベルから準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 初級レベルから準中級レベルの3つのソロ・ダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (初級レベルから準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 初級レベルから準中級レベルの3つのソロ・ダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (初級レベルから準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 4

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 準中級レベルの3つのダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現形式の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 準中級レベルの3つのダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 準中級レベルの3つのダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 5

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 中級レベルの3つのダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現形式の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 中級レベルの3つのダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 中級レベルの3つのソロ・ダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Graded Examination (Grade 6-8)

Grade 6

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> バレエのさらに複雑なレベルの動きのシーケンスとダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエの技法に関する知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (さらに複雑なレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエのさらに複雑なレベルの動きのシーケンスとダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (さらに複雑なレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエのさらに複雑なレベルの動きのシーケンスとダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (さらに複雑なレベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 7

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> バレエの上級レベルの動きのさまざまなシークエンスとダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエの技法に関する知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (上級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエの上級レベルの動きのさまざまなシークエンスとダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (上級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエの上級レベルの動きのさまざまなシークエンスとダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (上級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 8

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> バレエ、キャラクター、フリー・ムーブメントの複雑な動きのさまざまなシークエンスとソロ・ダンスを通して、適切なテクニックを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエの技法に関する知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (上級レベルの複雑な振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエ、キャラクター、フリー・ムーブメントの複雑な動きのさまざまなシークエンスとダンスを通して、音楽性を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 適切なテンポを実技で示すことができる 音楽に対する敏感さを持っていることを実技で示すことができる (上級レベルの複雑な振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> バレエ、キャラクター、フリー・ムーブメントの複雑な動きのさまざまなシークエンスとソロ・ダンスを通して、演技の技法を認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、コミュニケーション、解釈、伝達を使用することに注意を払う (上級レベルの複雑な振り付けに求められる基準を満たす)

Grade 6～8 に基づく学習コースを無事修了した受験者は、以下のことができるようになります。

テクニック

- 広範囲のより複雑な動きを通して、安定した姿勢と正しい体重の置き方を
実技で示すことができる
- 広範囲の複雑な動きを全身の各部位の調和、よく伸びた脚、明確なフットワークを使って
実演する能力を示すことができる
- 身体と *épaulement* (エポールマン) を使ってラインを示すことができる
- より複雑な動きを正確なアライメントとスペースを使って実演する能力を示すことができる

- 軸脚の使用と動脚の配置を正しく行い、各部位の調和が取れたターンの動作を実技で示すことができる
- 広範囲のより複雑なステップを通して、コントロールされた着地での跳躍を実技で示すことができる

音楽

- 正確なタイミングと音楽への適切な反応を伴う実技ができる

演技

- 表現とコミュニケーションを伴う実技ができる

レベル3に必要なこれらの資格を習得しつつ、技術的な強靭さを広範囲の動きで実演することで、特定のスタイルの技法についての包括的な知識と理解を実証することが受験者に期待されます。自信とともに、自分の体に対する意識も伝えることで、音楽的雰囲気への繊細で個人的な敏感さを示します。

受験者は躍動感と空間を利用した流動的な動きの表現を組み合わせ、観客に対する成熟した意識と演技の機微を示します。

Vocational Graded Examinations

Intermediate Foundation

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> ● 難易度が準中級レベルのさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの形式と技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ● バレエ表現形式の技巧と目的に対するしっかりとした知識と理解を適用し実技で示すことができる ● 方向性に応じて正しく解釈することができる ● さまざまな動きの技術テクニックにおいて、体力、力強さ、規律のあるアプローチを示すことができる <p>(難易度が準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 難易度が準中級レベルのさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの音楽性に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ● さまざまなリズム音、アクセント、タイミングに関して明確な理解を示すことができる ● 音楽の解釈に関して明確な理解を示すことができる <p>(難易度が準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 難易度が準中級レベルのさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの演技の技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 観客をひきつける能力を示すことができる ● 演技の機微を意識した実技ができる <p>(難易度が準中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)</p>

Intermediate

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 難易度が中級レベルのさまざまな動きのシークエンスを通して、バレエの形式と技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエ表現形式の技巧と目的に対するしっかりとした知識と理解を適用し実技で示すことができる 方向性に応じて正しく解釈することができる さまざまな動きの技術テクニックにおいて、体力、力強さ、規律のあるアプローチを示すことができる <p>(中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 難易度が中級レベルのさまざまな動きのシークエンスを通して、バレエの音楽性に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなリズム音、アクセント、タイミングに関して明確な理解を示すことができる 音楽の解釈に関して明確な理解を示すことができる <p>(中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 難易度が中級レベルのさまざまな動きのシークエンスを通して、バレエの演技の技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 観客をひきつける能力を示すことができる 演技の機微を意識した実技ができる <p>(中級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)</p>

Intermediate Foundation および Intermediate に基づく学習コースを終了した受験者は、以下のことを習得しています。

テクニック

- レベル2および3で要求される基本的なテクニックの知識と理解を実技で示すことができる
- さまざまなシークエンスにおけるしっかりとした各部位の調和、制御と正確さを実技で示すことができる
- ラインを美的認識しながら実技を行うことができる
- 移動とターンの動作における身体の空間感覚を実技で示すことができる
- 技法の表現における適切な躍動感の度合いを意識した実技ができる
- En pointe (オン・ポアント) でさまざまな動きをコントロールしながら行うことができる (女子のみ)

音楽

- 異なるリズムの枠組内でさまざまな動きに対する理解を示すことができる
- フレージングを認識し、適切な音楽的なダイナミクスを使用しながら実技を行うことができる

演技

- 解釈と表現を理解して踊ることができる
- パフォーマンスにおいて表現力豊かに語りかけることができる

受験者は、各レベルでのシラバス (教授要綱) の中で定義された技法の知識を実技で示すことが期待されます。受験者のテクニックへの理解は、体力の許す範囲内で一連のステップを、調和の取れた適度な質を備えた動きで演じることに反映されます。

受験者は観客に自信を持って伝えることができることを示します。受験者は音楽を解釈し、音楽の内容と動きのスタイルへの感性を示すことができます。

Advanced Foundation

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> さらに上級レベルのさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの形式と技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエ表現形式の技巧と目的に対するしっかりとした知識と理解を適用し実技で示すことができる 方向性に応じて正しく解釈することができる さまざまな動きの技術テクニックにおいて、体力、力強さ、規律のあるアプローチを示すことができる <p>(さらに上級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> さらに上級レベルのさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの音楽性に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなリズム音、アクセント、タイミングに関して明確な理解を示すことができる 音楽の解釈に関して明確な理解を示すことができる <p>(さらに上級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> さらに上級レベルのさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの演技の技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 観客をひきつける能力を示すことができる 演技の機微を意識した実技ができる <p>(さらに上級レベルの振り付けに求められる基準を満たす)</p>

Advanced 1

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> よく考え成熟したアプローチを要求するさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの形式と技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエ表現形式の技巧と目的に対するしっかりとした知識と理解を適用し実技で示すことができる 方向性に応じて正しく解釈することができる さまざまな動きの技術テクニックにおいて、体力、力強さ、規律のあるアプローチを示すことができる <p>(よく考え成熟したアプローチを必要とする振り付け要求レベルの基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> よく考え成熟したアプローチを必要とするさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの音楽性に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなリズム音、アクセント、タイミングに関して明確な理解を示すことができる 音楽の解釈に関して明確な理解を示すことができる <p>(よく考え成熟したアプローチを必要とする振り付け要求レベルの基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> よく考え成熟したアプローチを必要とするさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの演技の技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 観客をひきつける能力を示すことができる 演技の機微を意識した実技ができる <p>(よく考え成熟したアプローチを必要とする振り付け要求レベルの基準を満たす)</p>

Advanced 2

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 成熟したプロとしてのアプローチを要求するさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの形式と技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> バレエ表現形式の技巧と目的に対するしっかりとした知識と理解を適用し実技で示すことができる 方向性に応じて正しく解釈することができる さまざまな動きの技術テクニックにおいて、体力、力強さ、規律のあるアプローチを示すことができる <p>(成熟したプロとしてのアプローチを必要とする振り付け要求レベルの基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 成熟したプロとしてのアプローチを要求するさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの音楽性に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなリズム音、アクセント、タイミングに関して明確な理解を示すことができる 音楽の解釈に関して明確な理解を示すことができる <p>(成熟したプロとしてのアプローチを必要とする振り付け要求レベルの基準を満たす)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 成熟したプロとしてのアプローチを要求するさまざまな動きのシーケンスを通して、バレエの演技の技法に対する基本的な関連知識と確実な理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 観客をひきつける能力を示すことができる 演技の機微を意識した実技ができる <p>(成熟したプロとしてのアプローチを必要とする振り付け要求レベルの基準を満たす)</p>

Advanced Foundation 1 および 2 に基づく学習コースを終了した受験者は、以下のことを習得しています。

テクニック

- Advanced の学習を通じて達成した高度な技術的熟達を示すことができる
- Advanced 技法のさまざまな組み合わせを要する複雑なエクササイズを楽にこなすことができる
- 洗練されたラインを示しながら十分に制御された動きを行うことができる
- 空間の移動、あるいは一定空間内での体の動きにおいて高度な能力を示して踊ることができる
- 適切なダイナミック度により高められた広範な技法をこなすことができる
- 女性受験者のみ: *En pointe* (オン・ポアント) でのさまざまな動きを制御しながら、かつ滑らかにこなすことができる
- 男性受験者のみ: *Allegro* (アレグロ) と回転のシーケンス (*enchaînements* [アンシェヌマン]) において制御、巧みさ、活力、力強さのあるさまざまな動きをこなすことができる

音楽

- 音楽のリズム構造、メロディ、質感及びダイナミックな表現に対し、鋭敏な感度を示すことができる

演技

- パフォーマンスを色づける解釈と表現についての高度な理解を示すことができる
- 十分に役に入り込んだ、安定した自信のあるパフォーマンスを行うことができる

こうした資格認定のコースでは、受験者は、シラバス (教授要綱) の中で定義されたさらに拡大を続けるさまざまな技法を実技で示すことが期待されます。受験者のテクニックへの理解は、一連のステップを調和の取れた質を備えた複雑な動き (正確さと制御) で演じることに反映されます。

受験者はパフォーマンスのさらに成熟し、熟練した感覚を伝えます。受験者は音楽解釈ができ、音楽の内容とスタイルへのさらに洗練された反応を実技で示すことができます。受験者は実技で、空間感覚および観客に対する繊細な反応を示します。

Solo Seal

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> バレエの技法および形式に関する綿密かつ深い理解を適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 観客の前でのソロ・パフォーマンスを通じて、必要とされる表現形式の技巧と目的に関する綿密かつ深い理解を適用し実技で示すことができる 19世紀、20世紀、21世紀のソロヴァリエーションの対照的なスタイルに関する深い理解を示すことができる
<ul style="list-style-type: none"> 非常に複雑で肉体的に負担の大きいさまざまなヴァリエーションを演じ、一貫してよく発達し確立されたバレエの技術的スキルを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 高度で複雑な技術的スキルを実技で示し、適切な身体的認識、体力、および力強さを示すことができる 空間感覚、制御、各部位の調和、対照的な躍動感の程度など、さまざまな高度な技術的スキルにおいて、規律のある、成熟した、プロらしいアプローチを示すことができる
<ul style="list-style-type: none"> さまざまな複雑なヴァリエーションを演じ、バレエの音楽性が高度に発達し、それを深く理解していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 高度に複雑なさまざまなタイミング、リズム、およびアクセントに関してしっかりと深く理解していることを示すことができる リズム、フレージング、躍動感、雰囲気などさまざまな対照的なヴァリエーション内で、音楽の解釈が高度に発達し、それをしっかりと深く理解していることを示すことができる
<ul style="list-style-type: none"> 成熟した適切かつ高度に発達したバレエのさまざまな演技の技法を確実に適用し実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 成熟した適切かつ専門家らしいやり方で観客をひきつける能力を示すことができる 表現、コミュニケーション、伝達など選択したソロ・ヴァリエーションとセットの両方の時代と振り付けに適した多数の演技の機微に対する高度に発達したアプローチを実技で示し、それを理解していることを示すことができる
<ul style="list-style-type: none"> 振り付けの正確さを実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> Royal Academy of Dance DVD および Benesh Movement Notation (ベネシュ記譜法) に従って正確な振り付けを実技で示すことができる

すべてのヴァリエーションで、受験者は以下の項目について評価されます。

テクニック

- 正しい姿勢、体重の置き方、ターンアウトの使用
- コントロールと多様なクオリティを楽に表現する能力
- 動きにおける調和の取れた上体、手足、頭、目線の関係を通した、全身の各部位の調和
- 空間感覚
- 対照的な躍動感の程度
- 洗練されたさまざまなライン
- épaulement (エポールマン) の使用
- 安定した各部位の調和したターンの動作
- 明確なフットワーク
- 適切な跳躍範囲
- En pointe (オン・ポアント) での安定した確固たる動き (女性受験者のみ)

音楽

- 正しいタイミング
- リズム、フレージング、対照的な躍動感、雰囲気への適切な反応

演技

- セットと選択したヴァリエーションの時代と振り付けに適した表現と解釈
- コミュニケーションと伝達

振り付けの正確さ

- **19世紀、20世紀、21世紀のヴァリエーションの場合:** Royal Academy of Dance Solo Seal DVD および Benesh Movement Notation (ベネシュ記譜法) に関する振り付けの正確さ
- **フィナーレの場合:** 内容は [114](#) ページのガイドラインに従う必要があります。

Discovering Repertoire の試験

レベル 2 (ユニット: Class)

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none">• やや難しいエクササイズと動きのシークエンスを「授業」形式で演じることができ、バレエの安定したテクニックを認識していることを示すことができる	<ul style="list-style-type: none">• セット内容の知識を実技で示すことができる• 技術的スキルを実技で示すことができる (やや難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none">• やや難しいエクササイズと動きのシークエンスを「授業」形式で演じることができ、バレエの音楽性を実技で示すことができる	<ul style="list-style-type: none">• 音楽に合わせて踊る能力を示すことができる• フレージング、躍動感、雰囲気、アクセント、ダンスのリズムなど音楽に対する理解を示すことができる (やや難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none">• やや難しいエクササイズと動きのシークエンスにおいて、適切な演技の技法を「授業」形式で演じることができ	<ul style="list-style-type: none">• 表現、解釈、伝達の使用を実技で示すことができる• 観客と効果的にコミュニケーションを図ることができる (やや難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)

レベル 2 (ユニット: Variation 1、Variation 2)

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> やや難しい発達エクササイズとヴァリエーションを実技で示すことができ、バレエの安定したテクニックを認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> セット内容の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (やや難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> やや難しい発達エクササイズとヴァリエーションを実技で示すことができ、バレエの音楽性を実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて踊る能力を示すことができる フレージング、躍動感、雰囲気、アクセント、ダンスのリズムなど音楽に対する理解を示すことができる (やや難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> やや難しい発達エクササイズとヴァリエーションを通して、適切な演技の技法を演じることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、解釈、伝達の使用を実技で示すことができる 観客と効果的にコミュニケーションを図ることができる (やや難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)

レベル 3 (ユニット: Class)

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> さらに難しいエクササイズと動きのシーケンスを「授業」形式で演じることができ、バレエの安定したテクニックを認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> セット内容の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (さらに難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> さらに難しいエクササイズと動きのシーケンスを「授業」形式で演じることができ、バレエの音楽性を実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて踊る能力を示すことができる フレージング、躍動感、雰囲気、アクセント、ダンスのリズムなど音楽に対する理解を示すことができる (さらに難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> さらに難しいエクササイズと動きのシーケンスにおいて、適切な演技の技法を「授業」形式で演じることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、解釈、伝達の使用を実技で示すことができる 観客と効果的にコミュニケーションを図ることができる (さらに難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)

レベル 3 (ユニット: Variation 1、Variation 2)

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> さらに難しい発達エクササイズとヴァリエーションを実技で示すことができ、バレエの安定したテクニックを認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> セット内容の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (さらに難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> さらに難しい発達エクササイズとヴァリエーションを実技で示すことができ、バレエの音楽性を実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて踊る能力を示すことができる フレージング、躍動感、雰囲気、アクセント、ダンスのリズムなど音楽に対する理解を示すことができる (さらに難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> さらに難しい発達エクササイズとヴァリエーションを通して、適切な演技の技法を演じることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、解釈、伝達の使用を実技で示すことができる 観客と効果的にコミュニケーションを図ることができる (さらに難しいレベルの振り付けに求められる基準を満たす)

レベル 4 (ユニット: Class)

学習成果 学習者の達成度	評価基準 学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 難易度の高いエクササイズと動きのシーケンスを「授業」形式で演じることができ、バレエの安定したテクニックを認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> セット内容の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (難易度の高い振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 難易度の高いエクササイズと動きのシーケンスを「授業」形式で演じることができ、バレエの音楽性を実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて踊る能力を示すことができる フレージング、躍動感、雰囲気、アクセント、ダンスのリズムなど音楽に対する理解を示すことができる (難易度の高い振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 難易度の高いエクササイズと動きのシーケンスにおいて、適切な演技の技法を「授業」形式で演じることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、解釈、伝達の使用を実技で示すことができる 観客と効果的にコミュニケーションを図ることができる (難易度の高い振り付けに求められる基準を満たす)

レベル 4 (ユニット: Variation 1、Variation 2)

学習成果	評価基準
学習者の達成度	学習者の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 難易度の高い発達エクササイズとヴァリエーションを実技で示すことができ、バレエの安定したテクニックを認識していることを示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> セット内容の知識を実技で示すことができる 技術的スキルを実技で示すことができる (難易度の高い振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 難易度の高い発達エクササイズとヴァリエーションを実技で示すことができ、バレエの音楽性を実技で示すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて踊る能力を示すことができる フレージング、躍動感、雰囲気、アクセント、ダンスのリズムなど音楽に対する理解を示すことができる (難易度の高い振り付けに求められる基準を満たす)
<ul style="list-style-type: none"> 難易度の高い発達エクササイズとヴァリエーションを通して、適切な演技の技法を演じることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、解釈、伝達の使用を実技で示すことができる 観客と効果的にコミュニケーションを図ることができる (難易度の高い振り付けに求められる基準を満たす)

Discovering Repertoire のプログラムに基づく学習コースを終了した受験者は、以下のことができるようになります。

テクニック

- Regulated Qualifications Framework (RQF: 規制資格枠組み) レベル 2、3、4 で要求される基本的なテクニックの知識と理解を実技で示すことができる
- さまざまなシークエンスにおける各部位の調和、制御とラインの正確さを実技で示すことができる
- 移動とターンの動作における身体の空間感覚を実技で示すことができる
- 技法の表現における適切な躍動感の度合いを意識した実技ができる

音楽

- 正確なタイミングと音楽への適切な反応を伴う実技ができる

演技

- 表現、伝達、コミュニケーションを伴う実技ができる

試験で受験者は以下の能力を評価されます。

- 一連の準備されたエクササイズと (ユニットの場合: Variation 1 および Variation 2 のみ) 安定した姿勢、正しい体重の置き方、全身の各部位の調和、制御、ライン、空間感覚、躍動感の度合いを実技で示す能力が必要なヴァリエーションを実技で示す
- 試験を通じて音楽と拍子を合わせたダンスを演じ、音楽への敏感さを示す
- 試験中、解釈を理解しながら踊る

これらの RQF レベル 2、3、4 に必要な資格を習得しつつ、ステップの技法を増やし、ダンス・テクニックの認識と習熟を複雑さを増した内容に適用することが受験者に期待されます。受験者は、内容によって定義された技法の知識を実技で示すことが期待されます。受験者のテクニックへの理解は、一連の複雑さを増すステップを組み合わせて、調和の取れた適度な質を備えた動き (正確さと制御) で演じることに反映されます。

受験者の自信を実技で維持することが要求されます。音楽解釈ができ、音楽の内容とスタイルへの感性を実技で示す必要があります。受験者は実技で、空間感覚と観客への反応を実技で示す必要があります。受験者は適切な演技を通して、クラシック バレエのレパートリーへの理解を示し、さまざまな技術的スキルの解釈と習熟を実技で示す必要があります。

Class Award (Pre-Primary in Dance、Grade 1-5 および *Discovering Repertoire*)

Class Award の評価システムは (総括的でなく) 形成的な性質があり、審査員が現在までに観察した受験者の達成事と上達の概観を説明することを目指しています。Class Award は受験者の特定レベルの達成度を示すのではなく、資格認定ではありません。

Presentation Class (Grade 6-8)

Presentation Class は評価対象ではありません。

評価

Demonstration Class と Presentation Class

これらは評価対象ではありません。

Class Award

受験者は、次の項目に関して、Class Award の全体の内容を通して評価されます。

Pre-Primary in Dance および Primary in Dance

セクション	主要点	定義
テクニック	安定性	制御と各部位の調和を実技で示すこと。
音楽	タイミング/ ダイナミクス	音楽のスタイルに対する正しいタイミングと適切な反応を示すこと。
演技	表現	顔の表情と全身で、適切な表現を維持すること。
想像的な動きの シークエンス/ ダンス	自信/創造性	動きを通して、自信と創造性を持って物語を表現すること。

Grade 1-5

構成要素	主要点	定義
テクニック	安定性	制御と各部位の調和を実技で示すこと。
音楽	タイミング/反応	音楽に対する正しいタイミングと適切な反応を示すこと。
演技	表現	顔の表情と全身で、適切な表現を維持すること。
ダンス/ヴァリ エーション	安定性/タイミング/ 反応/表現	制御と各部位の調和を実技で示すこと。 音楽に対する正しいタイミングと適切な反応を示すこと。 顔の表情と全身で、適切な表現を維持すること。

Discovering Repertoire

構成要素	主要点	定義
バーと発達エクサ サイズ	制御と各部位の調和	制御と各部位の調和を実技で示すこと。
センターまたは ヴァリエーション	制御と各部位の調和	制御と各部位の調和を実技で示すこと。
音楽	タイミング/反応	音楽に対する正しいタイミングと適切な反応を示すこと。
演技	表現/コミュニケー ション/解釈/伝達	顔の表情と全身で、適切な表現を維持すること。 制御と各部位の調和を実技で示すこと。 音楽に対する正しいタイミングと適切な反応を示すこと。 伝達の使用を実技で示すこと。

達成に関する表記

達成度	表記
達成が見られない	評価される要素が示されなかった。
ときにより達成	受験者は必要な評価基準を達成する能力を ときにより 示した。
概して達成	受験者は必要な評価基準を達成する能力を 半分以上の場合 に示した。
頻繁に達成	受験者は必要な評価基準を達成する能力を ほとんどすべての場合 に示した。

いずれかのセクションで「**達成が見られない**」の表記が与えられた場合、Class Award の賞を受けることはできません。

Examination と Solo Performance Award

上記の**学習成果**と**評価基準**は、以下の関連する評価の領域の試験で差異化されています。

- テクニック
- 音楽
- 演技
- 再現 (Primary in Dance Exam と Solo Performance Award のみ)
- 振り付けの正確さ (Solo Seal のみ)

テクニック、音楽、演技および (該当する場合は) **再現**または**振り付けの正確さ**は、10 の構成要素 (Grade 8 の場合は 8、Solo Seal の場合は 27) からなる採点スキームを通して評価され、評価の内容に適用されます。

一部は試験の特別な 1 セクション (例: 「Dance A または B」、 「waltz enchaînement」、または 「barre」) に適用され、その他は以下の採点評価表に示すように多数のセクションに適用されません。

構成点は、各評価領域に応じて、踊り手のスキルと能力に貢献する関連要素、すなわち各部位の調和、制御、ライン、空間感覚、躍動感の度合い、および (該当する場合は) 女子生徒向けに **pointe** ワーク、男子生徒向けに **allegro** の特定の学習の評価を通して授与されます。このようなすべての要素には (ジャンルごとの必要に応じて) 正しい姿勢、正しい重心、ターンアウトの使用を組み込んだしっかりとしたクラシックのテクニックが要求されます。使用される用語の定義は、以下に示されます。

受験者は以下の能力を評価されます。

- 所定の試験内容を演じ、安定した姿勢、正しい体重の置き方、全身の各部位の調和、制御、ライン、空間感覚、躍動感の度合い、および (Vocational Graded Exam での女性受験者対象) **En pointe** (オン・ポアント) での上手な動きを実技で示す
- 試験を通じて音楽と拍子を合わせたダンスを演じ、音楽への敏感さを示す
- 試験中、表現、解釈、コミュニケーション、伝達を伴いながら踊る
- (Primary in Dance Exam と Solo Performance Award のみ) 試験中、内容を適切に再現しながら踊る
- (Solo Seal のみ) 試験中、振り付けの正確さを実演しながら踊る
- (Intermediate、Intermediate Foundation、Advanced Foundation のみ) 試験官の指示に従って準備されていない **enchaînement** を 1 つ実演し、必要とされる表現形式についてしっかりと知識と、テクニック、音楽、実技の上記のすべての側面を実技で示す

達成に関する表記

試験では試験官は各構成要素に対して 0 から 10 の点数を与えます。

1 点以上は受験者がその構成要素で基準に達していることを示します。

0 点はその構成要素について、試験のセクションで表現が行われなかったことを示します。

次の表は、これらの得点を得るために受験者が行う必要のある標準的な実技の内容を説明しています。以下の表記はテクニック、音楽、演技、および(該当する場合は)再現と振り付けの正確さに関して、Examination と Solo Performance Award のすべてのレベルで一般的に用いられます。

点数	表記
0	必要な表現がまったく行われなかった
1	受験者は評価された要素を達成するのに 極めて限られた 能力を示した。
2	受験者は評価された要素を達成するのに かなり限られた 能力を示した。
3	受験者は評価された要素を達成するのに 限られた 能力を示した。
4	受験者は評価された要素を達成するのに 足りる 能力を示した。
5	受験者は評価された要素を達成するのに 十分な 能力を示した。
6	受験者は評価された要素を達成するのに ある程度優れた 能力を示した。
7	受験者は評価された要素を達成するのに 優れた 能力を示した。
8	受験者は評価された要素を達成するのに 非常に優れた 能力を示した。
9	受験者は評価された要素を達成するのに 素晴らしい 能力を示した。
10	受験者は評価された要素を達成するのに 並外れた 能力を示した。

採点評価で使用されている用語の定義

(Examination と Solo Performance Award)

テクニック

用語	定義
正しい姿勢と体重の置き方	上体の安定 (『The Foundations of Classical Ballet Technique』の 8 ページを参照)。体重が片足もしくは両足の中心にある、もしくは片足から両足に、また両足から片足に体重を容易に移して静止できる、またはその移動の動きの最中体重が中心にある。
全身の各部位の調和	動きにおける調和の取れた上体、手足、頭、目線の関係。
制御	力強さとターンアウトの正しい使用をとおして得られる、動きの持続とバランス (該当ジャンルによる)。
ライン	さまざまな調和の取れたラインを全身を使って実演する能力。
空間感覚	周縁スペースと演技スペースの効果的な利用、またスペース間の移動能力。
躍動感の程度	各ステップに対応した幅広い動きのダイナミクスを演じる能力。

音楽

Primary in Dance

用語	定義
タイミング	音楽に合った (拍子に正確に合った) ステップ。
ダイナミクス	音量と音楽的強調に反応する能力。

Grade 1-8、Vocational Graded Exam、*Discovering Repertoire*

用語	定義
タイミング	音楽に合った (拍子に正確に合った) ステップ。
音楽への敏感さ	フレーズング (音楽の区切り)、ダイナミクス (音量と音楽的強調)、雰囲気 (スタイルと音楽の調子)、多様なアクセント、および異なる拍子とダンスのリズムの「形」に反応する能力。

演技

用語	定義
表現	顔、身体、動きの躍動感に反映される表情。
伝達	表現、感情、情緒を観客に伝える能力。
解釈	ダンスの内容 (動きへの意欲) について理解し、うまく反応しながら踊ること。
コミュニケーション	観客およびパートナーとの適切なかわり。

再現 (Primary in Dance および Solo Performance Award のみ)

用語	定義
再現	内容を確実に再現すること (シラバスの正確さとは無関係)。

振り付けの正確さ (Solo Seal のみ)

用語	定義
振り付けの正確さ	Royal Academy of Dance Solo Seal DVD および Benesh Movement Notation (ベネシュ記譜法) に関する振り付けの正確さ。

採点評価

(Examination と Solo Performance Award)

Primary in Dance Examination

ウォームアップとクールダウン／révérence は提示する必要があるありますが、評価されません。

試験内容	構成要素の得点
エクササイズ	
1. テクニック 1: 脚と足／腕と頭部 <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 ライン 空間感覚 躍動感の程度 	10
2. テクニック 2: Bend and run (ベンド・アンド・ラン)／Bend and point (ベンド・アンド・ポイント) <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 ライン 空間感覚 躍動感の程度 	10
3. テクニック 3: Transfer of weight (体重の移動)／marches (マーチ) <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 ライン 空間感覚 躍動感の程度 	10
4. テクニック 4: Jumps / Springs / Hops / Jumps and springs (ジャンプ／跳躍／ホップ／ジャンプと跳躍) <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 ライン 空間感覚 躍動感の程度 	10
5. テクニック 5: Galops and skips (ギャロップとスキップ)／Run and leap (ラン アンド リープ) <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 ライン 空間感覚 躍動感の程度 	10
6. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> タイミング ダイナミクス 	10
7. 演技 <ul style="list-style-type: none"> 表現 コミュニケーション 	10
DANCE: A または B	
8. テクニック <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 ライン 空間感覚 躍動感の程度 	10
9. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> タイミング 表現 ダイナミクス コミュニケーション 	10
再現	
10. 再現 <ul style="list-style-type: none"> 内容を確実に再現すること 	10
合計	100

Grades 1-3 Examination

試験内容	構成要素の得点
エクササイズ	
1. テクニック 1 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
2. テクニック 2 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
3. テクニック 3 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
4. テクニック 4 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
5. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング 	<ul style="list-style-type: none"> • 音楽への敏感さ <p style="text-align: center;">10</p>
6. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: center;">10</p>
DANCE	
7. Dance A または B: テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
8. Dance A または B: 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: center;">10</p>
9. Character Dance C または D および Révérence: テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
10. Character Dance C または D および Révérence: 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: center;">10</p>
合計	100

Grades 4-5 Examination

試験内容	構成要素の得点
エクササイズ	
1. テクニック 1: パー <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
2. テクニック 2: センター <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
3. テクニック 3: Allegro (アレグロ) <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
4. テクニック 4: Turns and Grand Allegro (ターンおよびグラン・アレグロ) <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
5. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング 	<ul style="list-style-type: none"> • 音楽への敏感さ <p style="text-align: right;">10</p>
6. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: right;">10</p>
DANCE	
7. Dance A、B または C: テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
8. Dance A、B または C: 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: right;">10</p>
9. Character Dance D、E または F および Révérence: テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
10. Character Dance D、E または F および Révérence: 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: right;">10</p>
合計	100

Grade 1-5 Solo Performance Award

試験内容	構成要素の得点
Dance 1	
1. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度
2. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング 	<ul style="list-style-type: none"> • 音楽への敏感さ
3. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達
Dance 2	
4. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度
5. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング 	<ul style="list-style-type: none"> • 音楽への敏感さ
6. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達
Dance 3	
7. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度
8. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング 	<ul style="list-style-type: none"> • 音楽への敏感さ
9. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達
3つのすべてのダンス	
10.再現 <ul style="list-style-type: none"> • 内容を確実に再現すること 	
合計	100

Grades 6-7 Examination

試験内容	構成要素の得点
クラシック・エクササイズ	
1. テクニック 1: パー <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
2. テクニック 2: ポール・ド・ブラ、センタープラクティス <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
3. テクニック 3: Allegro <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
4. Waltz enchaînement / Grand allegro <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
5. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング 	<ul style="list-style-type: none"> • 音楽への敏感さ <p style="text-align: right;">10</p>
6. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: right;">10</p>
フリー・ムーヴメントとキャラクターのエクササイズ	
7. フリー・ムーヴメントのエクササイズ <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	<ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: right;">10</p>
8. キャラクターのエクササイズ <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	<ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: right;">10</p>
ダンス (クラシック、フリー・ムーヴメント、またはキャラクター)	
9. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: right;">10</p>
10. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: right;">10</p>
合計	100

Grade 8 Examination

Barre、Entrée Polonaise、および Finale Polonaise は採点の対象にはなりません。
試験に合格するには、受験者は各ダンスに合格する必要があります。

試験内容	構成要素の得点	
ÉTUDE LYRIQUE		
1. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10
2. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 	<ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	10
VALSE PRINTEMPS/VALSE AUTOMNE/DEMI-CARACTERE		
3. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10
4. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 	<ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	10
MOUVEMENT LIBRE POETIQUE/MOUVEMENT LIBRE DRAMATIQUE		
5. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10
6. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 	<ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	10
MAZURKA DE SALON/DANSE RUSSE		
7. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10
8. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 	<ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	10
合計	(100 点満点に換算)	80
		80

Intermediate Foundation および Intermediate

試験内容	構成要素の得点
エクササイズ	
1. テクニック 1: パー <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 	<ul style="list-style-type: none"> ライン 空間感覚 躍動感の程度 <p>10</p>
2. テクニック 2: ポール・ド・ブラ、センタープラクティス、およびピルエット <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 	<ul style="list-style-type: none"> ライン 空間感覚 躍動感の程度 <p>10</p>
3. テクニック 3: Adage <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 	<ul style="list-style-type: none"> ライン 空間感覚 躍動感の程度 <p>10</p>
4. テクニック 4: Allegro 1、2、および 3 <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 	<ul style="list-style-type: none"> ライン 空間感覚 躍動感の程度 <p>10</p>
5. テクニック 5: Free enchaînement <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 	<ul style="list-style-type: none"> ライン 空間感覚 躍動感の程度 <p>10</p>
6. テクニック 6: Allegro 4 および 5 (男子)/Pointe ワーク (女子) <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 	<ul style="list-style-type: none"> ライン 空間感覚 躍動感の程度 <p>10</p>
7. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> タイミング 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽への敏感さ <p>10</p>
8. 演技 <ul style="list-style-type: none"> 表現 コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> 解釈 伝達 <p>10</p>
VARIATION	
9. テクニック <ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢と体重の置き方 各部位の調和 制御 	<ul style="list-style-type: none"> ライン 空間感覚 躍動感の程度 <p>10</p>
10. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> タイミング 音楽への敏感さ 表現 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション 解釈 伝達 <p>10</p>
合計	100

Advanced Foundation

試験内容	構成要素の得点
エクササイズ	
1. テクニック 1: パー <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
2. テクニック 2: ポール・ド・ブラ、センタープラクティス、およびピルエット <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
3. テクニック 3: Adage <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
4. テクニック 4: Allegro 1、2、3、および 4 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
5. テクニック 5: Free enchaînement <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
6. テクニック 6: Allegro 5 および 6 (男子) / Pointe (女子) <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
7. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 	<p style="text-align: center;">10</p>
8. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: center;">10</p>
VARIATION	
9. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 <p style="text-align: center;">10</p>
10. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 <p style="text-align: center;">10</p>
合計	100

Advanced 1 (女子)

試験内容	最大点数	合格点数
エクササイズ		
1. テクニック 1: パー <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10	4
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 		
2. テクニック 2: ポール・ド・ブラ、センタープラクティス、およびピルエット <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10	4
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 		
3. テクニック 3: Adage <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10	4
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 		
4. テクニック 4: Allegro 1、2、および 3 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10	4
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 		
5. テクニック 5: Allegro 4 および 5 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10	4
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 		
6. テクニック 6: Pointe <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10	4
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 		
7. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 	10	4
8. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	10	4
<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達 		
VARIATION		
9. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10	4
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 		
10. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 	10	4
<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 		
合計	100	

Advanced 1 (男子)

試験内容	最大点数	合格点数
エクササイズ		
1. テクニック 1: パー <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
2. テクニック 2: ポール・ド・ブラ、センタープラクティス、およびピルエット <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
3. テクニック 3: Adage <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
4. テクニック 4: Allegro 1、2、および 3 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
5. テクニック 5: Allegro 4 および 5 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
6. テクニック 6: Allegro 6 および 7 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
7. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 	10	4
8. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 	10	4
VARIATION		
9. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
10. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 	10	4
合計	100	

Advanced 2 (女子)

試験内容	最大点数	合格点数	
エクササイズ			
1. テクニック 1: パー <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
2. テクニック 2: ポール・ド・ブラ、センタープラクティス、およびピルエット <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
3. テクニック 3: Adage <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
4. テクニック 4: Allegro 1、2、3、および 4 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
5. テクニック 5: Pointe barre および pointe enchaînements 1 および 2 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
6. テクニック 6: Pointe enchaînements 3、4、および 5 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
7. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 		10	4
8. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達 	10	4
VARIATION			
9. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
10. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 	10	4
合計		100	

Advanced 2 (男子)

試験内容	最大点数	合格点数	
エクササイズ			
1. テクニック 1: パー <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
2. テクニック 2: Port de bras、battements tendus および grands battements、battement fondus および ronds de jambe en l'air <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
3. テクニック 3: Pirouettes en dehors in attitude または arabesque、pirouette、enchâinement <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
4. テクニック 4: Adage <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
5. テクニック 5: Allegro 1、2、3、および 4 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
6. テクニック 6: Allegro 5、6、および 7 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
7. 音楽 <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 		10	4
8. 演技 <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達 	10	4
VARIATION			
9. テクニック <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10	4
10. 音楽とパフォーマンス <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ • 表現 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 	10	4
合計		100	

Solo Seal

試験内容	構成要素の得点
VARIATION 1	
<ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 制御とターンアウト • 各部位の調和 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 • 音楽 • 演技 • シラバスの正確さ 	10 10 10 10 10 10 10 10 10
VARIATION 2	
<ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 制御とターンアウト • 各部位の調和 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 • 音楽 • 演技 • シラバスの正確さ 	10 10 10 10 10 10 10 10 10
VARIATION 3	
<ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 制御とターンアウト • 各部位の調和 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 • 音楽 • 演技 • シラバスの正確さ 	10 10 10 10 10 10 10 10 10
フィナーレ	
<ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢、体重の置き方 • 制御とターンアウト • 各部位の調和 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 • 音楽 • 演技 • シラバスの正確さ 	10 10 10 10 10 10 10 10 10

Discovering Repertoire の試験、レベル 2-4 (ユニット: Class)

試験内容	構成要素の得点
テクニック 1: バー <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	
音楽: バー <ul style="list-style-type: none"> • タイミング 	10
<ul style="list-style-type: none"> • 音楽への敏感さ 	
演技: バー <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	10
<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達 	
テクニック 2: Port de bras <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	
テクニック 3: センタープラクティス <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	
テクニック 4: Adage <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	
テクニック 5: Allegro 1 および 2 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	
テクニック 6: Allegro 3 <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 	10
<ul style="list-style-type: none"> • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	
音楽: センター <ul style="list-style-type: none"> • タイミング 	10
<ul style="list-style-type: none"> • 音楽への敏感さ 	
演技: センター <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション 	10
<ul style="list-style-type: none"> • 解釈 • 伝達 	
合計	100

Discovering Repertoire の試験、レベル 2-4 (ユニット: Variation 1、Variation 2)

試験内容	構成要素の得点
テクニック 1: 発達エクササイズ A および B <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10
テクニック 2: 発達エクササイズ C および D <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10
テクニック 3: 発達エクササイズ E および F <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10
テクニック 4: 発達エクササイズ G および H <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 各部位の調和 • 制御 • ライン • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10
音楽: 発達エクササイズ: <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 	10
演技: 発達エクササイズ: <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 	10
Variation: テクニック A <ul style="list-style-type: none"> • 正しい姿勢と体重の置き方 • 制御 • ライン 	10
Variation: テクニック B <ul style="list-style-type: none"> • 各部位の調和 • 空間感覚 • 躍動感の程度 	10
音楽: Variation <ul style="list-style-type: none"> • タイミング • 音楽への敏感さ 	10
演技: Variation <ul style="list-style-type: none"> • 表現 • コミュニケーション • 解釈 • 伝達 	10
合計	100

資格とレポート

得点と達成度の区分

Examination (Solo Seal は除く) と Solo Performance Award では、受験者は最終結果 (パーセントで表示されます) と達成度の区分を受け取ります。達成度の区分には、Pass (合格)、Merit (良)、Distinction (優) の3つがあります。Pass に要求される基準を満たさない受験者には、Standard Not Attained (基準以下) の結果が与えられます。

点数は集計されて合計点数が出ます。合計点数は以下の結果の区分に対応します。

結果の区分	合計点数	メダルの種類 (グレード別試験のみ)
Standard Not Attained	0~39	n/a
Pass	40~54	銅
Merit	55~74	銀
Distinction	75~100	金

以下の**特定**の試験項目の合格は必要ありません。

- Primary in Dance および Grade 1-7
- Grade 1-5 Solo Performance Award
- Intermediate Foundation および Intermediate
- *Discovering Repertoire* (すべてのレベルとユニット)

上記の合格に必要な点数は**どの**セクションからでも加算されます。

Grade 8 の試験では、**試験全体に合格するには、各ダンスで 20 点中 8 点 (つまり 40%) 以上**を獲得する必要があります (**注記:** 各ダンス全体に合格するために、テクニックと音楽/実技のセクションの両方に合格 (4 点を獲得) する必要はありません)。

Advanced 1 および 2 では、**試験全体に合格するには、試験の構成要素からなる得点で 4 点以上**を獲得する必要があります。

それぞれの必要なセクション/構成要素で最小得点に達しない受験者には、**最終結果が 40 以上であっても**「Standard Not Attained (基準以下)」の結果が与えられます。

Solo Seal は授与されるか、授与されないかのいずれかになります。それ以上の採点方法はありませぬ。

資格の授与	4 つのヴァリエーション全体で、受験者は以下のことを一貫して実演しました。 <ul style="list-style-type: none">• 高度な技術的成果• 音楽への生まれながらの反応• 各種のスタイルを対照的な解釈を加えながら楽に実演する能力• 振り付け/内容の正確さ
資格の授与なし	受験者は必要なテクニック、音楽、演技、および振り付けの正確さのレベルに達していない

Solo Seal を受けるには、各構成要素で(10点中)8点以上を獲得する必要があります。構成要素で最小得点に達しない受験者には、「Not awarded (資格の授与なし)」の結果が与えられます。

Discovering Repertoire の試験で同じレベルの3つのすべてのユニットを終了した受験者には、対象レベルの資格が授与されます。結果と達成度の区分は、3つのユニットごとに授与された結果の平均から計算されます。

達成度の区分の表記

以下の表記は、達成度の区分ごとに予想される全体的な成果を一般的に示しています。多くの場合に採点評価の補完的な性質のため、一部の受験者の間では得意な面と不得意な面がある場合があります。

達成度の区分	表記
Distinction	内容で必要とされるスタイルの違いを実技で示すことができ、全体的に安定した正確なテクニックを維持できる。ほぼ全体で音楽性が高度に発達し、実技で適切な表現とコミュニケーションを示すことができる。
Merit	得意領域にばらつきがあるものの、全体的に熟練したテクニックを示すことができる。一貫性に改善の余地はあるものの、音楽的なクオリティが明らかである。持続性に改善の余地はあるものの、実技で表現とコミュニケーションを示すことができる。
Pass	得意領域にばらつきはあるものの、テクニック面では基本的な適性を示すことができる。特定の領域では限られているものの、音楽性が明確に表現されている。実技で表現力とコミュニケーション能力を表現する基本的能力がある。
Standard Not Attained	テクニックに対する認識が全体で示されていない。音楽および実技のクオリティがほとんど示されていない。

結果フォーム、評価レポート、認定証明書、およびメダル

種類	レベル	結果フォーム/ 評価レポート (受験者全員)	認定証明書 (合格者)	メダル (合格者)
Demonstration Class	レベル 1、2		参加証明書	
Examination	PiD、G1-8	✓	✓	✓
	IF、INT、ADV F	✓	✓	
	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2-4	✓	各ユニットの証明書。1つのレベルで3つすべてのユニットを終了した受験者には資格認定証明書 (注意: 資格認定証明書には追加の結果フォームは用意されていません)	
	Solo Seal	✓	✓	
Class Award	PiD、G 1-5	✓	✓	✓
	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2-4	✓	各ユニットの認定証明書	
Solo Performance Award	G 1-5	✓	✓	記章
Presentation Class	G 6-8		参加証明書	

認定証明書はレベル、達成度の区分、および資格情報を特定します。メダルは達成度の区分を特定します。

Solo Seal 合格者は *Focus on Exams* で名前が公表されます。

Grade 6-8、Intermediate Foundation、Intermediate、Advanced Foundation の合格者は、Royal Academy of Dance の [アフィリエイト会員](#) に申し込むことができます。

Advanced 1 および 2 の合格者は、Royal Academy of Dance の [フルメンバーシップ](#) に申し込むことができます。

Advanced 1 に Distinction (優) の成績で合格している受験者は、[Phyllis Bedells Bursary](#) に参加する資格があります (他の要件による)。

Advanced 2 に Distinction (優) の成績で合格している受験者は、[Genée International Ballet Competition](#) に参加する資格があります (他の要件による)。

セクション 3: 規制に関する情報

ねらいと目標

RAD の資格を通して身に付けた知識とスキルは、**継続的成長、生涯学習、および継続教育と高等教育の機会**を与えてくれます。

また、受験者が次のバレエとその他のジャンルのダンスの試験に**進む**ための準備を整えます。

Graded および Vocational Graded Syllabus および *Discovering Repertoire* のプログラムは、高いレベルのダンス実技の達成認定への進路を提供します。上級レベルの資格は、仕事を得ようとする若手の踊り手たちの大多数が通学する Vocational Schools (ヴォケーショナル・スクール) が定める達成度のベンチマークとして通用します。

資格はダンスおよびダンス教師教育で学位課程やプログラムを提供する高等教育機関でも考慮されます。また、プロの踊り手、ダンス教師、振付師、舞踊記譜師、舞踏史学者、ダンス講師、コミュニティダンスのファシリテーターなどの進路や求職に有利に働きます。

ダンスにおける達成は、**運動制御、自己表現、身体の健康と持久力、健康と栄養、規律、知力、自信**などさまざまな適性能力とライフスキルの発達に貢献します。

Graded Syllabus のねらいは以下のとおりです。

- バレエ学習と関連するダンスの分野を推進すること。
- 明確に定義された一連のゴールを提供して生徒の意欲を高めること。
- 教師に各生徒の上達度を知る尺度を提供すること。
- バレエおよび関連するダンスの分野における技術的、音楽的、演技的な技量の習熟度を測ること。
- 運動の一形態としての動きを楽しむことを促進し、これを奨励すること。
- すべての受験者に、ライブ演奏や録音された音楽の伴奏で踊る経験をする機会を提供すること。
- ソロで、あるいはパートナーとともに、または小グループで踊る経験を通して、個人の自信とグループ意識とを助長すること。
- さまざまな音楽スタイルとリズムパターンに合わせて踊ることで、全体的な音楽鑑賞力が深まっていくのを推進すること。
- 安全なダンス練習の指針を推進すること。

Graded Syllabus に基づいた学習経路に従った生徒は、以下のことを示すことができます。

- バレエとキャラクターのダンス分野について、実践的知識を示す能力の向上
- 特定の評価基準に対する達成度についての段階的な指標
- 規定の一連の動きや、スタディー、ダンスを学び、覚え、演ずることを通じた自信の構築
- 自己規律の徹底と他者との協力についての意識と理解
- 実的な経験をとおして、対照的なダンスの分野とそれに伴う音楽の理解

Vocational Graded Syllabus のねらいは以下のとおりです。

- バレエにおける技術的、音楽的および演技的な技量の習熟度を測ること。
- 明確に定義された一連のゴールを提供して生徒の意欲を高めること。
- 受験者に正しいバレエの基礎を教え、さらなるトレーニングやダンスの仕事またはダンスに関連した仕事に就くための準備を整えること。
- 上級レベルに向けてバレエで国際的に認識された資格を獲得する機会を受験者に与えること。
- 特定の評価基準に対するバレエ達成度についての発展的な指標を掲げること。
- 安全なダンス練習の指針を推進すること。

Vocational Graded Syllabus に基づいた学習経路に従った生徒は、以下のことを示すことができます。

- バレエについて深い知識と実地スキルを示す能力の向上

Discovering Repertoire のプログラム のねらいは、以下のとおりです。

- 12歳以上の踊り手たちのバレエ学習と関連するダンスの分野を推進すること。
- バレエにおける技術的、音楽的、演技的な技量の習熟度を測る手段を提供すること。
- 運動の一形態としての動きを楽しむことを促進し、これを奨励すること。
- すべての受験者(特に若年者や成人)に、クラシック バレエの音楽の伴奏で踊る経験をする機会を提供すること。
- ダンスを通して、個人の自信とグループ意識と成長を助長すること。
- クラシック バレエのレパートリーに関連する音楽鑑賞力を養うこと。
- 安全なダンス練習の指針を反映させた、明確に定義された一連のゴールを提供して生徒の意欲を高めること。
- 教師に各生徒の上達度を知り発展させる尺度を提供すること。

Discovering Repertoire のプログラム に基づく学習コースから、生徒は以下の成果を得られます。

- クラシックバレエについて、実践的知識を示す能力の向上
- 特定の評価基準に対する達成度についての段階的な指標
- 規定の一連の動きや、スタディー、ダンスを学び、覚え、演ずることを通じた自信の構築
- 実地的な経験をとおして、対照的なダンスの分野とそれに伴う音楽の理解

目的の適切性

資格は、以下の必要条件ができるだけ満たされないかぎり、目的に適合してるとはいえません。

- 正当性
- 信頼性
- 比較可能性
- 管理容易性
- 偏りの最小限化

RAD はこれらの必要条件を、以下の手段によって満たすことを目的としています。

- 各分野の専門家であり、その評価者としての適性を、厳格かつ包括的な研修プログラムに参加して実証できる試験官と契約する。
- 定期研修セミナーを開催し、標準化を目的とした訪問と行い、適度なエクササイズを頻繁に主催し、各試験官を毎年評価することで、また、試験官の仕事ぶりを見直すことで、試験官の仕事を監視する。
- シラバス (教授要綱) の内容の見直しを行い、ダンス評価のベストプラクティスを規定する方法につながる方法体系を選定する。
- 結果に対するクオリティ保証検査を実施する。これには、適切な場合には得点と調整の統計分析も用いられる。
- 試験にできるかぎり参加しやすくするために、平等性と多様性に関連するポリシーと手続きを定め、障壁となるものを特定して緩和し、すべての受験者がその個人的特性に関わらず、同じ方法で評価されることを保証する。
- 妥当な調整と特別な配慮の設定を、試験に関しても適用する。
- 利害の対立を特定し、これらの問題の管理方法を提示する。

必要な知識、スキル、理解および事前学習認定

各資格の獲得に向けた学習コースを始める上で必要な知識、スキル、および理解の指標は、関連するシラバスの前のレベルの内容に記載されています。

- Primary in Dance Exam および Class Award には、Pre-Primary in Dance Class Award
- Grade 1 の試験、Class Award、または Solo Performance Award には、Pre-Primary in Dance Class Award または試験など

さらに

- Pre-Primary in Dance Class Award には、Dance to Your Own Tune カリキュラム
- Intermediate Foundation には、Grade 4/5
- *Discovering Repertoire* レベル 2 には、Grade 3

RADでは、資格認定のいかなる部分についてもRPL (Recognition of Prior Learning - 事前学習認定) による免除の申し立てを受け付けません。

規制

Royal Academy of Dance は、イングランドでは Office of Qualifications and Examinations Regulation (資格試験監視局：Ofqual)、ウェールズでは Qualifications Wales、北アイルランドでは Council for the Curriculum, Examinations and Assessment (カリキュラム、検査および査定審議会: CCEA) により、Regulated Qualifications Framework (RQF: 規制資格枠組み) において資格を授与するために認定された Awarding Organisation (資格授与機関) です。

Regulated Qualifications Framework (RQF: 規制資格枠組み) は、イングランド、ウェールズ、および北アイルランドで (学位以外の) すべての資格を包括的に構造化したものです。

RQF には、GCSE、A レベル、NVQ などのあらゆる学習分野において、たくさんの種類の資格が含まれており、学習と達成事項の広範な状況でダンスの試験を実施し、知識、スキル、および理解のレベルに相当する水準を認識します。

RQF についての詳細情報は以下のウェブサイトからご覧ください。

<https://www.gov.uk/government/news/ofqual-to-introduce-new-regulated-qualifications-framework>

(このウェブサイトは記載時に正確であることが確認されています)

RAD の Graded と Vocational Graded Examinations (ヴォケーショナルグレード試験) が、イングランド、ウェールズおよび北アイルランドで認定されているその他の規制資格と関連してどのような位置にあるのかを、以下の [171](#) ページの表に説明しています。

以下の [172](#) ページの表には、RAD の資格がどのように RQF で規制されているかを示します。

イングランド、ウェールズ、北アイルランド以外での規制

イングランドおよびウェールズ以外での資格授与認証および認定に関する情報は、RAD 国内オフィスおよびウェブサイトから入手できます。

上達内容と RQF レベルの早見表

RQF レベル	最少年齢	Demonstration Class (未規制)	Class Award (未規制)	Solo Performance Award (規制済み)	Presentation Class (未規制)	Graded Examination (規制済み)	Vocational Graded Examination (規制済み)	Discovering Repertoire Examination (規制済み)
	2歳半	Dance to Your Own Tune						
	5歳		Pre-Primary in Dance					
Entry (初級)	6歳		Primary in Dance			Primary in Dance		
1	7歳		Grade 1	Grade 1		Grade 1		
	7歳		Grade 2	Grade 2		Grade 2		
	7歳		Grade 3	Grade 3		Grade 3		
2	7歳		Grade 4	Grade 4		Grade 4		
	7歳		Grade 5	Grade 5		Grade 5		
	11歳						Intermediate Foundation	
	11歳							
	12歳		Discovering Repertoire レベル 2					レベル 2
3	11歳				Grade 6	Grade 6	Intermediate	
	11歳				Grade 7	Grade 7		
	11歳				Grade 8	Grade 8		
	12歳		Discovering Repertoire レベル 3					レベル 3
	13歳						Advanced Foundation	
4	12歳		Discovering Repertoire レベル 4					レベル 4
	14歳						Advanced 1	
	15歳						Advanced 2	
5	15歳						Solo Seal	

RAD の資格がイングランド、ウェールズ、および北アイルランドで認定されているその他の規制資格と関連してどのような位置にあるのか

レベル	RAD 試験	Regulated Qualifications Framework (RQF: 規制資格枠組み)	Framework for Higher Education (FHEQ)
初級レベル	Primary in Dance Examination	初級レベル認定 Skills for Life (生活基礎技術) の初級レベル、初級レベル アワード、認定証明書とディプロマ Foundation Learning Tier パスウェイ 初級レベルでの実用技術	
1	Grade 1-3 Examination と Solo Performance Award	GCSE での Grade D~G NVQs でのレベル 1 Key Skills (主要スキル) レベル 1 Skills for Life Foundation Diploma (基礎ディプロマ) レベル 1 の BTEC アワード、認定書、ディプロマ Functional Skills (実用技術) レベル 1 OCR Nationals Foundation Learning Tier パスウェイ	
2	Grade 4 および 5 Examination と Solo Performance Award Intermediate Foundation Examination Discovering Repertoire レベル 2 の試験	GCSEs の Grade A*~C NVQs でのレベル 2 レベル 2 の VQs Key Skills (主要スキル) レベル 2 Skills for Life Higher Diploma (高等教育ディプロマ) レベル 2 の BTEC アワード、認定書、ディプロマ Functional Skills (実用技術) レベル 2	
3	Grade 6、7、および 8 の試験 Intermediate および Advanced Foundation Examination Discovering Repertoire レベル 3 の試験	AS/A levels Advanced Extension Awards (上級エクステンション・アワード) International Baccalaureate (国際バカロレア) Key Skills (主要スキル) レベル 3 NVQs でのレベル 3 ケンブリッジ国際アワード 上級と進学ディプロマ レベル 3 の BTEC アワード、認定書、ディプロマ BTEC Nationals OCR Nationals	
4	Advanced 1 および Advanced 2 の試験 Discovering Repertoire レベル 4 の試験	NVQs でのレベル 4 Key Skills (主要スキル) レベル 4 BTEC プロフェッショナルディプロマ、認定書、アワード	高等教育認定書
5	Solo Seal Examination	高等国家ディプロマ 継続教育のディプロマ その他の高等ディプロマ NVQs でのレベル 5 HNC と HND BTEC プロフェッショナルディプロマ、認定書、アワード	高等教育のディプロマ 基礎学位と国家高等ディプロマ
6		プロフェッショナル生産技術の国家ディプロマ BTEC 上級プロフェッショナルディプロマ、認定書、アワード	学位、卒業証明書とディプロマ
7		大学院証明書とディプロマ BTEC 上級プロフェッショナルアワード、認定書、ディプロマ フェローシップとフェローシップディプロマ Translation Advanced プロフェッショナルディプロマの アワード、認定書、ディプロマ	修士号、大学院証明書とディプロマ
8		戦略的方向性のアワード、認定書、ディプロマ	博士号

RAD の資格が RQF でどのように規制されているか

資格の名称	略称	資格番号	単位番号	RQF レベル	EQF レベル	評価点
RAD Entry Level Award in Graded Examination in Dance: Primary in Dance	Primary in Dance	601/2838/0	L/505/6848	初級 3	1	n/a
RAD Level 1 Award in Graded Examination in Dance: Grade 1 (Ballet)	Grade 1 Examination	501/1393/8	A/616/8216	1	2	7
RAD Level 1 Award in Solo Performance in Dance: Grade 1	Grade 1 Solo Performance Award	601/4072/0	D/506/1729	1	2	n/a
RAD Level 1 Award in Graded Examination in Dance: Grade 2 (Ballet)	Grade 2 Examination	501/1389/6	F/616/8217	1	2	7
RAD Level 1 Award in Solo Performance in Dance: Grade 2	Grade 2 Solo Performance Award	601/4568/7	M/506/7003	1	2	n/a
RAD Level 1 Award in Graded Examination in Dance: Grade 3 (Ballet)	Grade 3 Examination	501/1379/3	J/616/8218	1	2	7
RAD Level 1 Award in Solo Performance in Dance: Grade 3	Grade 3 Solo Performance Award	601/4649/7	J/506/2373	1	2	n/a
RAD Level 2 Award in Graded Examination in Dance: Grade 4 (Ballet)	Grade 4 Examination	501/1392/6	L/616/8219	2	3	10
RAD Level 2 Award in Solo Performance in Dance: Grade 4	Grade 4 Solo Performance Award	601/4651/5	M/506/7003	2	3	n/a
RAD Level 2 Award in Graded Examination in Dance: Grade 5 (Ballet)	Grade 5 Examination	501/1405/0	F/616/8220	2	3	10
RAD Level 2 Award in Solo Performance in Dance: Grade 5	Grade 5 Solo Performance Award	601/4652/7	T/506/7004	2	3	n/a
RAD Level 3 Certificate in Graded Examination in Dance: Grade 6 (Ballet)	Grade 6 Examination	501/1375/6	R/616/8223	3	3	13
RAD Level 3 Certificate in Graded Examination in Dance: Grade 7 (Ballet)	Grade 7 Examination	501/1380/X	D/616/8225	3	4	13
RAD Level 3 Certificate in Graded Examination in Dance: Grade 8 (Ballet)	Grade 8 Examination	501/1376/8	H/616/8226	3	4	13
RAD Level 2 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Intermediate Foundation (Ballet)	Intermediate Foundation	501/1582/0	L/616/8222	2	3	28
RAD Level 3 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Intermediate (Ballet)	Intermediate	501/1583/2	K/616/8227	3	4	28
RAD Level 3 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Advanced Foundation (Ballet)	Advanced Foundation	501/1591/1	M/616/8228	3	4	28
RAD Level 4 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Advanced 1 (Ballet)	Advanced 1	501/1378/1	T/616/8229	4	5	33
RAD Level 4 Diploma in Vocational Graded Examination in Dance: Advanced 2 (Ballet)	Advanced 2	501/1489/X	K/616/8230	4	5	38
RAD Level 5 Certificate in Vocational Graded Examination in Dance: Solo Seal (Ballet)	Solo Seal	601/6060/3	L/507/1706	5	5	24
RAD Level 2 Certificate in Classical Ballet Repertoire	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2	603/2484/3	J/616/2483 K/616/3335 M/616/3336	2	3	24
RAD Level 3 Certificate in Classical Ballet Repertoire	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 3	603/2485/5	A/616/3338 T/616/3337 F/616/3339	3	4	27
RAD Level 4 Certificate in Classical Ballet Repertoire	<i>Discovering Repertoire</i> レベル 4	603/2486/7	F/616/3342 T/616/3340 A/616/3341	4	5	30

レベル表記

英国のダンス資格授与機関は、イングランド、ウェールズおよび北アイルランドの監督機関の援助を受け、元々の Graded と Vocational Graded Examinations の資格認定のための一連のレベル評価の表記を、2001年に発展させました。

2010年にこれらの資格を Qualifications and Credit Framework (QCF: 資格と単位の枠組み)に移行させるため、複数の認定機関が Council for Dance, Drama and Musical Theatre (CDMT: ダンス、ドラマ、ミュージカル舞台評議会)の下で協力して元の一連のレベル表記を QCF の汎用的なレベル表記に対応させて見直し、必要に応じて表記に訂正を加えました。最終的に決定された表記は以下の2つの機能を果たすことを目指しています。

- 将来的なダンスの Graded と Vocational Graded Examinations の資格が発展できるような一連のベンチマークを提供すること。
- 資格授与機関内および複数の資格授与機関間で基準を継続的に比較および管理するためのベースとなるベンチマークを提供すること。

Ofqual は 2015 年に QCF の手配を取り下げ、更新された認証の一般条件とそれに伴うレベル表記に置き換え、「成果」文書から各レベルと定義します。これに対し、CDMT は 2015 年にダンスの改訂版レベル別定義を考案しました。これはダンスに対する特定の指示を維持しながら、これらの変更を反映させることを狙いとしています。

これらのレベル別定義を以下の表に示します。

ダンス Graded Examinations 用のレベル表記

一般表記	理解に関する説明 (保有者は…)	スキルに関する説明 (保有者は…ができます)
<p>Level 1 (レベル 1) での達成は理解力、適切な知識を適用する能力、より多い表現形式の動きと芸術的意識についての理解と技術を示します。</p>	<p>基本的な動きを調和させ、レベルに適した正確さとコントロールでステップを組み合わせることにより、テクニック、音楽、演技についての知識と理解を実演します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自ら選択したダンスの分野またはジャンル内での、より多くの表現形式の動きと基本的なテクニックを実演します。 自ら選択したダンスの分野またはジャンルにおいて適切なテンポとリズムで音楽解釈の能力を実演します。 自信と観客への反応をよりよく表現した演技を実演します。
<p>Level 2 (レベル 2) での達成は、さらに豊富な表現形式の動きと芸術的理解に関する技術、理解力、知識を積み重ねることができる能力を、より自信に満ちた信頼性のある技術の適用により示します。</p>	<p>より複雑な動きを調和させ、より正確なよりよいコントロールでステップを組み合わせることにより、テクニック、音楽、演技についての明確な理解があることを実演します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自ら選択したダンスの分野またはジャンルにおいてさらに強化された技能を実演します。 ダンスの分野またはジャンルに適した音楽解釈能力、音楽の内容とスタイルへの感性がより深まったことを実演します。 ダンスの分野またはジャンルに適したスタイルを保ちながら、より広範囲の動きを順序どおりに、よりきめ細かく複雑に実演します。 要求される一連の動きを自信を持って実演します。
<p>Level 3 (レベル 3) での達成は、さらに洗練された豊富な表現形式の動き、および芸術的解釈に関する広範囲な技術、理解力、知識を積み重ねることができる能力を、より自信に満ち、より信頼性のあるさらに繊細な技術の適用により示します。</p>	<p>特定のダンスの分野またはジャンルに関する深い確固とした知識とテクニック、またその音楽への理解があることを実演します。 演技に対する認識とパフォーマーと観客との関係についての理解がより深まったことを実演します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 広範囲の動きを技術的正確さとコントロールを一貫して保ちながら自信を持って実演します。 ダンスの分野またはジャンルに適した、広範囲の音楽の内容とスタイルへの感性がより深まったことを実演します。 空間を利用し、解釈と表現に円熟さと個性を盛り込んで動きの躍動感と流動性を実演します。

ダンス Vocational Graded Examinations 用のレベル表記

一般表記	理解に関する説明 (保有者は…)	スキルに関する説明 (保有者は…ができます)
<p>Level 2 (レベル 2) の習得は、受験者が個人的なダンスへの意欲を持っていただだけのレベルから、ダンスのプロとなるために必要な規律のある態度を持ち出したことを示します。受験者はさらに豊富な表現形式の動きと芸術的理解に関する技術、理解力、知識を積み重ねることができ、より自信に満ちより信頼性のある技術の適用により示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 選択された分野またはジャンルにおいて、要求される手法の雰囲気、躍動感、リズム、技巧と目的に関し、テクニック、音楽、演技への明確な知識と理解があることを実演します。 ● 上記はプロフェッショナルな状況への自覚が深まっていることを示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術的な正確さを以下を持って示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ダンスに必要とされる適切な身体的特徴、中核の安定性、および柔軟性 ・ ラインとスタイルへの明確な意識 ・ 適切に難度な、決められたステップ、動きと手順の実行 ・ 適切な技術的、芸術的専門用語の使用 ● 技巧的な才能をもって、多様な音質への感性が磨かれたことを示します。 ● 表現と演技における確実性が増したことを以下によって示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 発達しつつある音楽的、芸術的技術の駆使 ・ 空間感覚の改善 ・ 観客への直接的なコミュニケーション能力 ・ 該当ジャンルの基幹を成す側面についての確固とした解釈 ・ 自ら選択したダンスの分野またはジャンルの方向性を追求する自信と能力
<p>Level 3 (レベル 3) の習得は、受験者が個人的な明確なダンスへの意欲を持っていただだけのレベルから、ダンスのプロとなるために必要な規律のある態度を持ち出したことを示します。受験者はさらに洗練された動きの表現形式と芸術的解釈に関する多様な技術、理解力、知識の積み重ねを、より自信に満ちより信頼性のあるさらに繊細な技術の適用により示します。加えて、プロフェッショナルな状況へのより深い理解が演技と実践に適用、実施されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 選択されたダンスのジャンルに要求される、深い確固とした知識とテクニック、またその表現形式への理解があることを実演します。 ● 自らの作品に自分のジャンルについての広範囲の知識や理解を適用することができ、また、ダンスのプロとしての役割の知識、安全で健全な業務慣例の必要性和ダンスのプロフェッショナルな状況への知識を示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合的な技能を以下によって実演します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ダンス表現形式の流暢な使用 ・ 一連のよりきめ細やかで複雑な、より広い範囲の動きの習得 ・ より複雑な一連の動きを通じて、適切なスタイルの意識を維持する能力 ・ プロフェッショナルなダンサーとして発展するのに必要な、より多くの動きの表現形式と技術に関する特別な要素またはそのいずれか的一方 ● より深い音楽・芸術的素養を以下のように示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 雰囲気、躍動感、リズムに関するより良い理解 ・ 音楽的雰囲気の繊細で個人的な解釈 ● 受験者は演技を以下を通して示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 適切に難度な、決められたステップ、動きと手順の実行 ・ 躍動感と空間を利用した流動的な動きの表現 ・ 自ら選んだダンスの分野またはジャンルの範囲内での個人的に方向性を解釈する能力と自信、観客をひきつける演技的技巧

一般表記	理解に関する説明 (保有者は…)	スキルに関する説明 (保有者は…ができます)
<p>Level 4 (レベル4) の習得は、受験者が広範囲の技能、知識と理解を蓄積の仕方に、ダンスのプロとなるために必要な規律のある態度を持っていることを示します。受験者はよりよく洗練された動きの表現形式と芸術性を自信と確かさに満ちたプロ意識とともに実演します。</p> <p>加えて、プロフェッショナルな状況へ完全な理解が演技と実践に適用、実施されています</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 受験者自ら選択したダンスのはレパートリーとジャンルの表現形式に関する深い知識を示します。 ● より広義のダンス準備に関して、その他のダンサーに対し、批評的なコメントができる能力を示します。 ● また、ダンスの世界と、ダンスのコレオグラフとの関連性に対する知識、そしてプロのダンサーとしての成長とそれをプロの世界で適用できる土台となる方向性を示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分個人のスタイルを持っていることと技巧をマスターしていることを以下によって示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ スタミナと安全に発達させてきた技術的な強靭さを広範囲の動きで実演 ・ 広範囲に及ぶダンス表現形式の使用 ● また確かな音楽性と芸術性を以下によって示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 雰囲気、躍動感、リズムに関する高度な理解 ・ 音楽に対するさらに成熟した解釈 ● 受験者は自信のある確かな態度で、整合した存在として、以下のように実演します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人的知識および経験を自分が選択したダンスの分野やジャンルに要求されるレパートリーに取り込み、それを即興のベースとして使う能力 ・ 演技の機微 ・ より多様で困難なダンスの選択 ・ 解釈の機微を効果的に伝える能力 (ソロとアンサンブルの両方またはその一方) ・ 自ら選択したダンスの分野またはジャンルのレパートリーを成長し続ける独自性とスタイルを持って解釈する能力 ・ 演技の技法への柔軟で自信にあふれたアプローチ

注記: Level 5 のダンス用のレベル表記はありません。

合計資格時間と指導付き学習時間

Total Qualification Time (TQT: 合計資格時間) は、平均的な学習者が資格の授与に必要な達成度に到達して実技で示すのに必要な合計時間数を示します。

TQT は以下で構成されています。

- (i) 指導付き学習の資格に割り当てられた時間数 (**指導付き学習時間**) および
- (ii) 学習者が、準備、練習、または評価など教育や研修へのあらゆる他の形式の参加に費やす可能性がかなり高い推定時間数。これは教師の指示に従って行われますが、指導付き学習とは異なり、教師 (または他の教育や研修提供者) から直接指示を受けたり、教師の監視下では実施されません。

生徒一人ひとりの学習速度は異なり、生徒ごとの受験トレーニングの長さは教師の裁量に任せられます。

しかしながら、Vocational Graded Examinations に向けて学習している学生は、低レベルのクラスにおいては週に最低2つのシラバス (教授要綱) からなるクラスに、レベルが上がるにつれてより多くのシラバス (教授要綱) のクラスに出席する必要があります。長い目で見て、特に急激な成長が見られる場合に、より長い時間を費やすのが生徒にとって有益といえます。

Regulated Qualifications Framework (RQF) に配置された RAD 資格取得を目標とする一般的な学習者が要する時間を以下の表に示します。

Grade 1 から Advanced 2 までの Graded と Vocational Graded Examinations では、これらの時間は 2015/16 年に UK ダンス資格授与組織が作成した Total Qualification Time (TQT) の決定に基づきます。

Primary in Dance および Solo Seal Examination では、これらの資格が 2015 年に RQF に配置されたときに行われた指導付き学習時間/単位数の決定に従っています。

合計資格時間:

資格	授業学習時間 ガイドライン	追加学習	合計資格時間
Primary in Dance Examination	40	0	40
Grade 1 Examination	60	10	70
Grade 1 Solo Performance Award	50	10	60
Grade 2 Examination	60	10	70
Grade 2 Solo Performance Award	50	10	60
Grade 3 Examination	60	10	70
Grade 3 Solo Performance Award	50	10	60
Grade 4 Examination	75	20	95
Grade 4 Solo Performance Award	60	15	75
Grade 5 Examination	75	20	95
Grade 5 Solo Performance Award	60	15	75
Grade 6 Examination	90	40	130
Grade 7 Examination	90	40	130
Grade 8 Examination	90	40	130
Intermediate Foundation Examination	150	125	275
Intermediate Examination	150	125	275
Advanced Foundation Examination	150	125	275
Advanced 1 Examination	150	175	325
Advanced 2 Examination	150	225	375
Solo Seal Examination	180	60	240
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 2	180	60	240
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 3	210	60	270
<i>Discovering Repertoire</i> レベル 4	240	60	300

Universities and Colleges Admissions Service (UCAS)

RQF レベル 3 での RAD 試験は、英国内の大学、単科大学、高等教育機関 (HEI) への入学に必要な UCAS ポイント表に含まれています。Grade 6-8、Intermediate または Advanced Foundation で Pass (合格) 以上の成績を収めた受験者は、試験結果をポイント表に加算できます。

各ダンス試験に割り当てられるポイントは、以下の表に示すとおりです。

Examination	Pass	Merit	Distinction
Grade 6	8	10	12
Grade 7	12	14	16
Grade 8	16	18	20
Intermediate	8	14	20
Advanced Foundation	16	20	24

Size 区分: 2

Grade 区分: 8-10 (Grade 8)、6-8 (Grade 7)、4-6 (Grade 6)

UCAS ポイントに向けて RAD ダンス資格を使用する場合は、申請書の一部として関連する**すべての**資格を入力する必要があります。大学/HEI でポイントスコアを満たすのに何を使用できるか決定します。通常は、取得した最も高いレベルの資格のみが使用されますが、大学/HEI の裁量により、特定の状況によっては 1 つ以上の資格を認める場合もあります。

詳しくは、次をご覧ください。

<https://www.ucas.com/advisers/guides-and-resources/information-new-ucas-tariff-advisers>

<https://www.ucas.com/ucas/undergraduate/getting-started/entry-requirements/tariff/calculator>

ダンスの資格をポイント計算機に追加するには次のように行います。

- 資格フィールドに「graded」と入力すると、Dance の Grade 6、7、8 がドロップダウンリストに表示されます。適切な資格を選択します。
- 資格フィールドに「vocational」と入力すると、Intermediate および Advanced Foundation オプションが表示されます。適切な資格を選択します。

個人学習記録 (PLR)

PLR は学習活動と達成内容についての検証済みの記録で、英国内のすべての学習者の達成度を記録する仕組みです。PLR のサービスは無料で利用できます。学習提供者やアドバイザーはこのシステムを利用して、学習者が自分の達成内容についてのデータをオンラインで一括して閲覧し、理解できるように支援することができます。

RAD 試験を PLR にアップロードすることを希望する受験者は、登録時に ULN (Unique Learner Number: 個別学習者番号) が必要です。ULN をお持ちでない場合は、学習提供者 (通常、学校やカレッジなど、受験者の「所属組織」) またはそれができない場合は、RAD を通してお申し込みください。

PLR にアップロードできるのは、Register of Regulated Qualifications (管理資格対象目録) (Primary in Dance - Grade 8 の試験、Grade 1-5 Solo Performance Award および Vocational Graded Examination) に含まれている資格の結果のみです。

PLR は Learning Records Service (LRS) によってホストされ管理されています。詳細は以下を参照してください。

<https://www.gov.uk/government/publications/learning-records-service-the-plr-for-learners-and-parents>